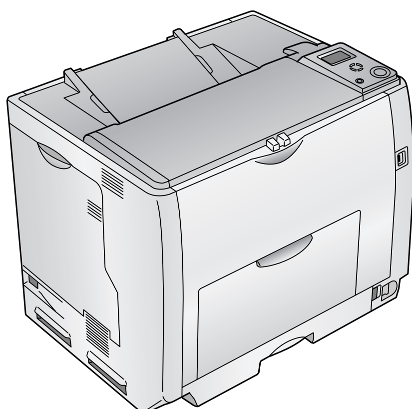
Offirio

EPSON
EXCEED YOUR VISION

LP-S6500/LP-S4500

使い方ガイド

- 本機を日常使っていただく上で必要な情報を掲載しています。
- 本書は製品の近くに置いてご活用ください。



本書中のマーク、画面、表記について

マークの意味

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。



補足説明や参考情報を記載しています。



用語の説明を記載していることを示しています。


関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.3 の画面を使用しています。

ハガキの表記

本書では、日本郵政公社製のハガキを郵便ハガキと記載しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® Server 2003, Standard Edition（32 ビットバージョン）

Microsoft® Windows® Server 2003, Enterprise Edition（32 ビットバージョン）

Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ「Windows 98」、「Windows Me」、「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Server 2003」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS の表記

Mac OS 9.1 ～ 9.2.x

Mac OS X v10.2、v10.3、v10.4

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ「Mac OS 9」、「Mac OS X」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Mac OS」と表記しています。

もくじ

本機の紹介と各部の名称と役割

本機の紹介

本機の特長は以下の通りです。

●エコ印刷モードに対応

本製品では、印刷品質とランニングコストのバランスが取れた印刷物を提供するために消耗品（トナーカートリッジや感光体ユニット）の寿命を常に監視し、消耗品交換時期はメッセージを 2 段階に分けて表示して通知するようにしています。通常は、エラーメッセージが表示された時点で消耗品を交換していただきます。しかし、本製品では消耗品の寿命を通知するエラーメッセージが表示されたときに、操作パネルの［印刷可］ボタンを押すことで、一旦、消耗品の交換時期を先送りし印刷を継続することができます。この印刷モードを「エコ印刷モード」と呼びます。エコ印刷モードをご活用いただくことで、お客様ご自身で消耗品の交換時期を決めることができ、よりいっそう経済的なプリンタの運用が可能になります。エコ印刷モードの詳細は、以下のページを参照してください。

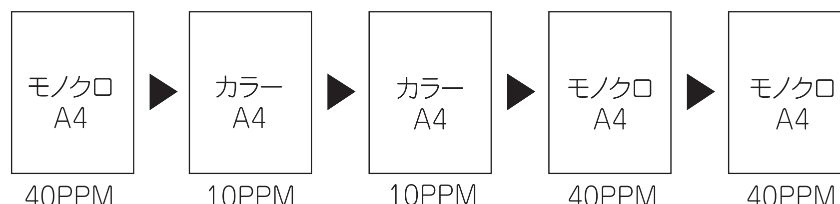
☞ 本書 73 ページ「エコ印刷モードのご紹介」

●カラー10PPM*、モノクロ 40PPM（A4 普通紙 / 連続印刷時）の高速印刷を実現

高速エンジンにハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらに USB インターフェイス対応により、高速印刷を実現しています。

＊　PPM （Pages Per Minute）：1 分間に印刷できる用紙（A4 サイズ紙連続印刷時）のページ数

＜カラーページとモノクロページの混在するデータを出力した場合＞



＊　良好な画質を得るために印刷中に画像調整が入り、上記の印刷速度が出ない場合があります。また、用紙サイズによっては、定着器の安全性を保つために、途中でプリンタが一時停止する場合があります。

●ワイド操作パネルの搭載

漢字も表示できるワイドな液晶パネルを採用していますので、メッセージを確認しやすく操作が簡単です。また、標準状態でトナーや用紙の消耗品の残量を確認したり、エラーが発生したときに対象方法を確認することもできます。

●パスワード印刷機能

オプションのハードディスクユニットを装着している場合は、コンピュータから送られたデータをプリンタのハードディスクに一旦保存し、操作パネルからパスワードを入力してその場で印刷することができます。人に見られたくない書類などは、安心してご自身で印刷できるセキュリティを確保できます。

●さまざまな用紙サイズと用紙種類に対応

郵便ハガキからA3サイズの用紙への印刷に対応しています。ハガキや各種封筒、さらに不定形紙（最大297×431.9mm）までさまざまな種類の用紙への印刷が可能です（印刷領域は用紙の端から 5mm を除いた範囲）。

●デュアル給紙に自動両面印刷対応

定形サイズの用紙を給紙できる用紙カセットと、ハガキや封筒などの特殊紙も給紙できる MP トレイを標準装備しています。また、コンパクトな本体に自動両面印刷機能を標準搭載していますので、追加投資することなく自動両面印刷を行うことができ、印刷枚数を半減させることができます。

●USB インターフェイスとネットワークインターフェイスを標準装備

USB 2.0 インターフェイスを標準搭載したコンピュータと USB 2.0 インターフェイスに対応した OS の組み合わせであれば、USB 2.0 インターフェイスによる高速データ転送も可能になります。また、ネットワークインターフェイスも標準装備していますので、各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

● USB メモリ接続機能搭載

USB メモリ（USB フラッシュメモリなどのデバイス）を本体前面の USB デバイスコネクタに接続して、文書ファイル（専用ツールにて変換が必要）や画像ファイル（JPEG、TIFF ファイル）を直接印刷することができます。以下のような状況でこの印刷機能をご利用ください。

・コンピュータを起動せずによく使う定型文書を印刷したい

・外出先でコンピュータを使わずに直接印刷したい

・ネットワーク共有されているプリンタで、人に見られたくない印刷データを印刷したい

・コンピュータやネットワークのトラブルで印刷できないときに、プリンタから直接印刷したい

● ネットワーク対応

ネットワークインターフェイスを標準装着していますので、各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。また、オプションのインターフェイスカードを増設することもできます。

●カラーコピーシステム（オプションのコピーシステム装着時のみ）

オプションのコピーシステム（CS-9000）を装着して別売りのスキャナを接続すれば、カラーコピー機としてもご利用いただけます。

● C-PGI 機能による、高画質のカラー印刷（カラー印刷時）

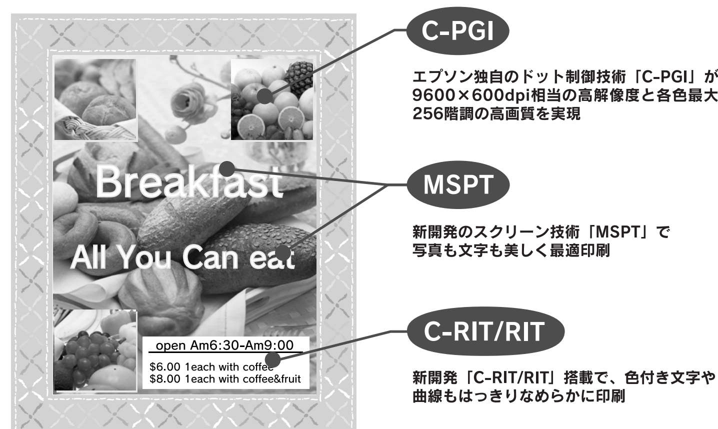
EPSON 独自の C-PGI(Color Photo&Graphics Improvement) 機能により、三原色の各色最大 256 階調の表現が可能になり、写真などの微妙な色調やグラデーションのある印刷データをより美しく印刷することができます。

● MSPT 機能による、写真も文字も美しい最適印刷を実現（カラー印刷時）

MSPT(Multi Screen Printing Technology) は、1 枚のドキュメントの中に存在する写真や文字を自動識別して、それぞれに異なった線数のスクリーンを混在させ、写真にも文字にも、グラフにも最適な高品位印刷を実現します。

● C-RIT/RIT 機能による、なめらかな文字や曲線の印刷

EPSON 独自の C-RIT(Color Resolution Improvement Technology)/RIT(Resolution Improvement Technology) 機能は、印刷時に解像度を高精度で制御することにより、なめらかな印刷を可能にする EPSON 独自の機能です。カラー印刷、モノクロ印刷どちらにも有効です。階調表現をより細かく制御することで、文字の輪郭や曲線などの印刷時、ギザギザのない美しい印刷が可能です。



●PGI 機能による、階調性豊かな印刷（モノクロ印刷時）

EPSON 独自の PGI（Photo&Graphics Improvement）機能により、写真やグラデーションなど、モノクロの階調が変化する画像データを、より階調性豊かに表現できます。PGI 機能を有効に設定し、印刷品質を［高品質］（600dpi）に設定することにより、さらに美しい出力結果が得られます（印刷データのサイズによってはメモリの増設が必要な場合があります）。



解像度［はやい］, PGI 無効
（ハーフトーン処理を有効）



解像度［きれい］, PGI 有効

●各種の色補正機能を装備（カラー印刷時）

印刷の目的、印刷するデータに合わせて最適な色補正を行うことができます。

- オートフォトファイン !5
  EPSON 独自の画像解析 / 処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。高度な画像編集ソフトを使って処理するようなプロの技を、簡単な操作で実現させることができます（データそのものは補正されません）。
- ドライバによる色補正
  あらかじめ、写真やグラフィックなど印刷するデータに合わせた色補正の設定が用意されています。また、明度やコントラスト、シアン / マゼンタ / イエローの三原色を任意に設定して色補正を行うこともできます。
- ICM（Windows 98/Me/2000/XP）/ColorSync（Mac OS）
  ディスプレイ上での表示と、プリンタからの印刷結果の微妙な色の違いを補正するカラーマッチング機能です。
- sRGB（Windows）
  スキャナやディスプレイなどが sRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング（色合わせ）を行って印刷します。

●印刷内容に合わせてスクリーン線数を選択可能（カラー印刷時）

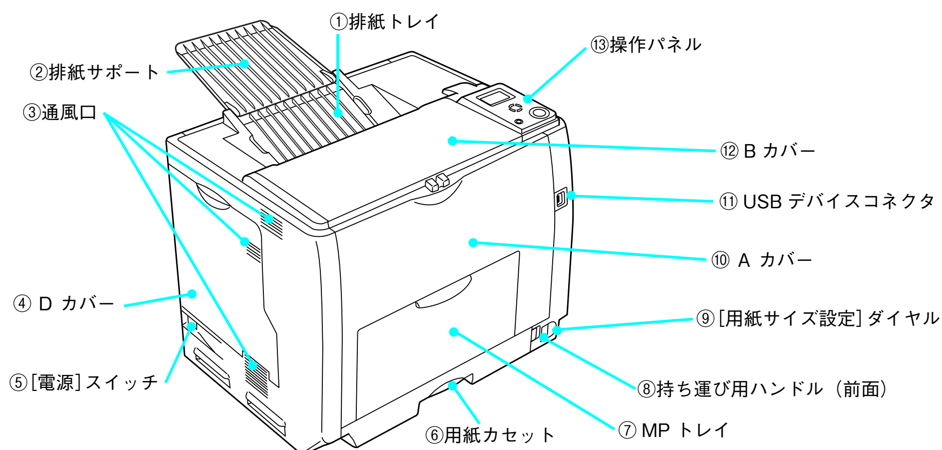
写真などの微妙な色調やグラデーションのある画像を印刷したい場合や、小さい文字や細い線をはっきりと印刷したい場合、それぞれの目的に合わせてスクリーン（線数）をプリンタドライバ上で選択できます。

●各種ユーティリティを添付

コンピュータ上からプリンタの状態を監視できる EPSON ステータスモニタ（Windows/Mac OS 対応）、またバーコードの作成が簡単にできる EPSON バーコードフォント（Windows のみ対応）を標準添付しています。

各部の名称と役割

前面 / 左側面



①排紙トレイ
排紙された用紙を保持します。

②排紙サポート
A3 などの大きいサイズの用紙を排紙するときに起こします。

③通風口
プリンタの過熱を防ぐための空気の通風口です。通風口をふさがないでください。

④ D カバー
トナーカートリッジや感光体ユニットなどの消耗品を交換するときに開けます。

⑤[電源]スイッチ
「｜」側を押すと電源が入ります。「○」側を押すと電源が切れます。

⑥用紙カセット
A3、A4、B5 などの定形紙がセットできます。

⑦MP トレイ（マルチパーパストレイ）
A3、A4、B5 などの定形紙や特殊紙（郵便ハガキ、往復郵便ハガキ、OHP シート、封筒）などの本機で使用できるすべての用紙がセットできます。

⑧持ち運び用ハンドル（前面）
プリンタを移動するときに引き出します（持ち運び用ハンドルは背面にもあります）。

⑨[用紙サイズ設定]ダイヤル
用紙カセットにセットした用紙のサイズを設定します。

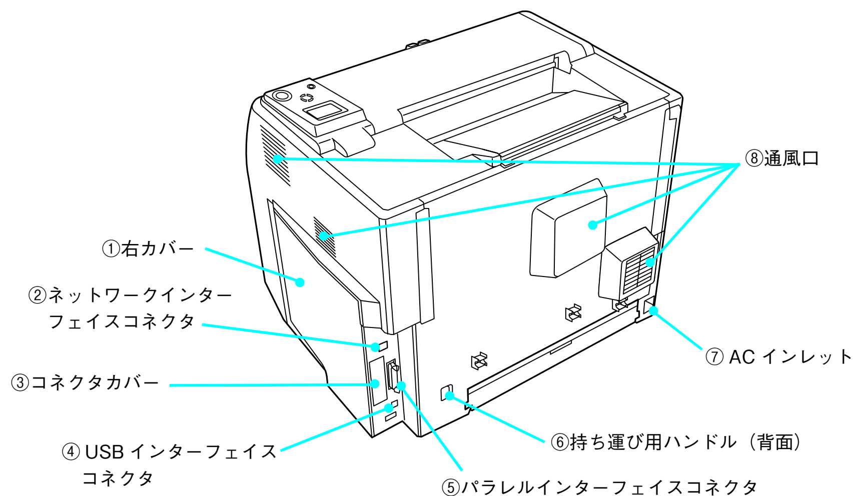
⑩ A カバー
プリンタ内部で用紙が詰まったときに開けます。

⑪USB デバイスコネクタ
USB メモリ（USB フラッシュメモリなどのデバイス）を接続して、操作パネルから直接印刷できます。

⑫B カバー
プリンタ内部で用紙が詰まったときに開けます。

⑬操作パネル
プリンタの状態を示す液晶ディスプレイやランプ、プリンタの機能を設定するときなどに押すボタンがあります。
☞ 本書 84 ページ「操作パネルの使い方」

背面 / 右側面



① 右カバー
オプションの増設メモリ /ROM モジュール /HDD などを取り付けるときに取り外します。

② ネットワークインターフェイスコネクタ
コンピュータとプリンタをネットワークインターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

③ コネクタカバー
オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

④ USB インターフェイスコネクタ
コンピュータとプリンタを USB インターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

⑤ パラレルインターフェイスコネクタ
コンピュータとプリンタをパラレルインターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

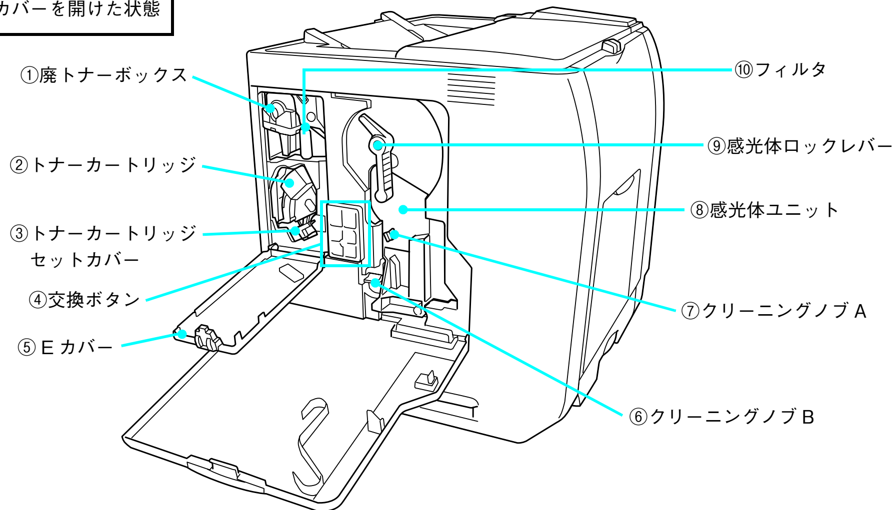
⑥ 持ち運び用ハンドル（背面）
プリンタを移動するときに引き出します（持ち運び用ハンドルは前面にもあります）。

⑦ AC インレット
電源コードの差し込み口です。

⑧ 通風口
プリンタの過熱を防ぐための空気の通風口です。通風口をふさがないでください。

左側（内部）

D カバー、E カバーを開けた状態



① 廃トナーボックス
印刷時などに出る余分なトナーを回収するボックスです。廃トナーがいっぱいになったら交換します。

② トナーカートリッジ
印刷用トナーが入っています。ブラック（K）、イエロー（Y）、シアン（C）、マゼンタ（M）の 4 本をセットします。

③ トナーカートリッジセットカバー
トナーカートリッジを交換するときにカバーを開閉します。

④ 交換ボタン
トナーカートリッジを交換するときに、交換する色のボタンを押します。

⑤ E カバー
トナーカートリッジや廃トナーボックス、フィルタなどの消耗品を交換するときに開けます。

⑥ クリーニングノブ B
露光窓を清掃します。

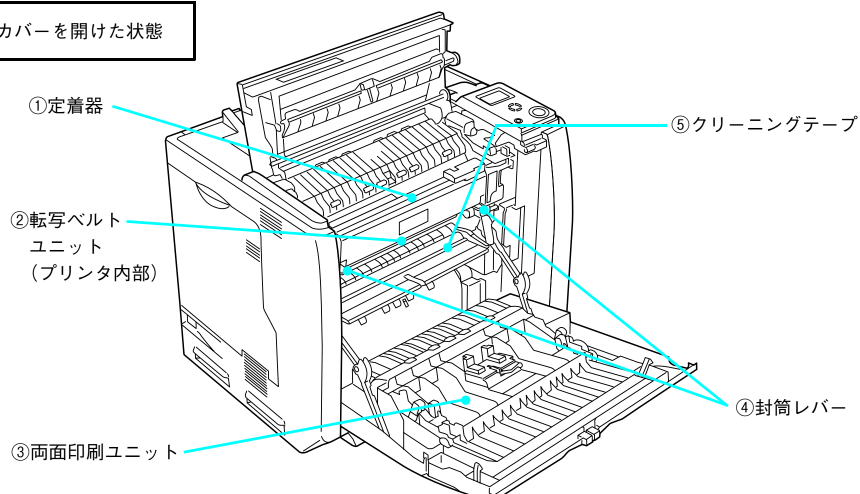
⑦ クリーニングノブ A
感光体の内部を清掃します。

⑧ 感光体ユニット
感光体に電荷を与えて印刷する画像を作ります。

⑨ 感光体ロックレバー
感光体ユニットを固定するためのレバーです。感光体ユニットを交換するときにロックを解除します。

⑩ フィルタ
プリンタ内に浮遊するトナーを回収するフィルタです。廃トナーボックス交換時、フィルタも同時に交換します。

前側（内部）



①定着器
用紙にトナーを定着させる部分です。

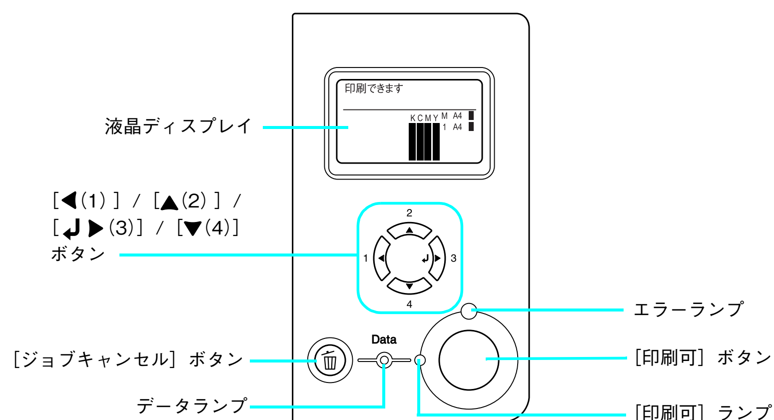
②転写ベルトユニット
感光体で生成した各色のトナー像を用紙に転写する装置です。

③両面印刷ユニット
用紙の両面に自動で印刷するための装置です。

④封筒レバー
封筒に印刷する場合は、左右 2 個のレバーを必ず［封筒］の位置まで下げます。封筒以外の用紙に印刷する場合は、必ず元の［標準］に戻してください。

⑤クリーニングテープ
用紙が帯電するので、その除電を行います。

操作パネル



操作パネルの詳細は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 84 ページ「操作パネルの使い方」

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。 分解禁止を示しています。 濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。 製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、アース接続して使用することを示しています。

⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。すぐに電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約されている場合）、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。すぐに電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、保守契約店（保守契約されている場合）、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	通風口など開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。

⚠警告	
	取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。
	電源プラグは、異物が付着した状態で使用しないでください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • ホコリなどの異物が付着したまま使用しない • ホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
	電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。
	表示されている電源（AC 100V）以外は使用しないでください。 表示以外の電源を使うと感電・火災の原因となります。
	電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱し火災の原因となります。家庭用電源コンセント（AC 100V）から電源を直接取ってください。
	添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。 感電・火災の原因となります。
	添付されている電源コードを、他の機器で使用しないでください。 感電・火災の原因となります。
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードの上に重い物を載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない 電源コードが破損したら、保守契約店（保守契約されている場合）、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。 アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災の原因となります。電源コードのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。 • 電源コンセントのアース端子 • 銅片などを 650mm 以上地中に埋めた物 • 接地工事（第３種）を行っている接地端子 アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。 ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合は、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
	次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。 • ガス管（引火や爆発の危険があります） • 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です） • 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）

⚠警告

消耗品（トナーカートリッジ、廃トナーボックス、感光体ユニット）を、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。一部の使用済みの消耗品は回収しておりますのでご協力をお願いします。

こぼれたトナーを吸引したり、皮膚に触れないようにしてください。また、電気掃除機で吸い取らないでください。
トナーは人体に無害ですが、処理時にはマスクや手袋を着用してください。また、こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火する可能性があります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などでふき取ってください。

トナーが手や服などに付いてしまったり、誤って目や口に入ってしまったときは、以下の処置をしてください。
- 皮膚にトナーが付いてしまった場合は、石鹸を使ってよく洗い流してください。
- 衣服にトナーが付いてしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。
- 目にトナーが入ってしまった場合は、水でよく洗い流してください。
- トナーを吸引してしまった場合は、その環境から離れ、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んでしまった場合は、トナーをすぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。

⚠注意

子供の手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

トナーカートリッジは子供の手の届く場所に保管しないでください。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。

他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。

本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。

本機は重い（LP-S6500 約 45.3kg、LP-S4500 約 42.5kg：標準用紙カセット 1 および消耗品を含み、オプションを除く）ので、開梱や移動の際は 1 人で運ばないでください。
必ず 2 人以上で運んでください。

本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。

⚠注意

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険や故障の原因となります。次のような場所には設置しないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、壁から一定のすき間（左 65cm、右 20cm、後 22cm）を空けてください。また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。

本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。

本製品を移動する場合は、電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

インターフェイスケーブルやオプション製品を装着および取り外すときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして、電源コードを抜いてから行ってください。
感電や故障の原因となることがあります。

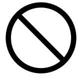
オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。

紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。

使用中にプリンタのAカバーやBカバーを開けたときは、注意ラベルで示す定着器部分に触れないでください。
内部は高温（最高約 200 度）になっているため、火傷のおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをすることがあります。



⚠注意	
	本製品の排気には、人体に影響を与えるような物性は含まれておりませんが、お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じる場合があります。下記のような条件での使用は避けてください。 • 製品の環境使用条件外での使用 • 狭い部屋での複数レーザープリンタの使用 • 換気が悪い場所での使用 • 上記条件下での長時間連続稼働

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失など）は、補償いたしかねます。

USB メモリ使用時のご注意

本機に USB メモリ（USB フラッシュメモリなどのデバイス）を装着して使用するときは、以下の 3 点も併せてご留意ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはコンピュータ、その他の機器へのデータ転送が正常に行えなかった場合、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失等）は、補償致しかねます。

動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、USB メモリ内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

USB メモリを譲渡 / 廃棄するときのご注意

USB メモリを譲渡 / 廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、USB メモリ内のデータを完全に消去することをお勧めします。コンピュータ上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。または廃棄時、USB メモリを物理的に破壊することもお勧めします。

本製品使用時のご注意

送信したデータについて

以下の状態にあるデータについては保護されません。

- 通信経路上にあるデータ
- プリンタのメモリ、ハードディスクなどに一時的に保存されているデータ

透かし印刷について

透かし印刷は、プリンタから出力した印刷物（原本）の不正コピーを抑制する機能であり、情報漏えいの防止や、コピーしたときに必ず透かし文字が浮き上がるという保証はできません。

下記のような条件によって、透かし文字が濃過ぎたり、印刷物の全面に透かし印刷されなかったり、コピーしたときに文字が浮き上がらないことがあります。

- 複写機、ファックス機、コピーに使用する入力機器（デジタルカメラやスキャナなど）と出力機器（プリンタなど）の機種や設定、組み合わせ
- 本製品のプリンタドライバの設定、消耗品（トナーなど）の状態や出力する用紙種類

設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		10～35℃ 15～85%

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

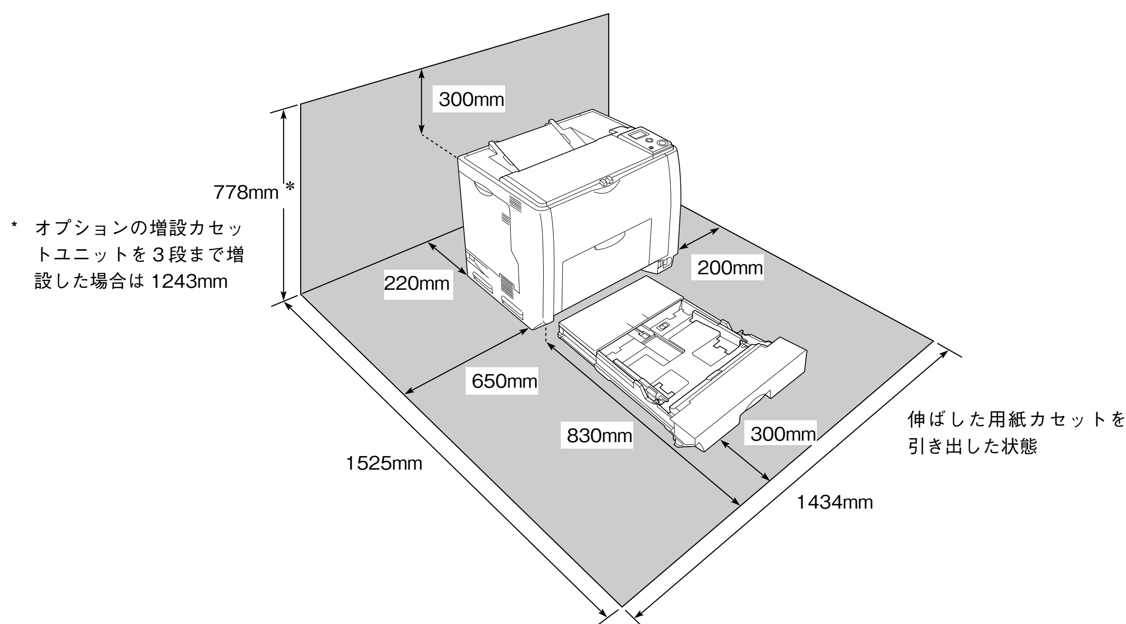
直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所	湿度変化の激しい場所
火気のある場所	水に濡れやすい場所	揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所
		ベンジン	
震動のある場所	加湿器に近い場所		
震　動			

！注 意

テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。また、静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

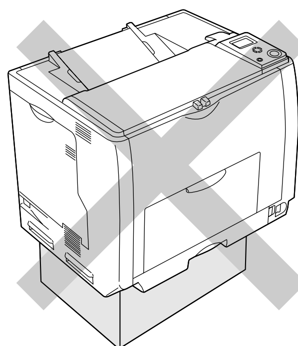
設置スペース

用紙やトナーカートリッジが交換しやすいよう、下図のスペースを確保してください。



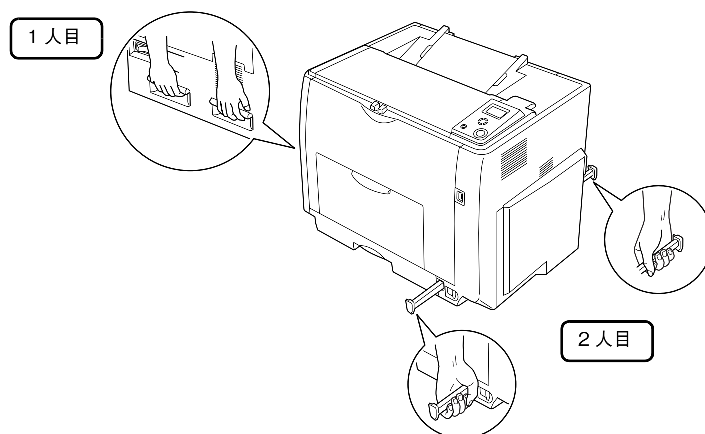
！注 意

必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。プリンタ底面より小さい台の上に設置すると、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出してしまうため、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。また、落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



設置作業時のご注意

本機の質量はLP-S6500約45.3kg、LP-S4500約42.5kgありますので（標準用紙カセット1および消耗品を含み、オプションを除く）、持ち運びには十分注意してください。プリンタを持つときは、下図のように本体をはさんで2人で持ち、持ち運び用ハンドルに手をかけて運んでください。また、下図以外の部分に手をかけて運ぶとプリンタが損傷する原因となります。



用紙を正しくセットするには

印刷できる用紙の種類

EPSON 製の用紙

次の EPSON 製用紙が使用できます。

使用可能な用紙		型番（サイズ）	説明
普通紙	EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙	LPCPPA3（A3） LPCPPA4（A4） LPCPPB4（B4）	普通紙への印刷において、最良の印刷品質を得ることができる用紙です。MP トレイ、用紙カセット（標準 / オプション）のどちらからでも給紙できます。
特殊紙	EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート	LPCOHPS1（A4）	EPSONカラーレーザープリンタ専用のOHPシートです。MPトレイからのみ給紙できます。 本書 36 ページ「OHP シートへの印刷」

注意 上記以外の EPSON 製専用紙は、本機で使用しないでください。プリンタ内部での紙詰まりや故障の原因となります。

参考 EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙の両面に印刷する場合は、用紙の包装開封面（包装紙の合わせ目のある側）を先に印刷面として印刷してください。

一般の用紙

EPSON 製の専用紙以外では、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照してください。
☞ 本書 29 ページ「特殊紙への印刷」

使用可能な一般の用紙		説明
普通紙	コピー用紙	一般の複写機などで使用する用紙です。
	上質紙	紙厚は 64 ～ 90g/m^2 の範囲内のものが使用可能です。
	再生紙 *1	紙厚は 64 ～ 90g/m^2 の範囲内のものが使用可能です。
特殊紙	郵便ハガキ *2	郵便ハガキが使用可能です。往復郵便ハガキの場合は、中央に折り跡のないものをお使いください。 ☞本書 29 ページ「ハガキへの印刷」
	封筒 *3	使用できる定形サイズの封筒は洋形 0 号、長形 3 号です。紙厚が 75 ～ 90g/m^2 の範囲内のものをお使いください。 ☞本書 31 ページ「封筒への印刷」
	厚紙 *4	紙厚が 91 ～ 163g/m^2 の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。 ☞本書 34 ページ「厚紙への印刷」
	ラベル紙	レーザープリンタ用またはコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。 ☞本書 35 ページ「ラベル紙への印刷」
	不定形紙	用紙幅が 98.5 ～ 297.0mm、用紙長が 148.0 ～ 431.9mm、紙厚が 64 ～ 163g/m^2 の範囲内のものをお使いください。 ☞本書 37 ページ「不定形紙への印刷」

*1 再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 ～ 25 度、湿度 40 ～ 60% の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。また、4 連郵便ハガキは使用できません。給紙ローラの清掃方法は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

*3 封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷をすることをお勧めします。ハート社製レーザープリンタ専用の封筒への印刷をお勧めします。

*4 厚紙の紙厚は 90g/m^2 を超えて 163g/m^2 以下のものを指しますが、本書では「91 ～ 163g/m^2」という記載をしています。

参考

- 用紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。また、大量に印刷する場合も、試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。
- ハガキや封筒などの特殊紙に連続印刷する場合で、思い通りの位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうようなときは、用紙を 1 枚ずつセットして印刷してください。

各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量

本機の給紙装置で使用できる用紙の種類は次の通りです。特殊紙を使用する場合は、必ず MP トレイにセットしてください。また、特殊紙は用紙別にセット方法や注意事項が異なりますので以下のページを参照してください。

本書 29 ページ「特殊紙への印刷」

給紙方法		用紙種類		用紙サイズ （ ）内は操作パネルの上での表記です。	紙厚	容量 *1
標準装備の給紙装置	MP トレイ	普通紙、 EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙		A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Government Letter（GLT）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）、Executive（EXE）、F4	64 ～ 90g/m^2	150 枚 *2
		特殊紙	郵便ハガキ	100 × 148mm（はがき）	190g/m^2	50 枚 *2
			往復郵便ハガキ	148 × 200mm（往復はがき）		
			封筒 *3	洋形 0 号、長形 3 号	75 ～ 90g/m^2	15 枚 *2
			ラベル紙	A4	91 ～ 163g/m^2	50 枚 *2
			厚紙	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Government Letter（GLT）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）、Executive（EXE）、F4	91 ～ 163g/m^2	75 枚 *2
			不定形紙	幅：98.5 ～ 297.0mm 長さ：148.0 ～ 431.9mm	64 ～ 90 g/m^2	150 枚 *2
					91 ～ 163g/m^2	75 枚 *2
			EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート	A4	100g/m^2	60 枚 *2
	用紙カセット	普通紙、 EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙		A3、A4、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Ledger（B）	64 ～ 90g/m^2	250 枚 *4
オプション	増設カセットユニット（LPA3CZ1CU2/LPA3CZ1CT2/LPA3CZ1CC2）	普通紙、 EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙		A3、A4、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Ledger（B）	64 ～ 90g/m^2	500 枚 *5

*1 セットできる用紙の高さは用紙ガイド内側の最大枚数表示までです。最大枚数表示を超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。

*2 セットできる枚数は使用環境によって異なります。総厚 17mm までセット可能です。

*3 ハート社製レーザープリンタ専用の封筒への印刷をお勧めします。

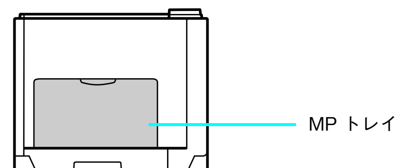
*4 セットできる枚数は使用環境によって異なります。総厚 27mm までセット可能です。

*5 セットできる枚数は使用環境によって異なります。総厚 53mm までセット可能です。

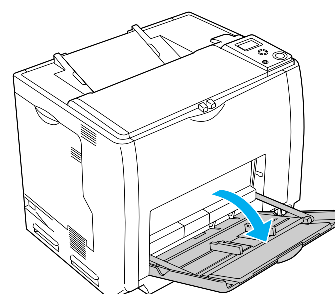
MP トレイへの用紙のセット

本機に標準装備されているトレイは、本機で印刷可能なすべての用紙をセットできる MP トレイ（マルチパーパストレイ）です。セットできる用紙の種類や容量の詳細は、以下のページを参照してください。

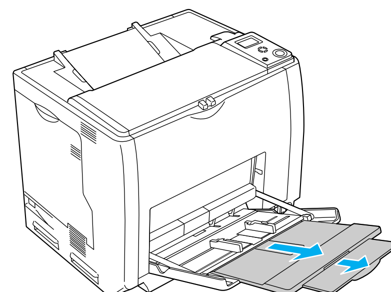
☞ 本書 19 ページ「各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量」



1 MP トレイを開きます。

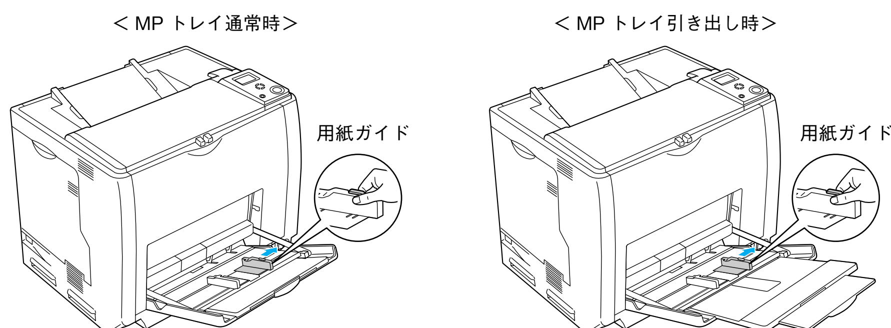


2 A3、B4、B（Ledger）、LGL（Legal）サイズの用紙をセットする場合は、MP トレイの先端を引き延ばします。



3 用紙ガイドのツマミをつまんで、用紙がセットできるように広げます。

用紙のセット方向は、用紙サイズによって異なります。下表を参照して、用紙ガイドを、用紙がセットできるように移動します。



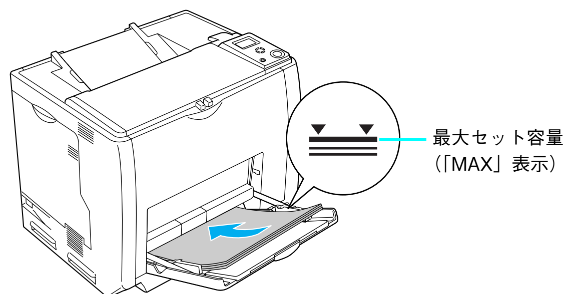
	MP トレイ通常時	MP トレイ引き出し時
給紙方向に対して横長にセット	A4、B5、Letter、Executive、Goverment Letter、封筒（洋形 0 号）	ー（この組み合わせはありません）
給紙方向に対して縦長にセット	A5、Half-Letter、Government Legal、F4、郵便ハガキ、往復郵便ハガキ、封筒（長形 3 号）	A3、B4、Legal、Ledger

! 注意 用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙サイズに合っていないと、紙詰まりを引き起こす可能性があります。

4 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を下にして用紙をセットします。

- セットする方向は 3 の表を参照してください。
- 用紙は最大 150 枚(普通紙 64g/m^2)までセットできます。用紙ガイド内側の最大セット容量表示を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。
- 特殊紙をセットするときは、以下のページを参照してください。
  ☞ 本書 29 ページ「特殊紙への印刷」
- 自動両面印刷をする場合は、 1 ページ目を印刷する面を下にしてください。

<例：MP トレイ通常時 / 横長セット時>

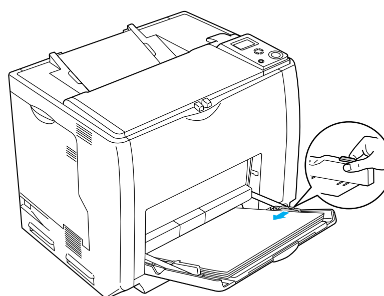


⚠注意	用紙をセットするときは用紙の側面で手をこすってけがをしないように注意してください。薄い用紙の側面は鋭利な状態になっていて危険です。

5 用紙ガイドのツマミをつまんで用紙の端に合わせます。

!注意
用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙サイズに合っていないと、用紙関連のエラーが発生する場合があります。

<例：MP トレイ通常時 / 横長セット時>



以上で MP トレイへの用紙のセットは終了です。

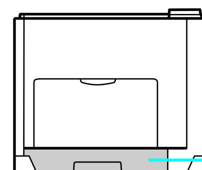
セットした用紙サイズは操作パネルで設定します。設定方法の詳細は、「ユーザーズガイド」(PDF) を参照してください。

!注意	セットした用紙サイズは、操作パネルで正しく設定してください。正しく設定されていないと用紙関連のエラーが発生したり、意図した印刷結果が得られない場合があります。

用紙カセット 1（標準カセット）への用紙のセット

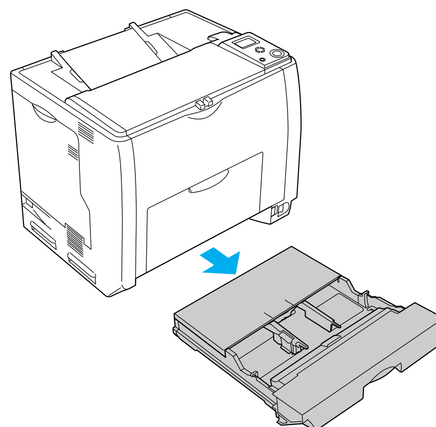
本機に標準装備されている用紙カセットにセットできる用紙の種類や容量の詳細は、以下のページを参照してください。

☞ 本書19ページ「各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量」

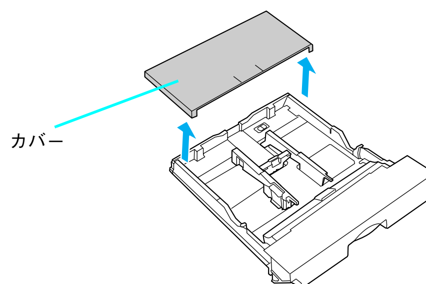


参考	
	• プリンタドライバには［用紙カセット 1］、操作パネルには［カセット 1］として表示されます。 • 用紙カセットの代わりにオプションの用紙カセット（LPA3CYC3）をセットすることができます（LPA3CYC2 はセットできません）。

1 **用紙カセットをプリンタから引き出します。**

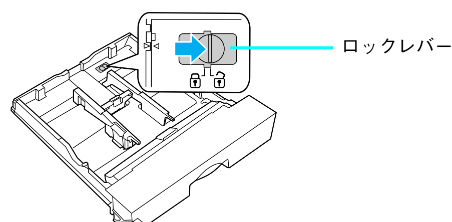


2 **用紙カセットのカバー両端を持ち、取り外します。**

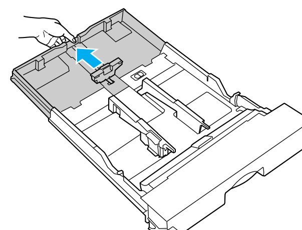


3 **A3、B4、Ledger（B）、Legal（LGL）サイズの用紙をセットする場合は、用紙カセットの後部を引き出します。**

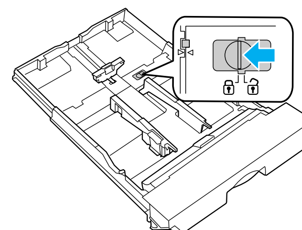
① 用紙カセットのロックレバーを図の位置まで移動し、ロックを解除します。



② 用紙カセットの後部を止まるところまで引き出します。



③ ロックレバーを図の位置まで移動してロックします。用紙をセットする前に、ロックレバーが正しい位置にロックされていることを確認してください。

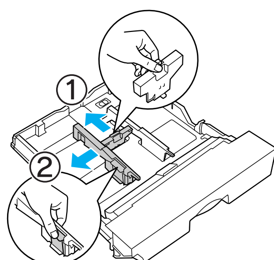


! 注意
ロックレバーをロックしないと、正常に印刷できません。

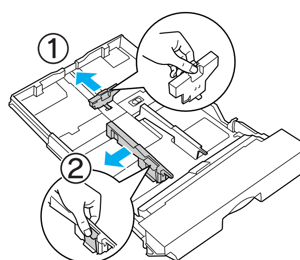
4 用紙ガイド（縦）/（横）を用紙がセットできるように移動します。

① 用紙ガイド（縦）のツマミをつまんで、セットする用紙サイズに合わせます。
② 用紙ガイド（横）のツマミをつまんで、用紙がセットできるように広げます。

<用紙カセット通常時>



<用紙カセット引き出し時>



用紙のセット方向は、用紙サイズによって異なります。下表を参照して、用紙ガイド（縦）/（横）を、用紙がセットできるように移動します。

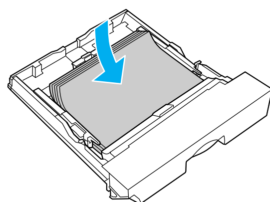
	用紙カセット通常時	用紙カセット引き出し時
給紙方向に対して横長にセット	A4、B5、Letter	ー（この組み合わせはありません）
給紙方向に対して縦長にセット	ー（この組み合わせはありません）	A3、B4、Legal、Ledger

! 注意
用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙サイズに合っていないと、紙詰まりを引き起こす可能性があります。

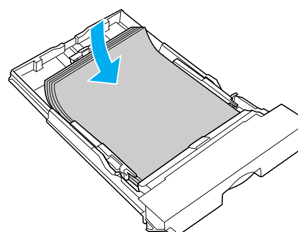
5 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして用紙をセットします。

セットする方向は 4 の表を参照してください。

<用紙カセット通常時>

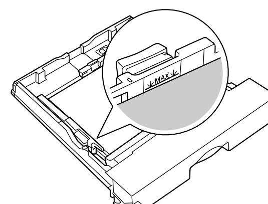


<用紙カセット引き出し時>



⚠注意
用紙をセットするときは用紙の側面で手をこすってけがをしないように注意してください。薄い用紙の側面は鋭利な状態になっていて危険です。

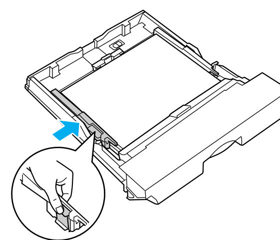
! 注意
用紙は最大 250 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。用紙ガイド（横）内側の最大セット容量表示を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。



6 **用紙ガイド（横）を用紙の端に合わせます。**

用紙ガイド（横）のツマミをつまんで、用紙サイズに合わせます。

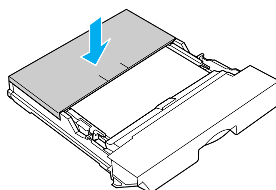
＜例：用紙カセット通常時＞



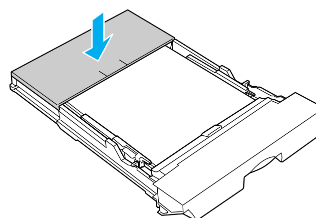
> **！注意**
>
> 用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙サイズに合っていないと、用紙関連のエラーが発生する場合があります。

7 **用紙カセットのカバーを取り付けます。**

＜用紙カセット通常時＞

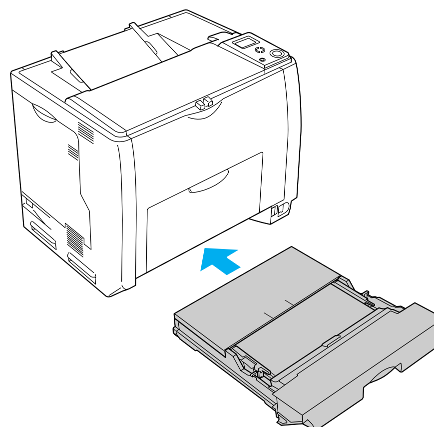


＜用紙カセット引き出し時＞



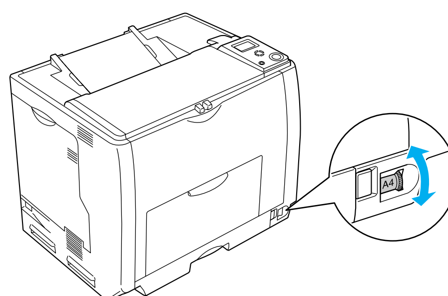
8 **用紙カセットをプリンタにセットします。**

＜例：用紙カセット通常時＞



9 **［用紙サイズ設定］ダイヤルを、セットした用紙サイズに設定します。**

設定できる用紙サイズは、A3、A4、B4、B5、Legal（LG 14"）、Letter（LT）、Ledger（LD17"）です。



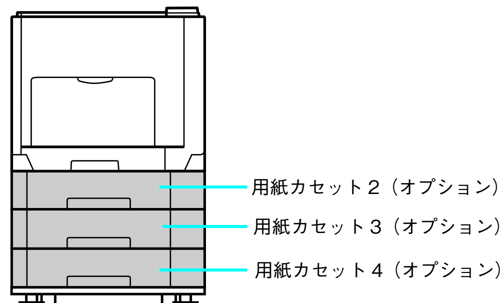
> **！注意**
>
> - 印刷中は［用紙サイズ設定］ダイヤルを操作しないでください。
> - ［用紙サイズ設定］ダイヤルは、セットした用紙サイズに合わせて正しく設定してください。正しく設定されていないと用紙関連のエラーが発生したり、意図した印刷結果が得られない場合があります。

以上で標準用紙カセット 1 への用紙のセットは終了です。

用紙カセット 2 ～ 4(オプション)への用紙のセット

本機には標準装備されている用紙カセット 1 のほかに用紙カセットを 3 段まで増設できます。オプションの増設カセットユニットを 3 段増設している場合は、上から［用紙カセット 2］［用紙カセット 3］［用紙カセット 4］としてご利用いただけます。セットできる用紙の種類や容量の詳細は、以下のページを参照してください。

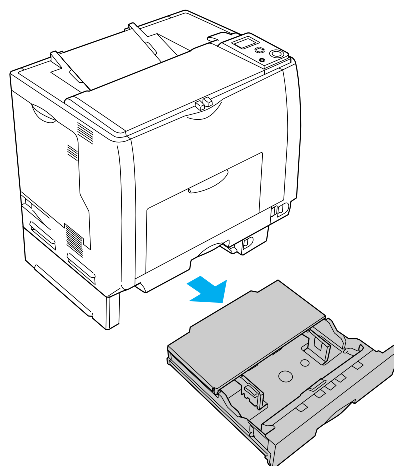
☞ 本書19ページ「各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量」



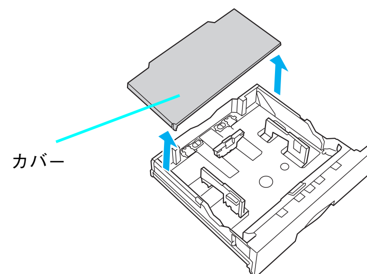
> **参考**
> - オプションの増設カセットユニット装着時は、プリンタドライバには［用紙カセット 2］［用紙カセット 3］［用紙カセット 4］、操作パネルには［カセット 2］［カセット 3］［カセット 4］と表示されます。
> - オプションの増設カセットユニットには、オプションの用紙カセット（LPA3CYC2）をセットすることができます（LPA3CYC3 はセットできません）。

ここでは、プリンタのすぐ下に装着した増設カセットユニット（用紙カセット 2）を図示して説明していますが、用紙カセット 3 ～ 4 も同様の手順で用紙をセットすることができます。

1 **用紙カセットを増設カセットユニットから引き出します。**

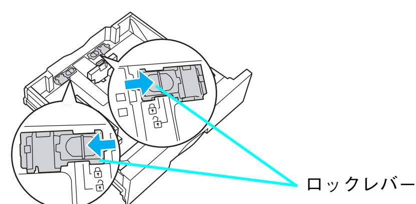


2 **用紙カセットのカバー両端を持ち、取り外します。**

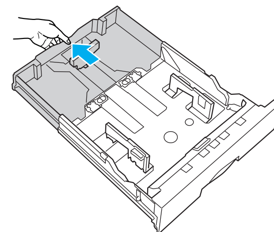


3 **A3、B4、Ledger（B）、Legal（LGL）サイズの用紙をセットする場合は、用紙カセットの後部を引き出します。**

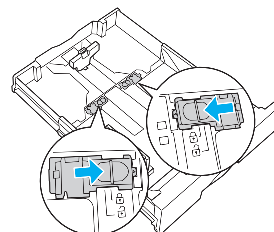
① 用紙カセットのロックレバー（2 箇所）を図の位置まで移動し、ロックを解除します。



② 用紙カセットの後部を止まるところまで引き出します。



③ ロックレバー（2　箇所）を図の位置まで移動してロックします。用紙をセットする前に、ロックレバーが正しい位置にロックされていることを確認してください。



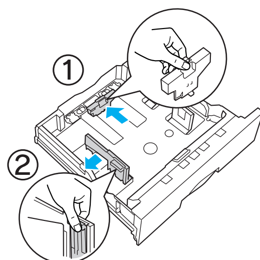
> **! 注意**
> ロックレバーをロックしないと、正常に印刷できません。

4 用紙ガイド（縦）/（横）を用紙がセットできるように移動します。

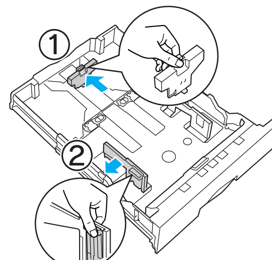
① 用紙ガイド（縦）のツマミをつまんで、セットする用紙サイズに合わせます。

② 用紙ガイド（横）のツマミをつまんで、用紙がセットできるように広げます。

＜用紙カセット通常時＞



＜用紙カセット引き出し時＞



用紙のセット方向は、用紙サイズによって異なります。下表を参照して、用紙ガイド（縦）/（横）を、用紙がセットできるように移動します。

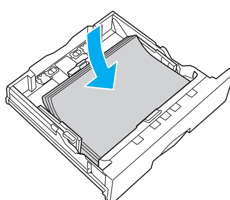
	用紙カセット通常時	用紙カセット引き出し時
給紙方向に対して横長にセット	A4、B5、Letter	ー（この組み合わせはありません）
給紙方向に対して縦長にセット	ー（この組み合わせはありません）	A3、B4、Legal、Ledger

> **! 注意**
> 用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙サイズに合っていないと、紙詰まりを引き起こす可能性があります。

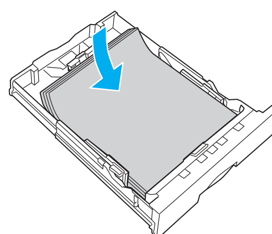
5 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして用紙をセットします。

セットする方向は 4 の表を参照してください。

＜用紙カセット通常時＞

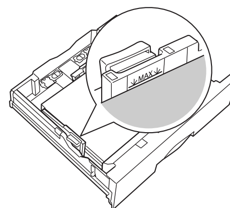


＜用紙カセット引き出し時＞



⚠注意　用紙をセットするときは用紙の側面で手をこすってけがをしないように注意してください。薄い用紙の側面は鋭利な状態になっていて危険です。

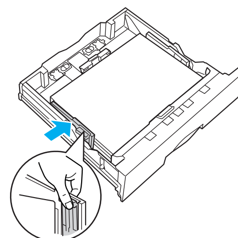
！注意　用紙は最大 500 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。用紙ガイド（横）内側の最大セット容量表示を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。



6 用紙ガイド（横）を用紙の端に合わせます。

用紙ガイド（横）のツマミをつまんで、用紙サイズに合わせます。

＜例：用紙カセット通常時＞

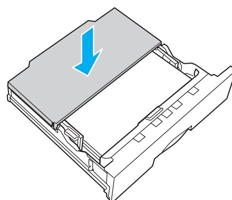


！注意

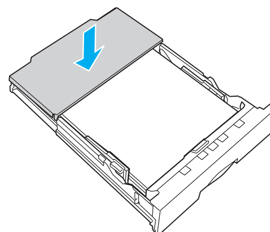
用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙サイズに合っていないと、用紙関連のエラーが発生する場合があります。

7 用紙カセットのカバーを取り付けます。

＜用紙カセット通常時＞

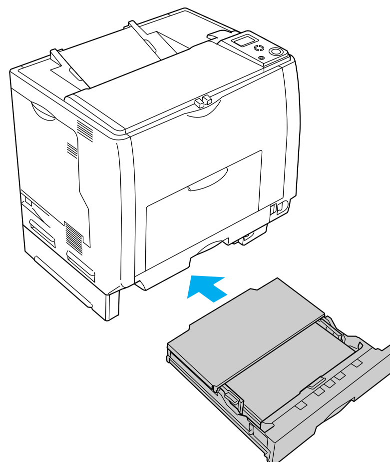


＜用紙カセット引き出し時＞



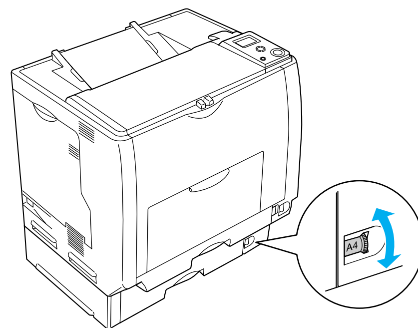
8 用紙カセットを増設カセットユニットにセットします。

＜例：用紙カセット通常時＞



9 ［用紙サイズ設定］ダイヤルを、セットした用紙サイズに設定します。

設定できる用紙サイズは、A3、A4、B4、B5、Legal（LG 14"）、Letter（LT）、Ledger（LD17"）です。



！注意

- 印刷中は［用紙サイズ設定］ダイヤルを操作しないでください。
- ［用紙サイズ設定］ダイヤルは、セットした用紙サイズに合わせて正しく設定してください。正しく設定されていないと用紙関連のエラーが発生したり、意図した印刷結果が得られない場合があります。

以上で用紙カセット 2 ～ 4 への用紙のセットは終了です。

特殊紙への印刷

ここでは、ハガキなど特殊紙への印刷方法を説明します。特殊紙は、MP トレイにセットしてください。標準用紙カセット 1 や増設用紙カセットユニット（オプション）からの特殊紙の印刷はできません。

! 注意	特殊紙への印刷は、以下の設定、操作説明を必ず守ってください。印刷不良の原因となります。

参考
- 特殊紙に印刷すると、通常の印刷に比べて印刷速度が遅くなります。これは、特殊紙への良好な印刷を行うために、プリンタ内部で印刷速度の調整を行っているためです。
- ハガキや封筒などの特殊紙に連続印刷する際に、思い通りの位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうようなときは、用紙を 1 枚ずつセットして印刷してください。

ハガキへの印刷

郵便ハガキまたは往復郵便ハガキ（折り跡のないもの）を使用できます。

! 注意

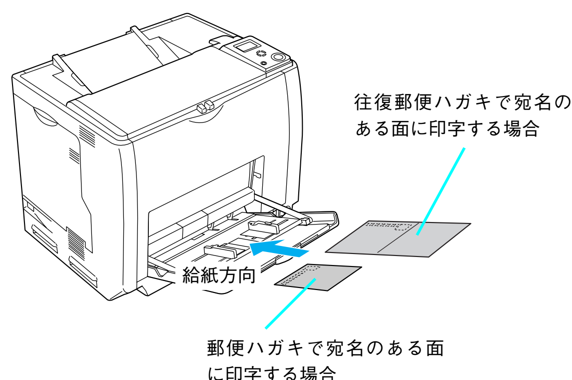
以下のハガキは使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。
- インクジェットプリンタ用の専用ハガキ
- 表面に特殊コート、糊付けが施されたハガキ、圧着ハガキ
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで印刷した後のハガキ
- 中央に折り跡のあるハガキ
- 4 連郵便ハガキ、私製ハガキ、絵ハガキなどの厚い（164g/m^2 以上）ハガキ
- 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ
- 他のプリンタや複写機で一度印刷したハガキ
- 大きく反っているハガキ（反りを修正してご使用ください。）
- 絵入りハガキを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなる場合があります。

両面に印刷する場合は、良好な印刷結果を得るために、宛名面を印刷してから、通信面を印刷してください。

1 **MP トレイにハガキをセットします。**

セット方法は、下表と図を参照してください。

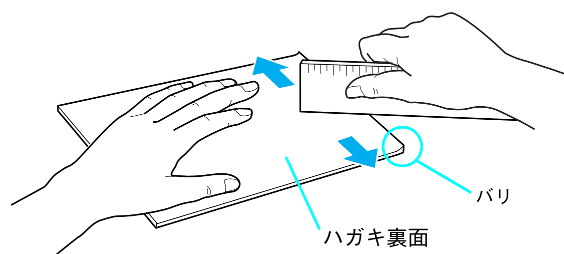
セット枚数	50 枚または総厚 17mm（MP トレイのみ）
印刷面	下
セット方向	縦長



参考
- 印刷する前に、同サイズの用紙で試し印刷をして印刷位置や印刷方向などの確認をしてください。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかったときは、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。
- 裏面（または表面）に印刷したハガキの反対面に印刷するときは、ハガキの反りを直してからプリンタにセットしてください。
- 印刷する面を下に向けてセットしてください。宛名印字をするときは、宛名面を下にしてセットします。

ハガキの「バリ」除去について

ハガキによっては、裏面に「バリ」（裁断時のかえり）が大きいために、給紙できない場合があります。印刷する前にハガキ裏面を確認し「バリ」があるときは以下の方法に従って除去してください。ハガキを水平な所に置いて、定規などを「バリ」がある部分に垂直にあてて矢印方向に 1 ～ 2 回こすり、「バリ」を除去します。



> **！注意** 「バリ」除去の際に発生した紙粉をよく払ってから給紙してください。ハガキに紙粉が付着したまま給紙すると、用紙が給紙できなくなるおそれがあります。

2 操作パネルで、印刷するハガキのサイズを設定します。

［給紙装置設定］－［MP トレイサイズ］で、［はがき］または［往復はがき］を選択してください。

☞ 本書 84 ページ「操作パネルの使い方」

3 下表を参照してプリンタドライバの設定をし、印刷を実行します。

☞ 本書 39 ページ「印刷するには」

プリンタドライバの設定		ダイアログ	項目	設定値
郵便ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	［ハガキ 100 × 148mm］
			給紙装置	［MP トレイ］
			用紙種類	［指定しない］、［ハガキ（裏面）］＊
	Mac OS 9	用紙設定	用紙サイズ	［ハガキ］
		プリント	給紙装置	［MP トレイ］
			用紙種類	［指定しない］、［ハガキ（裏面）］＊
	Mac OS X（v10.2 以降）	ページ設定	用紙サイズ	［ハガキ］
		印刷設定	給紙装置	［MP トレイ］
			用紙種類	［指定しない］、［ハガキ（裏面）］＊
往復郵便ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	［往復ハガキ 148 × 200mm］
			給紙装置	［MP トレイ］
			用紙種類	［指定しない］、［ハガキ（裏面）］＊
	Mac OS 9	用紙設定	用紙サイズ	［往復ハガキ］
		プリント	給紙装置	［MP トレイ］
			用紙種類	［指定しない］、［ハガキ（裏面）］＊
	Mac OS X（v10.2 以降）	ページ設定	用紙サイズ	［往復ハガキ］
		印刷設定	給紙装置	［MP トレイ］
			用紙種類	［指定しない］、［ハガキ（裏面）］＊

＊ 片面印刷後さらにもう一方の面に印刷するときは、［用紙種類］を［ハガキ（裏面）］に設定してください。

封筒への印刷

本機で使用可能な封筒のサイズは、洋形０号、長形３号のみです。紙厚は 75g/m² ～ 90g/m² のものをお勧めします。封筒の品質は、製造メーカー＊によって異なります。また、封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷することをお勧めします。また、大量の封筒を購入する前にも、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

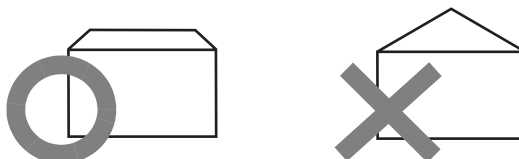
＊　ハート社製レーザープリンタ専用の封筒への印刷をお勧めします。

！注意

以下の封筒は使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。特に糊付け加工が施されている封筒は、致命的な故障の原因になる場合がありますので絶対に使用しないでください。

- 封の部分に糊付け加工が施されている封筒
- 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒
- リボン、フックなどが付いている封筒
- 他のプリンタや複写機で一度印刷した封筒
- 二重封筒
- 窓付きの封筒
- 耐熱温度最高約 200 度で変質する可能性のあるインクで印刷された封筒
- フラップが開いた状態で 148mm 以下の封筒
- フラップの形状が三角の封筒

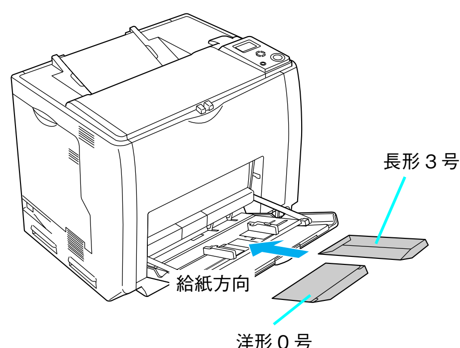
フラップの形状が三角の封筒は、正常な給紙や排紙ができません。フラップの形状が台形の封筒をお使いください。また、フラップを折り曲げない状態で用紙長が 148mm より長い封筒を使用してください（例：洋形 0 号の封筒は、フラップを折り曲げた状態で 120mm のため、28mm より長いフラップが必要です）。ただし、フラップ長が 45mm 以下の封筒を使用してください。



奥までしっかりセットしても給紙されなかったときは、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。

1　MP トレイに封筒をセットします。

セット枚数	15 枚または総厚 17mm（MP トレイのみ）
印刷面	下（封筒裏面を上＊） ＊裏面には印刷できません。
セット方向	洋形０号： フラップ部を開いたまま、フラップ部が給紙方向に対して後方になるように横長にセット
	長形３号： フラップ部を開いたまま、フラップ部が給紙方向に対して後方になるように縦長にセット



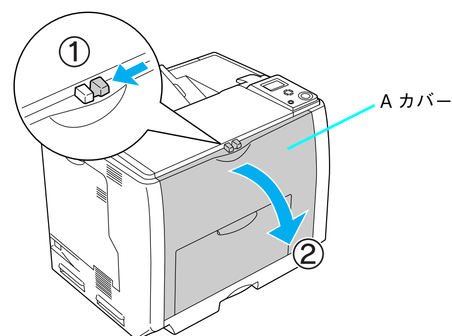
2　操作パネルで、印刷する封筒のサイズを設定します。

［給紙装置設定］－［MP トレイサイズ］で、［洋形０号］または［長形３号］を選択してください。

☞ 本書 84 ページ「操作パネルの使い方」

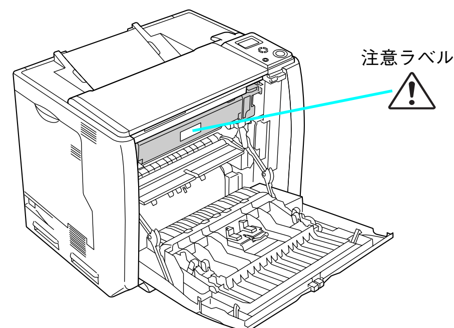
3 ツマミをつまんで、A カバーを図のように開けます。

MP トレイに用紙がセットされているときは、用紙を取り除いて MP トレイを閉めてから A カバーを開けてください。



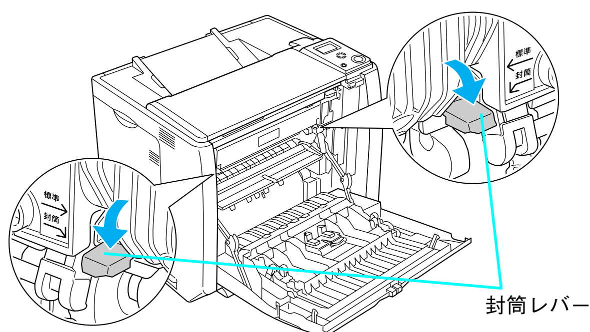
⚠注意

- A カバーを開けたとき、定着器部分に手を触れないようご注意ください。内部は高温（最高約 200 度）になっているため、火傷のおそれがあります。
- プリンタ内部に手を入れるときは十分に注意してください。けがをするおそれがあります。



! 注意 プリンタ内部のローラやギアには手を触れないでください。故障の原因になります。

4 封筒レバー（左右）を［封筒］に合わせます。



5 A カバーを閉じます。

6 下表を参照してプリンタドライバの設定をし、印刷を実行します。

本書 39 ページ「印刷するには」

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	[洋形 0 号 120 × 235mm]、 [長形 3 号 120 × 235mm]
		給紙装置	[MP トレイ]
Mac OS 9	用紙設定	用紙サイズ	[洋形 0 号]、[長形 3 号]
	プリント	給紙装置	[MP トレイ]
Mac OS X（v10.2 以降）	ページ設定	用紙サイズ	[洋形 0 号]、[長形 3 号]
	印刷設定	給紙装置	[MP トレイ]

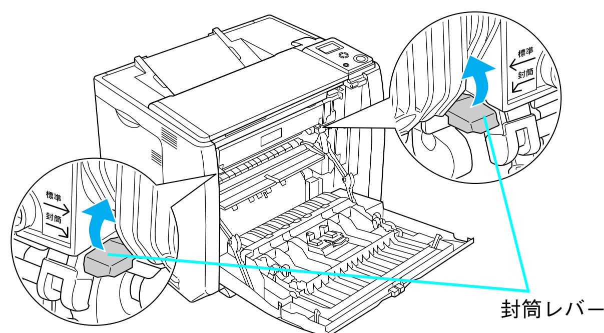


思い通りの方向に印刷できないときは、[180 度回転]（Windows）/ [180 度回転印刷]（Mac OS 9*）をご利用ください。設定方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

* Mac OS 9.x でのみ設定できます。Mac OS X v10.2 以降では設定できません。



封筒以外の用紙に印刷する場合は、封筒レバーを必ず元の位置（[標準]）に戻してください。封筒レバーが正しく設定されていないと、正しく給紙できなかったり、印刷品質が低下することがあります。



厚紙への印刷

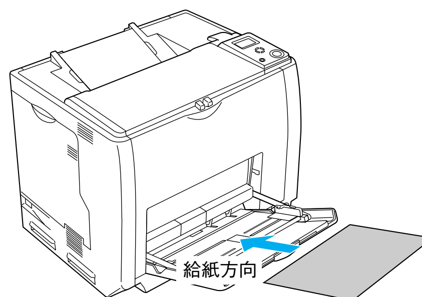
本機では、厚紙は厚さ 91 ～ 163g/m² の用紙に印刷することができます。厚紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量の厚紙を購入する前や大量の印刷を行う前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

> **参考** 厚紙の裏面へ印刷する場合は、反りを十分直してからセットしてください。

1 MP トレイに厚紙をセットします。

セット方法は、下表と図を参照してください。

セット枚数	75 枚または総厚 17mm（MP トレイのみ）
印刷面	下
セット方向	横長または縦長（用紙サイズにより異なる） 本書 20 ページ「MP トレイへの用紙のセット」



2 操作パネルで、印刷する厚紙のサイズと紙種を設定します。

- ［給紙装置設定］－［MP トレイサイズ］で、用紙サイズを選択してください。
- ［プリンタ設定］－［紙種］で［厚紙］を選択してください。
  本書 84 ページ「操作パネルの使い方」

3 下表を参照してプリンタドライバの設定をし、印刷を実行します。

本書 39 ページ「印刷するには」

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	［厚紙］、［厚紙（裏面）］*
Mac OS 9	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	［厚紙］、［厚紙（裏面）］*
Mac OS X（v10.2 以降）	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	印刷設定	給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	［厚紙］、［厚紙（裏面）］*

* 片面印刷後にさらにもう一方の面に印刷するときは、［用紙種類］を［厚紙（裏面）］に設定してください。

ラベル紙への印刷

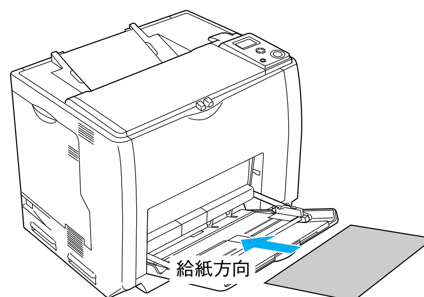
本機では、A4 サイズのラベル紙（レーザープリンタ用またはコピー機用のラベル紙）のみ印刷することができます。ラベル紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量のラベル紙を購入する前や大量の印刷を行う前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

> **！注意**
> 以下のラベル紙は使用しないでください。故障の原因になります。
> - 簡単にはがれてしまうラベル紙
> - 一部がはがれているラベル紙
> - 糊がはみ出しているラベル紙
> - 台紙全体がラベルで覆われていない（台紙がむき出しになっている）ラベル紙
> - インクジェットプリンタ用のラベル紙

1 MP トレイにラベル紙をセットします。

セット方法は、下表と図を参照してください。

セット枚数	50 枚または総厚 17mm（MP トレイのみ）
印刷面	ラベルが貼ってある面を下
セット方向	横長



2 操作パネルで、印刷するラベル紙のサイズとタイプを設定します。

- ［給紙装置設定］－［MP トレイサイズ］で、［A4］を選択してください。
- ［給紙装置設定］－［MP トレイタイプ］で、［ラベル］を選択してください。

本書 84 ページ「操作パネルの使い方」

3 下表を参照してプリンタドライバの設定をし、印刷を実行します。

本書 39 ページ「印刷するには」

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	［A4 210 × 297mm］
		給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	［ラベル］
Mac OS 9	用紙設定	用紙サイズ	［A4］
	プリント	給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	［ラベル］
Mac OS X（v10.2 以降）	ページ設定	用紙サイズ	［A4］
	印刷設定	給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	［ラベル］

OHP シートへの印刷

本機では、EPSON カラーレーザープリンタ専用 OHP シート（型番：LPCOHPS1/ サイズ：A4）を使用してください（以下「専用 OHP シート」と記載）。

!注意
- 専用 OHP シートは、手の脂が付かないように、手袋をはめるなどしてお取り扱いください。OHP シートに手の脂が付着すると、印刷不良の原因になる場合があります。
- 印刷直後の専用 OHP シートは熱くなっていますのでご注意ください。
- 専用 OHP シートには裏表がありますので、下図を参考に表面を上に向けてセットしてください。

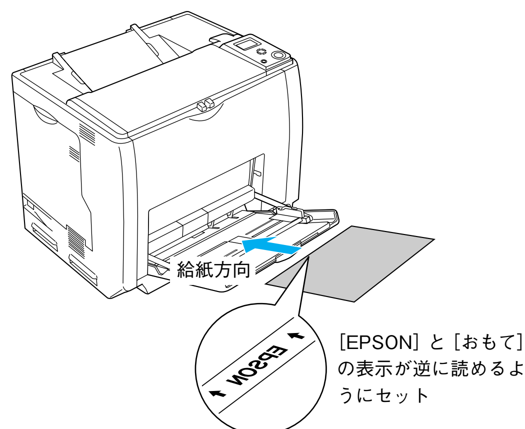
1 MP トレイに専用 OHP シートをセットします。

セット方法は、下表と図を参照してください。

セット枚数	60 枚または総厚 17mm（MP トレイのみ）
印刷面	下（右図参照）
セット方向	横長

参考

ヒサゴ社製保護フィルム（型番：A4HODX）を使用すると、専用 OHP シートの光の透過性が向上し、よりきれいに投影することができます。



2 操作パネルで、印刷する専用 OHP シートのサイズとタイプを設定します。

- ［給紙装置設定］－［MP トレイサイズ］で、［A4］を選択してください。
- ［給紙装置設定］－［MP トレイタイプ］で、［OHP シート］を選択してください。

本書 84 ページ「操作パネルの使い方」

3 下表を参照してプリンタドライバの設定をし、印刷を実行します。

本書 39 ページ「印刷するには」

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	[A4 210 × 297mm]
		給紙装置	[MP トレイ]
		用紙種類	[OHP シート]
Mac OS 9	用紙設定	用紙サイズ	[A4]
	プリント	給紙装置	[MP トレイ]
		用紙種類	[OHP シート]
Mac OS X（v10.2 以降）	ページ設定	用紙サイズ	[A4]
	印刷設定	給紙装置	[MP トレイ]
		用紙種類	[OHP シート]

不定形紙への印刷

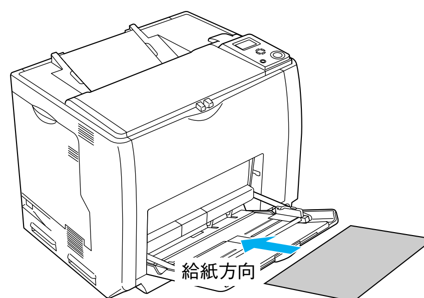
本機で使用できる不定形紙のサイズは、用紙幅 98.5 ～ 297.0mm、用紙長 148.0 ～ 431.9mm です。大量の不定形紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態をご確認ください。アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。

！注意 不定形紙への印刷は、必ずプリンタドライバの［ユーザー定義サイズ］（Windows）/［カスタム用紙（サイズ）］（Mac OS）で用紙サイズを指定してください。用紙サイズの異なる定形紙などを選択して印刷し続けると、プリンタ内部の定着器が損傷することがあります。

1 MP トレイに不定形紙をセットします。

セット方法は、下表と図を参照してください。操作パネルで、用紙サイズの設定をする必要はありません。

セット枚数	紙厚によって異なる（MP トレイのみ）: 紙厚 64 ～ 90g/m^2 : 150 枚 * 紙厚 91 ～ 163g/m^2 : 75 枚 * * または総厚 17mm まで
印刷面	下
セット方向	横長または縦長 （用紙サイズにより異なる） 本書 20 ページ「MP トレイへの用紙のセット」



2 下表を参照して、プリンタドライバの設定をします。

本書 39 ページ「印刷するには」

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	［ユーザー定義サイズ］で設定
		給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	セットした用紙の種類に合わせて設定 *
Mac OS 9	用紙設定	用紙サイズ	［カスタム用紙］で設定
	プリント	給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	セットした用紙の種類に合わせて設定 *
Mac OS X（v10.2 以降）	ページ設定	用紙サイズ	［カスタム用紙サイズ］で設定
	印刷設定	給紙装置	［MP トレイ］
		用紙種類	セットした用紙の種類に合わせて設定 *

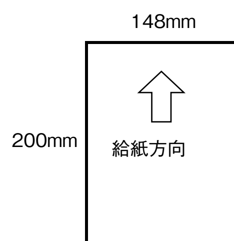
* ［厚紙］に設定して片面印刷した後にさらにもう一方の面に印刷するときは、［用紙種類］を［厚紙（裏面）］に設定してください。

3 印刷する不定形紙の用紙サイズを［ユーザー定義サイズ］/［カスタム用紙サイズ］としてあらかじめプリンタドライバの［用紙サイズ］に登録します。

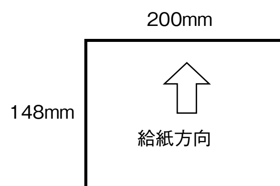
登録方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

4 ［ユーザー定義サイズ］/［カスタム用紙（サイズ）］で設定した用紙方向に合わせて、MP トレイに用紙をセットします。

＜例＞ユーザー定義サイズを「用紙幅 148mm × 用紙長 200mm」に設定した場合



＜例＞ユーザー定義サイズを「用紙幅 200mm × 用紙長 148mm」に設定した場合



5 印刷データで設定している用紙サイズと同じ用紙サイズを、3 で登録した［用紙サイズ］リストの中から選択して、印刷を実行します。

印刷するには

ここでは、Windows を例に説明します。Mac OS の場合は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

印刷の基本手順

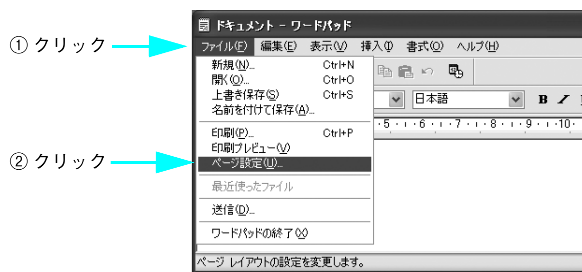
ここでは、Windows XP に添付の「ワードパッド」を例に、基本的な印刷手順を説明します。印刷手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なりますので、詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 ［ワードパッド］を起動します。

- Windows の［スタート］－［すべてのプログラム］（Windows XP 以外は［プログラム］）－［アクセサリ］－［ワードパッド］をクリックするとワードパッドが起動します。
- すでに存在するファイルを印刷する場合は、そのファイルをダブルクリックして開きます。

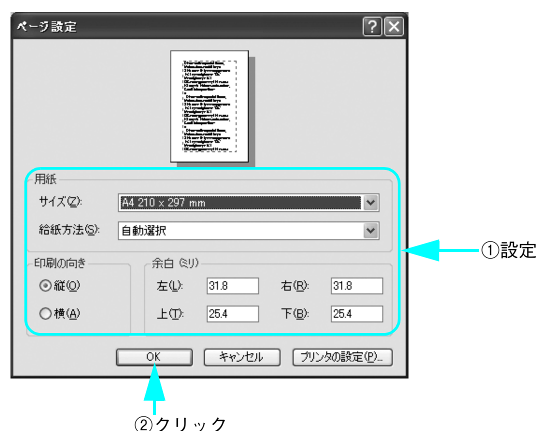
2 ［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。

このダイアログで印刷する用紙のサイズや余白などについて設定します。



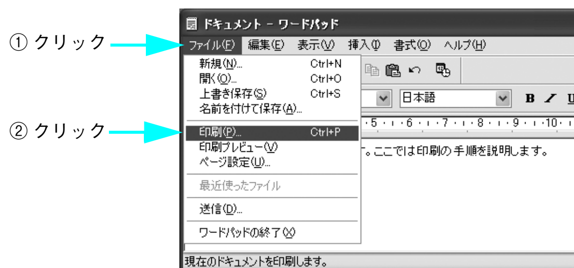
3 印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きなどを設定して、［OK］をクリックします。

余白の最小値は、本機の印刷可能領域である上下左右 5mm まで設定することができます。



4 印刷するファイルを作成します。

5 ［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。



6 LP-S6500/LP-S4500が選択されていることを確認します。プリンタドライバの設定を確認または変更するときは、[詳細設定]（Windows XP/Server 2003 以外は［プロパティ]）をクリックし、7 に進みます。プリンタドライバの設定を確認しないときは、8 に進みます。



> **参考**
> Windows 2000 の「ワードパッド」のように、[印刷] ダイアログ内で直接プリンタのプロパティを操作できるものもあります。

7 各項目を設定して［OK］をクリックします。

通常は、[基本設定] ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。設定の詳細は、「ユーザーズガイド」(PDF) を参照してください。



8 [印刷] をクリックします。

印刷データがプリンタに送られて印刷が始まります。



印刷の中止方法

印刷処理を中止するときは、次のいずれかの方法でコンピュータ上の印刷データ、またはプリンタ上の印刷データを削除します。

コンピュータから中止する

1 **画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。**



ダブルクリック

2 **中止したい印刷データをクリックして選択し、［ドキュメント］メニューの［印刷中止］または［キャンセル］をクリックします。**

処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。



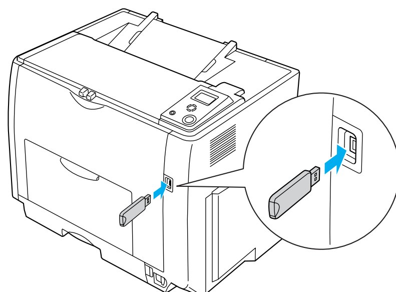
①クリック　②クリック

操作パネルから中止する

印刷中のデータを削除するには	プリンタが受信したすべての印刷データを削除するには
［ジョブキャンセル］ボタンを押します。	［ジョブキャンセル］ボタンを約2秒以上押し続けます。
ジョブキャンセル中 お待ちください 2 1 3 4 Data 押す	全ジョブキャンセル中 お待ちください 2 1 3 4 Data 2秒以上押す

USB メモリから直接印刷をするには

印刷可能なファイル（文書ファイル：EPN、画像ファイル：JPEG、TIFF）を USB メモリ（USB フラッシュメモリなどのデバイス）に保存して本機の USB デバイスコネクタに接続すれば、プリンタの操作パネルから直接印刷することができます。



セキュリティのかかっている USB メモリや、形状（物理）的に本機と接続不可な USB メモリは使用できません。


Mac OS では以下の手順で、USB メモリへファイルをコピーまたは削除してください。本機に添付の Windows 用 USB メモリプリントメーカーは利用できません（文書ファイルは作成できません）。

コンピュータから USB メモリへ画像ファイルをコピー/ 削除する

印刷可能な画像ファイル（JPEG、TIFF）を USB メモリへコピーまたは削除する手順の概略は以下の通りです。

1 USB メモリをコンピュータの USB ポートに接続します。

OS が USB メモリを認識するまでしばらく待ちます。

2 USB メモリに印刷可能な画像ファイルをコピーするか、USB メモリからファイルを削除します。

Windows

［スタート］メニューやデスクトップから、コンピュータに接続した USB メモリに対応するリムーバブルメディアのウィンドウを開き、任意のフォルダに保存してある印刷可能な画像ファイル（JPEG、TIFF）を USB メモリにコピーします。印刷する必要のなくなった画像ファイルは、USB メモリから削除します。

Mac OS

コンピュータに接続した USB メモリに対応するリムーバブルメディアのアイコンがデスクトップに表示されます。そのアイコンを開いて、任意のフォルダに保存してある印刷可能な画像ファイル（JPEG、TIFF）を USB メモリにコピーします。印刷する必要のなくなった画像ファイルは、USB メモリから削除します。

3 USB メモリをコンピュータの USB ポートから取り外します。


USB メモリをコンピュータから取り外すときは、各 OS が定める所定の手順に従ってください。詳細は、各 OS のヘルプまたは USB メモリの取扱説明書を参照してください。

コピーしたファイルの印刷は、以下のページを参照してください。

本書 48 ページ「インデックス印刷」
本書 55 ページ「画像ファイル印刷」

Windows での文書ファイルの作成と保存

EPSON USB メモリプリントメーカー は､｢Microsoft Word｣など市販のアプリケーションソフトを使って作成したファイルを EPN ファイルに変換するソフトウェアです。EPN ファイルとは、USB メモリをプリンタへ直接接続して印刷する方法に対応した形式のファイルです。お使いのコンピュータに接続した USB メモリに直接保存します。この USB メモリを本機の USB デバイスコネクタに接続すると、簡単に印刷ができます。EPSON USB メモリプリントメーカーのインストール手順は、以下のページを参照してください。

本書 44 ページ「USB メモリプリントメーカーのインストール手順」

EPN ファイルを作成する方法は、以下の 2 通りあります。

- デスクトップ上の「USB メモリプリントメーカー」アイコンにドラッグ＆ドロップする



- 市販のアプリケーションソフトの印刷画面からプリンタに［EPSON USB メモリプリンタ］を選んで印刷



操作手順の詳細は、［スタート］－［すべてのプログラム］/［プログラム］－［EPSON］－［USB メモリプリントメーカー］－［USB メモリプリントメーカーオンラインヘルプ］をクリックして、ヘルプを参照してください。

> **参考**
> 次のアプリケーションソフトに関連付けられているファイルは、ドラッグ＆ドロップで EPN ファイルが作成できます。
> - Microsoft Word 2000 以降
> - Microsoft Excel 2000 以降
> - Microsoft PowerPoint 2000 以降
> - 一太郎 Ver.13 以降
> - Adobe Acrobat 6.0 以降
> - Adobe Reader 6.0 以降
>
> 上記以外のアプリケーションソフトに関連付けられたファイルは､各アプリケーションソフトの印刷画面から作成します。

文書ファイルの削除方法

文書ファイルを USB メモリから削除する手順の概略は以下の通りです。

1 USB メモリをコンピュータの USB ポートに接続します。

OS が USB メモリを認識するまでしばらく待ちます。

2 USB メモリからファイルを削除します。

［スタート］メニューやデスクトップから、コンピュータに接続した USB メモリに対応するリムーバブルメディアのウィンドウを開き、保存してある文書ファイルを削除します。

3 USB メモリをコンピュータの USB ポートから取り外します。

> **！注意**
> USB メモリをコンピュータから取り外すときは、各 OS が定める所定の手順に従ってください。詳細は、各 OS のヘルプまたは USB メモリの取扱説明書を参照してください。

USB メモリプリントメーカーのインストール手順

USB メモリプリントメーカーをインストールするには、以下の手順に従ってください。

参考
- インストールを行う前に、LP-S6500/LP-S4500 のプリンタドライバから正常に印刷できることを確認してください。
- インストールは、Windows 2000/Server 2003 の場合は管理者権限（Administrators）のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。なお、インストール後はすべてのユーザーが USB メモリプリントメーカーを利用できます。

1 Windowsを起動してから、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。

2 画面の内容を確認して、［続ける］をクリックします。

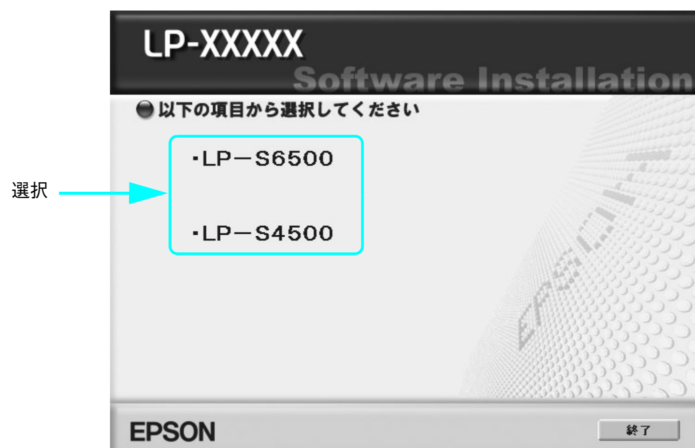
ウィルスチェックプログラムを起動している場合は、［インストール中止］をクリックし、ウィルスチェックプログラムを終了して 1 からやり直します。



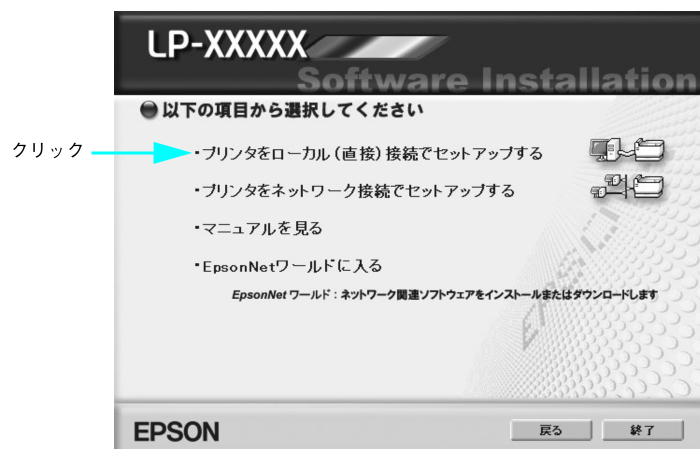
参考
上記の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］－［CD-ROM］－［EPSETUP.EXE］をダブルクリックしてください。

3 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

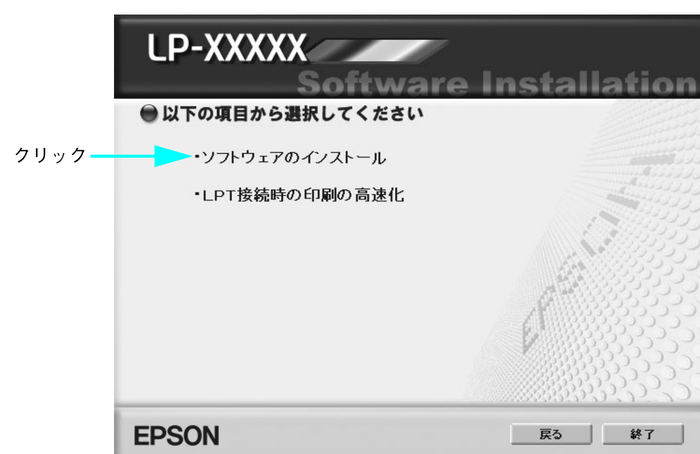
4 プリンタの機種名を選択します。



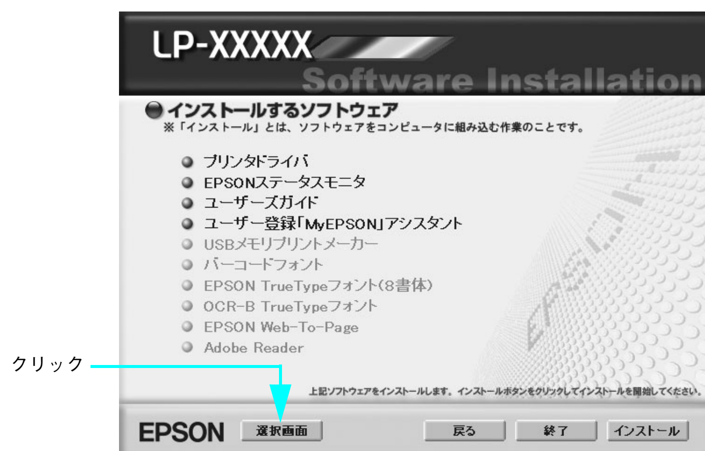
5 ［プリンタをローカル（直接）接続でセットアップする］を選択して次に進みます。



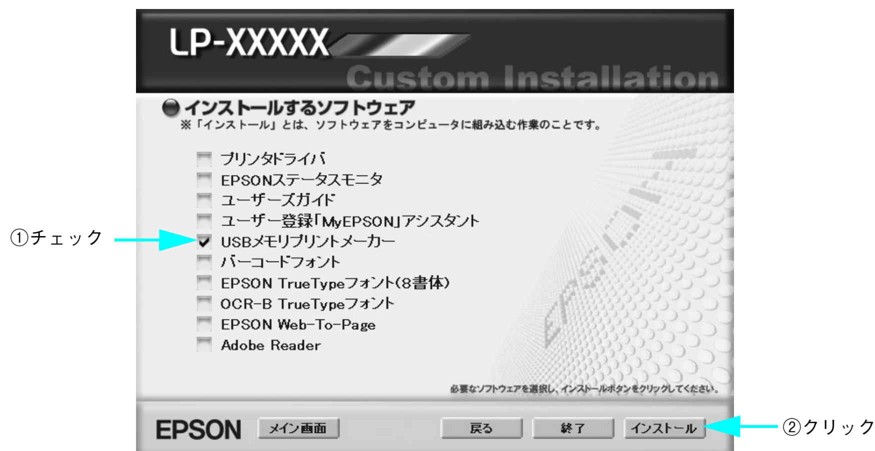
6 ［ソフトウェアのインストール］をクリックします。



7 ［選択画面］をクリックします。



8 以下の画面が表示されたら、［USB メモリプリントメーカー］にチェックを付けて［インストール］をクリックします。



9 インストーラの起動画面を確認して［次へ］をクリックします。

10 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［使用許諾契約の全条項に同意します］をクリックして、［次へ］をクリックします。

11 インストール先を確認して［次へ］をクリックします。

特に意図しない限り、表示されたフォルダにそのままインストールします。インストール先を変更するときは、［変更］をクリックしてフォルダを指定します。

12 プログラムフォルダの作成を確認して［次へ］をクリックします。

特に意図しない限り、表示されたままにします。

13 ［EPN ファイル保存先ドライブ］を確認して［次へ］をクリックします。

- 選択可能な最初の未使用ドライブをインストーラが自動的に認識して、印刷可能ファイルの保存先ドライブ（USB メモリ）とします。意図して変更しない限り、そのままにしてインストール作業を進めます。なお、この保存先ドライブは後で変更できます。
- ［デスクトップに USB メモリプリントメーカーのショートカットアイコンを作成する］にチェックマークを付けたままインストール作業を進めます。



14 **設定内容を確認して［次へ］をクリックします。**

インストールが終了するまで、しばらく待ちます。

15 **インストールの完了画面が表示されたら［完了］をクリックします。**

16 **インストーラ画面で［終了］をクリックします。**

以上でインストールは終了です。

参考

- USB メモリプリントメーカーを削除するには、Windows の［コントロールパネル］から［アプリケーションの追加と削除］/［プログラムの追加と削除］を開き、［USB メモリプリントメーカー］を選択して削除します。
- プリンタドライバを削除してから USB メモリプリントメーカーを削除するときは、プリンタドライバの削除後に必ず一旦 Windows を再起動してから USB メモリプリントメーカーを削除してください。
- Windows 98/Me で USB メモリプリントメーカーを一旦削除して Windows を再起動しないまま再インストールすると、USB メモリプリントメーカーが正常に動作しません。Windows を再起動すると正常な動作に戻ります。

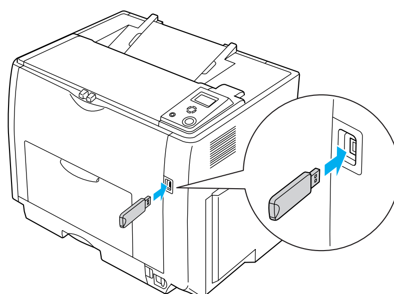
インデックス印刷

プリンタに接続した USB メモリに保存してある印刷可能なファイル（文書ファイル：EPN、画像ファイル：JPEG、TIFF）の一覧（インデックス）が印刷できます。操作パネルに［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態から、次の手順で［インデックス印刷］メニューから印刷してください。

1 印刷可能なファイルを保存したUSBメモリを、本機前面のUSBデバイスコネクタに接続します。

USB メモリへのファイルの保存方法は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 42 ページ「コンピュータから USB メモリへ画像ファイルをコピー / 削除する」
☞ 本書 43 ページ「Windows での文書ファイルの作成と保存」

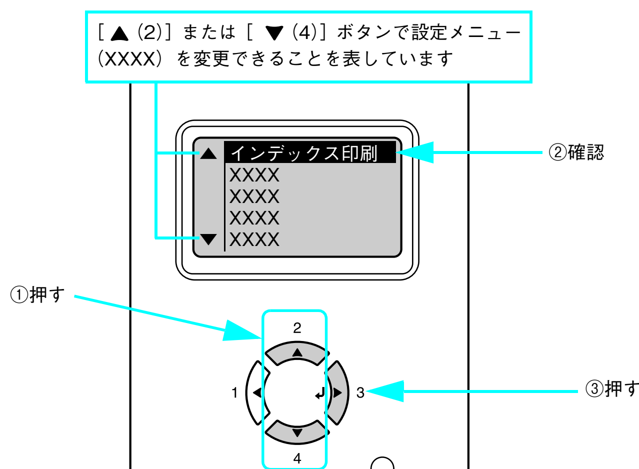


プリンタが USB メモリを認識すると印刷できるファイルを確認しますので、操作パネルの表示が［USB メモリファイル確認中 xx 個］から［インデックス印刷］メニューが表示されるまで待ちます。

！注意 操作パネルに［USB メモリファイル確認中 xx 個］と表示している最中に、本機から USB メモリを取り外さないでください。

2 ［インデックス印刷］メニューを選択します。

［インデックス印刷］メニューが選択されていることを確認して［ ↲▶（3）］ボタンを押します。



参考

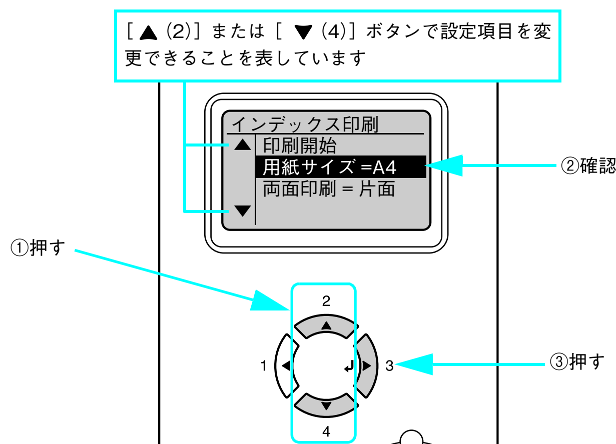
- ［印刷可］ボタンを押すと、設定の途中でも［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態へ戻ることができます。
- ［ ◀（1）］ボタンを押すと、1 つ前の階層へ戻ります。

3 印刷に必要な設定項目（用紙サイズ、両面印刷）の設定値を選択します。

設定項目の選択

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定項目の表示を切り替えます。

②［ ↲▶(3)］ボタンを押します。
　設定項目が有効になり、設定値の階層へ進みます。

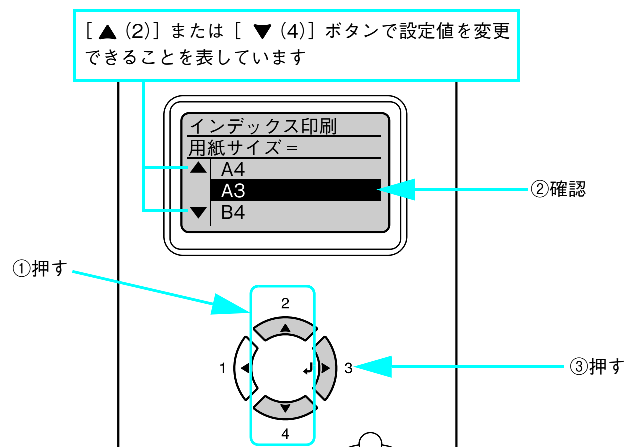


設定値を選択します。

③［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定値の表示を切り替えます。

④［ ↲▶(3)］ボタンを押します。
　設定値が有効になり、設定項目の階層へ戻ります。

> **参考**　［ ↲▶ (3)］ボタンを押さないと、設定値が有効になりません。必ず押してください。



下表を参照して、［用紙サイズ］と［両面印刷］を設定します。

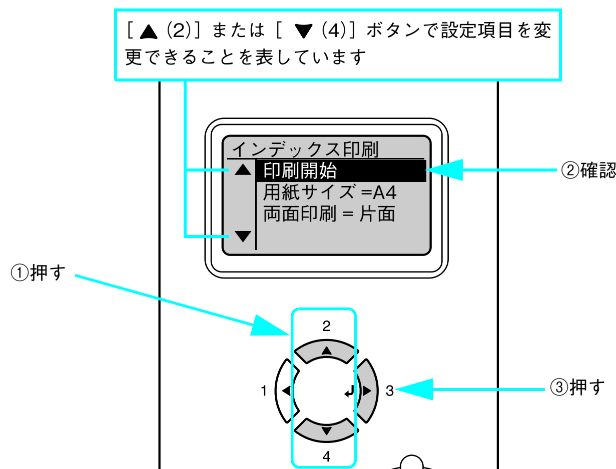
ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	用紙サイズ	インデックス印刷時の用紙サイズを設定します。なお、操作パネルの［給紙装置設定］メニューや用紙カセットの［用紙サイズ設定］ダイアルで設定した同じ用紙サイズの給紙装置から用紙を給紙します。
設定値	A4（初期設定)、A3、B4、B5	

設定項目	両面印刷	インデックス印刷時に両面印刷するかどうかを設定します。
設定値	片面（初期設定）	片面印刷します。
	両面長辺とじ	長辺をとじるように両面印刷します。
	両面短辺とじ	短辺をとじるように両面印刷します。

4 ［印刷開始］を選択します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定項目の表示を切り替えます。

②［↲▶(3)］ボタンを押します。



ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	印刷開始	プリンタに接続した USB メモリに保存されている EPN、JPEG、TIFF ファイルの一覧（インデックスシート）を印刷します。
設定値	－	設定値はありません。［↲▶(3)］ボタンを押して印刷します。

印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。印刷が終了すると、［印刷できます］の状態に戻ります。

！注意 ［印刷開始］を実行後は、印刷が終了するまで、本機から USB メモリを取り外さないでください。

参考 画像ファイルは画像のサムネイルが印刷され、EPN ファイルはファイルアイコンが印刷されます。

5 印刷が終了したら、USB メモリを本機から取り外します。

USB メモリを本機から取り外してもいい状態なのかの判断は、USB メモリのランプ状態などを取扱説明書で確認してください。

参考 印刷する必要のなくなったファイルは、USB メモリから削除してください。
☞ 本書 42 ページ「コンピュータから USB メモリへ画像ファイルをコピー / 削除する」

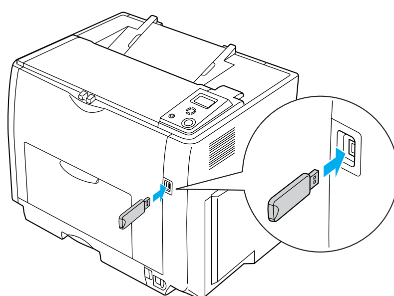
文書ファイル印刷（Windows）

プリンタに接続した USB メモリに保存してある印刷ジョブファイル（EPN ファイル）が印刷できます。操作パネルに［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態から、次の手順で［文書ファイル印刷］メニューから印刷してください。なお、EPN ファイルは Windows 用 EPSON USB メモリプリントメーカー で作成する印刷ジョブファイルですので、Mac OS では作成できません。

1 **印刷ジョブファイルを保存したUSBメモリを、本機前面のUSBデバイスコネクタに接続します。**

USB メモリへのファイルの保存方法は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 43 ページ「Windows での文書ファイルの作成と保存」



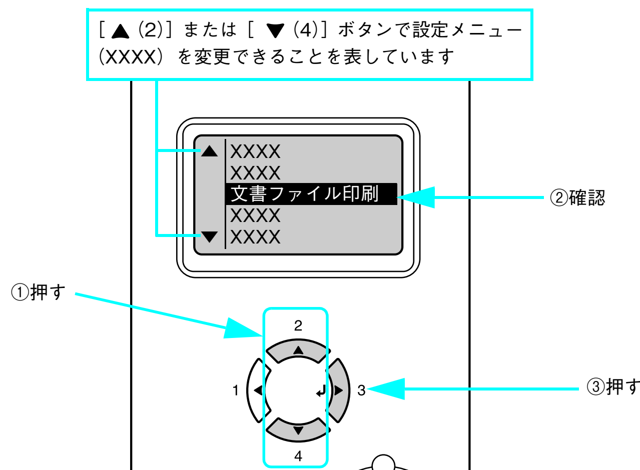
プリンタが USB メモリを認識すると印刷できるファイルを確認しますので、操作パネルの表示が「USB メモリファイル確認中 xx 個」から［インデックス印刷］メニューが表示されるまで待ちます。

> **！注意** 操作パネルに［USB メモリファイル確認中 xx 個］と表示している最中に、本機から USB メモリを取り外さないでください。

2 **［文書ファイル印刷］メニューを選択します。**

① ［▲（2）］または［▼（4）］ボタンを押して設定メニューのハイライト表示を切り替えます。

② ［↲▶（3）］ボタンを押します。



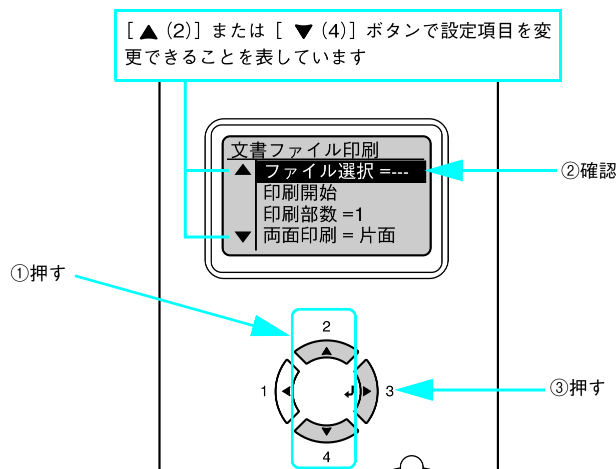
> **参考**
> - ［印刷可］ボタンを押すと、設定の途中でも［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態へ戻ることができます。
> - ［◀（1）］ボタンを押すと、1 つ前の階層へ戻ります。

3 印刷するファイルを選択します。

設定項目の選択

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定項目の表示を［ファイル選択］に切り替えます。

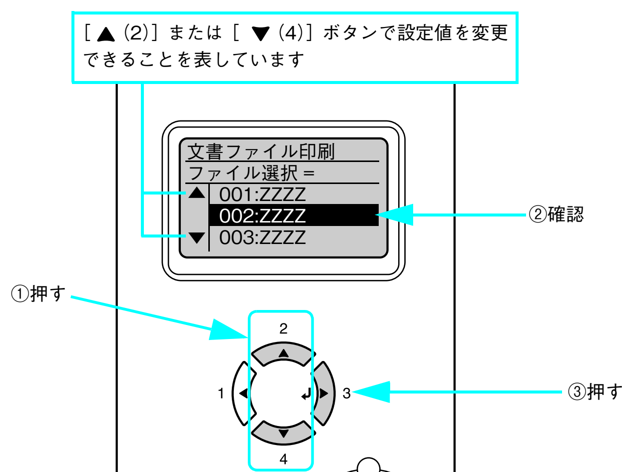
②［ ↲▶(3)］ボタンを押します。
設定項目が有効になり、設定値の階層へ進みます。



設定値を選択します。

③［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定値（印刷ジョブファイル名）の表示を切り替えます。

④［ ↲▶(3)］ボタンを押します。
設定値が有効になり、設定項目の階層へ戻ります。



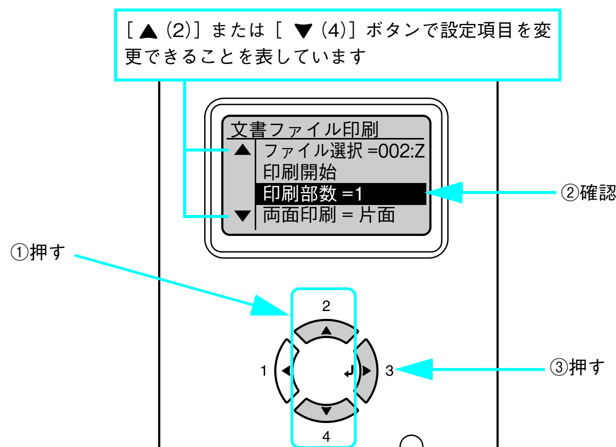
ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	ファイル選択	プリンタに接続した USB メモリに保存されている EPN ファイルを選択します。EPN ファイルは、新しいファイルから作成された順に表示されます。
設定値	「ファイル名」	ファイル名は最大 3 行で最大半角 58 文字 / 全角 28 文字まで表示されます。それ以上の場合は「・・・」と省略表示されます。［▲(2)］または［▼(4)］ボタンでファイル名を選択して［ ↲▶(3)］ボタンを押します。

4 印刷に必要な設定項目（印刷部数、両面印刷）の設定値を選択します。

設定項目の選択

① [▲(2)] または [▼(4)] ボタンを押して設定項目の表示を切り替えます。

② [↲▶ (3)] ボタンを押します。
　設定項目が有効になり、設定値の階層へ進みます。

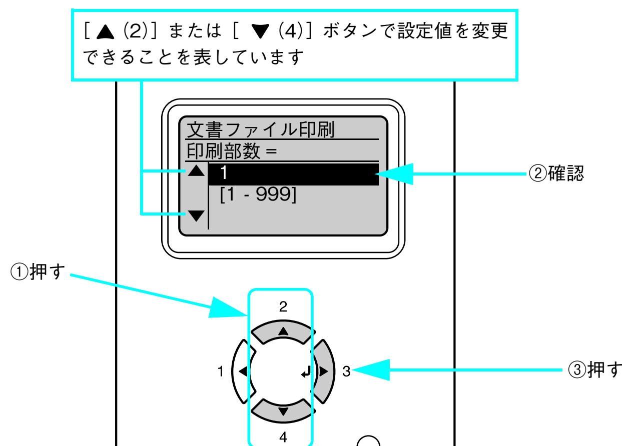


設定値を選択します。

③ [▲(2)] または [▼(4)] ボタンを押して設定値の表示を切り替えます。

④ [↲▶ (3)] ボタンを押します。
　設定値が有効になり、設定項目の階層へ戻ります。


[↲▶ (3)] ボタンを押さないと、設定値が有効になりません。必ず押してください。



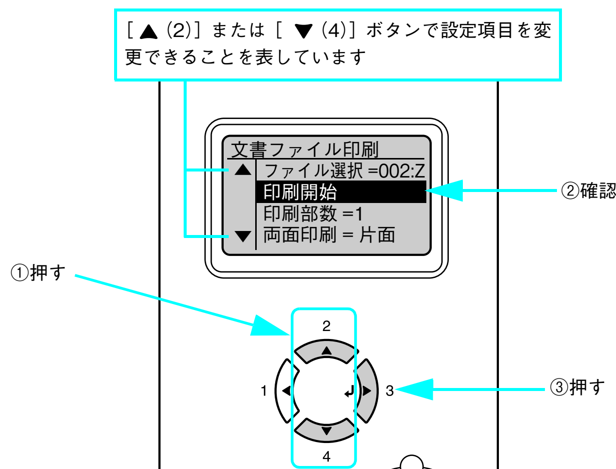
下表を参照して、[印刷部数]、[両面印刷] を設定します。

ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	印刷部数	文書ファイル印刷時の印刷部数を設定します。
設定値	1 ～ 999（初期設定：1）	

設定項目	両面印刷	文書ファイル印刷時に両面印刷するかどうかを設定します。
設定値	片面（初期設定）	片面印刷します。
	両面長辺とじ	長辺をとじるように両面印刷します。
	両面短辺とじ	短辺をとじるように両面印刷します。

5 ［印刷開始］を選択します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定項目の表示を切り替えます。
②［↲▶(3)］ボタンを押します。



ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	印刷開始	選択したファイルを印刷します。
設定値	－	設定値はありません。［↲▶(3)］ボタンを押して印刷します。

印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。印刷が終了すると、［印刷できます］の状態に戻ります。

！注意　［印刷開始］を実行後は、印刷が終了するまで、本機から USB メモリを取り外さないでください。

6 印刷が終了したら、USB メモリを本機から取り外します。

USB メモリを本機から取り外してもいい状態なのかの判断は、USB メモリのランプ状態などを取扱説明書で確認してください。

参考　印刷する必要のなくなったファイルは、USB メモリから削除してください。
☞ 本書 42 ページ「コンピュータから USB メモリへ画像ファイルをコピー / 削除する」

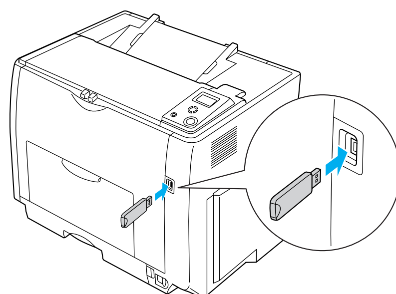
画像ファイル印刷

プリンタに接続した USB メモリに保存してある画像ファイル（JPEG、TIFF ファイル）が印刷できます。操作パネルに［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態から、次の手順で［画像ファイル印刷］メニューから印刷してください。

1 **画像ファイル（JPEG または TIFF ファイル）を保存した USB メモリを、本機前面の USB デバイスコネクタに接続します。**

USB メモリへのファイルの保存方法は、以下のページを参照してください。

本書 42 ページ「コンピュータから USB メモリへ画像ファイルをコピー / 削除する」
本書 43 ページ「Windows での文書ファイルの作成と保存」

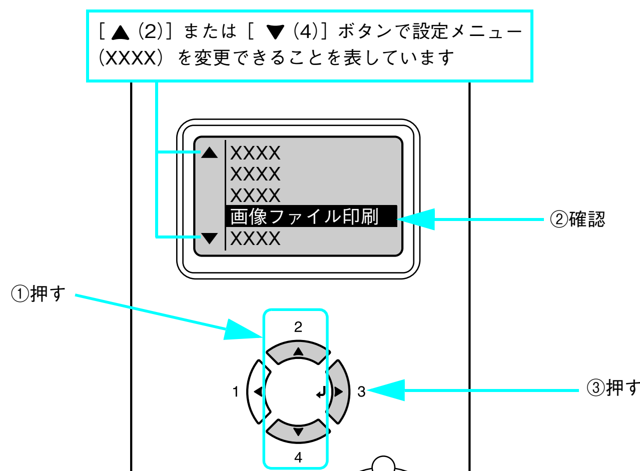


プリンタが USB メモリを認識すると印刷できるファイルを確認しますので、操作パネルの表示が「USB メモリファイル確認中 xx 個」から［インデックス印刷］メニューが表示されるまで待ちます。

> **! 注意** 操作パネルに［USB メモリファイル確認中 xx 個］と表示している最中に、本機から USB メモリを取り外さないでください。

2 **［画像ファイル印刷］メニューを選択します。**

① ［▲（2）］または［▼（4）］ボタンを押して設定メニューのハイライト表示を切り替えます。
② ［↲▶（3）］ボタンを押します。



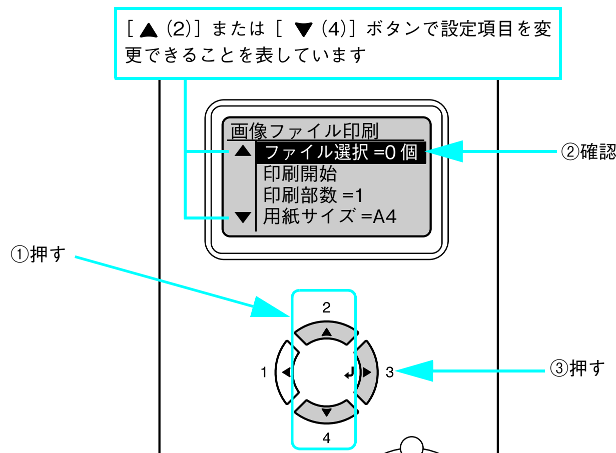
> **参考**
> - ［印刷可］ボタンを押すと、設定の途中でも［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態へ戻ることができます。
> - ［◀（1）］ボタンを押すと、1 つ前の階層へ戻ります。

3 印刷するファイルを選択します。

設定項目の選択

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定項目の表示を［ファイル選択］に切り替えます。

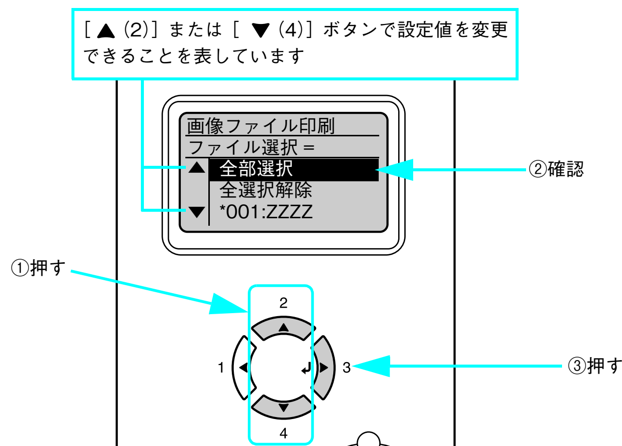
②［ ↲▶(3)］ボタンを押します。
設定項目が有効になり、設定値の階層へ進みます。



設定値を選択します。

③［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定値（[全部選択]、[全選択解除]、[###（ファイル番号）:ZZZZZ（ファイル名)]）の表示を切り替えます。

④［ ↲▶(3)］ボタンを押します。
［全選択］：すべてのファイルが選択されます。
［全選択解除］：すべてのファイルに対して、選択状態を解除します。
［###（ファイル番号）:ZZZZZ（ファイル名）］：個々のファイルに対して選択・非選択を切り替えます。選択されているファイルは、表示の先頭に「*」印が付きます（選択されていないファイルに「*」印は付きません）。



ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	ファイル選択	プリンタに接続した USB メモリに保存されている JPEG または TIFF ファイルを選択します。
設定値	全部選択	すべてのファイルを選択します。
	全選択解除	すべてのファイルの選択状態を解除します。
	「ファイル名」	［▲(2)］または［▼(4)］ボタンでファイル名を選択して［ ↲▶(3)］ボタンを押します。個々のファイルに対して選択・非選択を切り替えます。選択されているファイルは、表示の先頭に「*」印が付きます（選択されていないファイルに「*」印は付きません）。

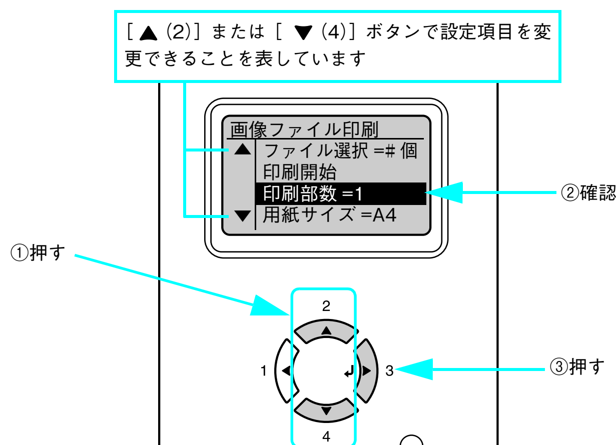
4　［ ◀（1）］ボタンを押して設定項目の階層へ戻ります。

5　印刷に必要な設定項目（印刷部数、用紙サイズ、割り付け設定、両面印刷、ファイル名印刷）の設定値を選択します。

設定項目の選択

①［▲（2）］または［▼（4）］ボタンを押して設定項目の表示を切り替えます。

②［ ↲▶（3）］ボタンを押します。
設定項目が有効になり、設定値の階層へ進みます。

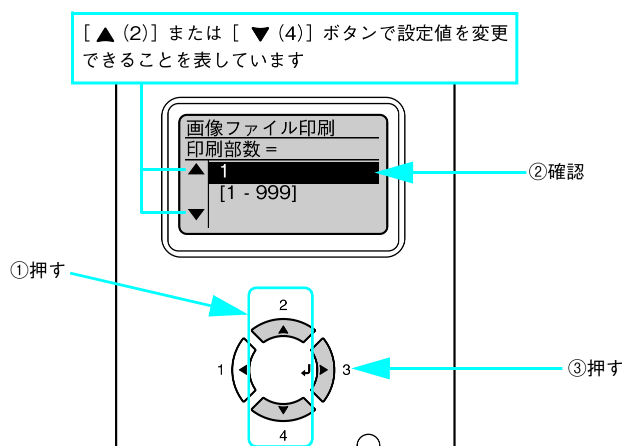


設定値を選択します。

③［▲（2）］または［▼（4）］ボタンを押して設定値の表示を切り替えます。

④［ ↲▶（3）］ボタンを押します。
設定値が有効になり、設定項目の階層へ戻ります。

　［ ↲▶（3）］ボタンを押さないと、設定値が有効になりません。必ず押してください。



下表を参照して、［印刷部数］、［用紙サイズ］、［割り付け設定］、［両面印刷］、［ファイル名印刷］を設定します。

ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	印刷部数	画像ファイル印刷時の印刷部数を設定します。
設定値	1 ～ 999（初期設定：1）	

設定項目	用紙サイズ	画像ファイル印刷時の用紙サイズを設定します。
設定値	A4（初期設定）、A3、B4、B5	選択した用紙サイズに合わせて印刷します。

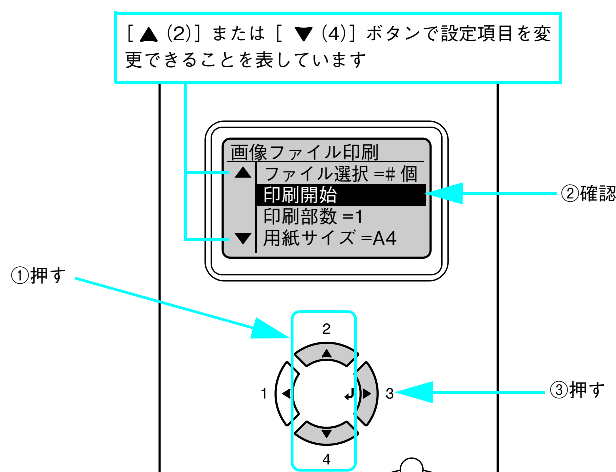
ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	割り付け設定	画像ファイル印刷時に割り付け印刷するかどうかを設定します。
設定値	なし（初期設定）	割り付け印刷しません。
	2 面	1 ページに 2 面割り付け印刷します。
	4 面	1 ページに 4 面割り付け印刷します。
	8 面	1 ページに 8 面割り付け印刷します。

設定項目	両面印刷	画像ファイル印刷時に両面印刷するかどうかを設定します。
設定値	片面（初期設定）	片面印刷します。
	両面長辺とじ	長辺をとじるように両面印刷します。
	両面短辺とじ	短辺をとじるように両面印刷します。

設定項目	ファイル名印刷	画像ファイル印刷時にファイル名を印刷するかどうかを設定します。
設定値	する（初期設定）	ファイル名を印刷します。
	しない	ファイル名を印刷しません。

6 ［印刷開始］を選択します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定項目の表示を切り替えます。
②［↲▶(3)］ボタンを押します。



ボタン	操作パネルの表示	説明
設定項目	印刷開始	選択したファイルを印刷します。
設定値	−	設定値はありません。［↲▶(3)］ボタンを押して印刷します。

印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。印刷が終了すると、［印刷できます］の状態に戻ります。

! 注意　［印刷開始］を実行後は、印刷が終了するまで、本機から USB メモリを取り外さないでください。

7 印刷が終了したら、USB メモリを本機から取り外します。

USB メモリを本機から取り外してもいい状態なのかの判断は、USB メモリのランプ状態などを取扱説明書で確認してください。



印刷する必要のなくなったファイルは、USB メモリから削除してください。

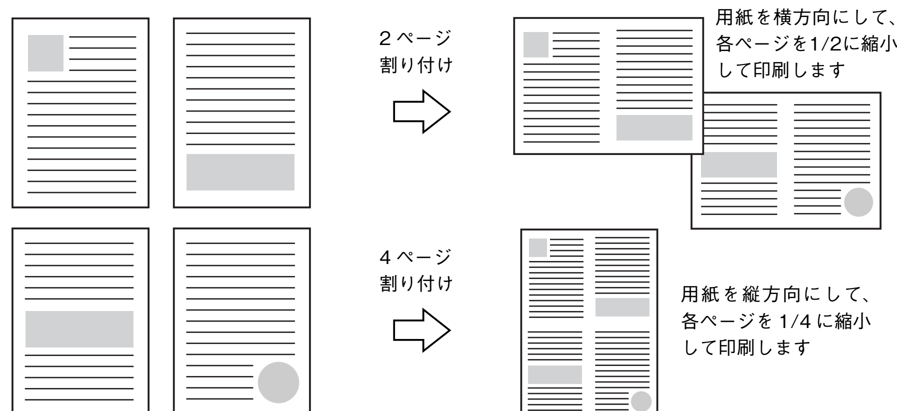
☞ 本書 42 ページ「コンピュータから USB メモリへ画像ファイルをコピー / 削除する」

こんなことができます（便利な印刷機能とエコ印刷モードの紹介）

ここでは、本機に搭載されているさまざまな機能のうち、便利な印刷機能の概略とエコ印刷モードについて、Windows を例にして紹介します。Mac OS の場合は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

割り付け印刷で用紙を節約

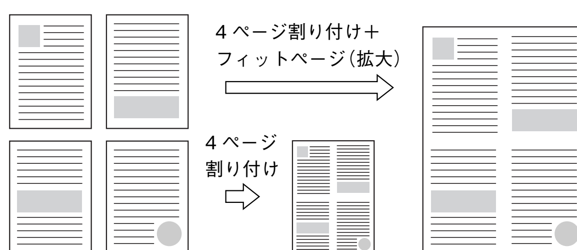
大量の文書を印刷するときに「紙がもったいない」と感じることはありませんか。1 枚ずつ印刷するよりは、2 ページまたは 4 ページごとにまとめて 1 枚の用紙に割り付ければ、総用紙枚数を 1/2 または 1/4 に減らすことができます。



例えば、会議の書類が 100 ページあれば、50 枚または 25 枚の用紙に印刷するだけで済み、ページ数が多ければ多いほど節約効果はぐっと上がります。

参考

割り付け印刷は、連続した 2 ページまたは 4 ページ分のデータを縮小して元の指定サイズの用紙に割り付けて印刷します。例えばハガキサイズのページの場合、通常であればそのままハガキサイズの用紙に割り付け印刷しますが、文字が小さくて読みづらく実用的とは言えません。こんなときは、拡大 / 縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用して、大きな A4 サイズの用紙に拡大して割り付けると読みやすくなります。



本書 64 ページ「ページを拡大または縮小して印刷」

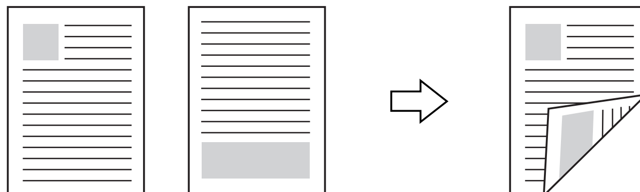
割り付け印刷は[基本設定]ダイアログの[割り付け]をチェックし、[割り付け設定]ダイアログを開いて設定してください。



機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」(PDF)を参照してください。

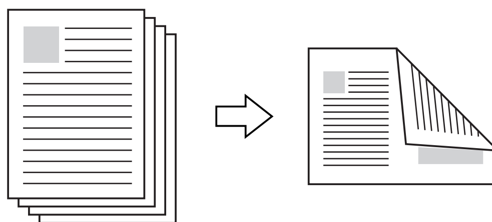
両面印刷で用紙を節約

用紙の片面に印刷するだけでは「紙がもったいない」と思うことはありませんか。本機には自動両面印刷機能が標準搭載されています。用紙を 1 枚ずつ自動的に裏返して両面印刷を行いますので、片面を印刷した後で文書をセットし直して裏面に印刷する手間が省けます。また、総用紙枚数を 1/2 に減らすことができます。



さらに、用紙の両面に 2 ページまたは 4 ページ割り付け印刷を行えば、総用紙枚数を 1/4 または 1/8 まで減らすことができます。

＜例＞両面それぞれに2ページ分の割り付け印刷した場合、
4 ページの文書なら用紙 1 枚で済みます



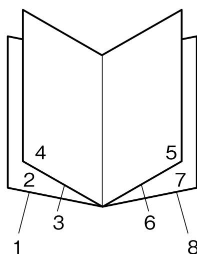
☞ 本書 60 ページ「割り付け印刷で用紙を節約」

参考

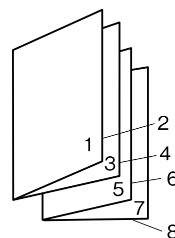
製本印刷（Windows のみ）

両面に印刷するなら「本のようにページを順番にめくりたい」と思いませんか。読む順番にページを自動的に並べ替えてから両面に 2 ページ分ずつ印刷（製本印刷）することができますので、用紙を 1 枚ずつ半分に折り畳んで揃えてとじれば、そのまま製本することができます。2 通りのとじ方に合わせて、ページの印刷順序を選択できます。

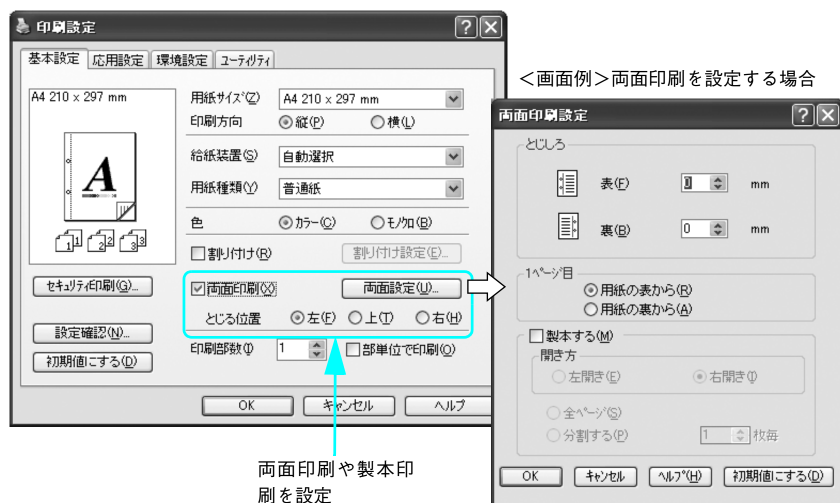
内側に重ねてとじる場合



外側へ並べてとじる場合



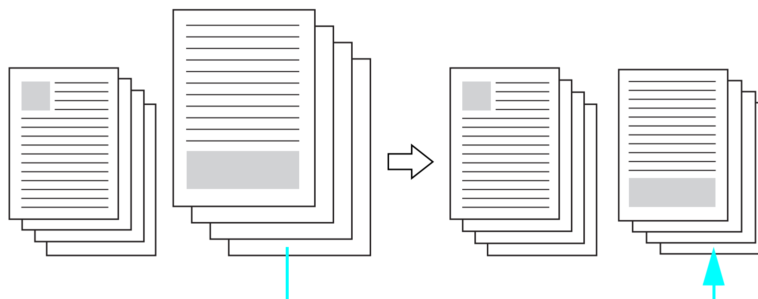
両面・製本印刷は［基本設定］ダイアログの［両面印刷］をチェックし、［両面設定］をクリックして［両面印刷設定］ダイアログを開いて設定してください。



機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

ページを拡大または縮小して印刷

文書を印刷してからコピー機で拡大 / 縮小していませんか。プリンタドライバの拡大 / 縮小機能を使えば、文書をそのまま拡大 / 縮小して印刷できますので手間が省けます。「会議には A4 サイズで統一」との急な依頼にも迅速に対応できます。



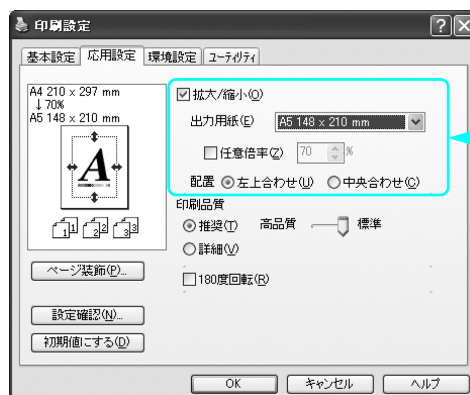
本機の拡大 / 縮小印刷には以下 2 つの方法があります。

サイズを選択(フィットページ印刷)

元のページサイズと拡大 / 縮小したい用紙サイズをメニューから選択するだけで、自動的にページサイズを用紙サイズに合わせて(フィットさせて)印刷できます。例えば、A4 サイズで作った原稿をハガキに印刷したいときは、元のページサイズを[A4]に設定して、出力(印刷)に使用する用紙サイズを[ハガキ]に設定するだけで、あとはプリンタドライバが自動的に縮小率を計算して縮小印刷を行います。機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」(PDF)を参照してください。

拡大 / 縮小率を設定(任意倍率印刷)

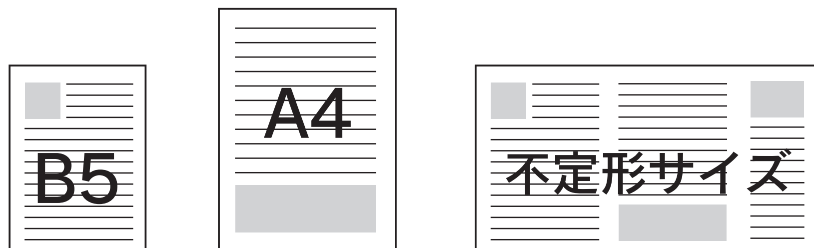
拡大 / 縮小率を任意に設定して印刷することもできます。まず拡大 / 縮小したい用紙サイズに合わせて拡大 / 縮小率を計算し、その値を入力して印刷します。拡大 / 縮小印刷は[応用設定]ダイアログを開いて設定してください。



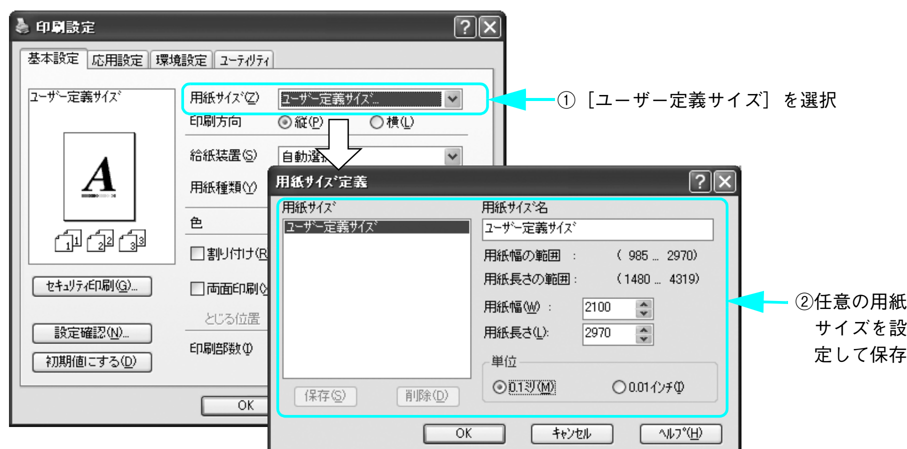
機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」(PDF)を参照してください。

定形サイズ以外の用紙に印刷

B5、A4 などの定形サイズ以外の用紙に印刷したい場合も心配ありません。任意の用紙サイズを不定形紙（ユーザー定義サイズ）として登録しておくことができます。



不定形紙サイズは、［基本設定］ダイアログの［用紙サイズ］メニューから［ユーザー定義サイズ］を選択して設定してください。定義した不定形紙サイズは［用紙サイズ］メニューから選択できます。



機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

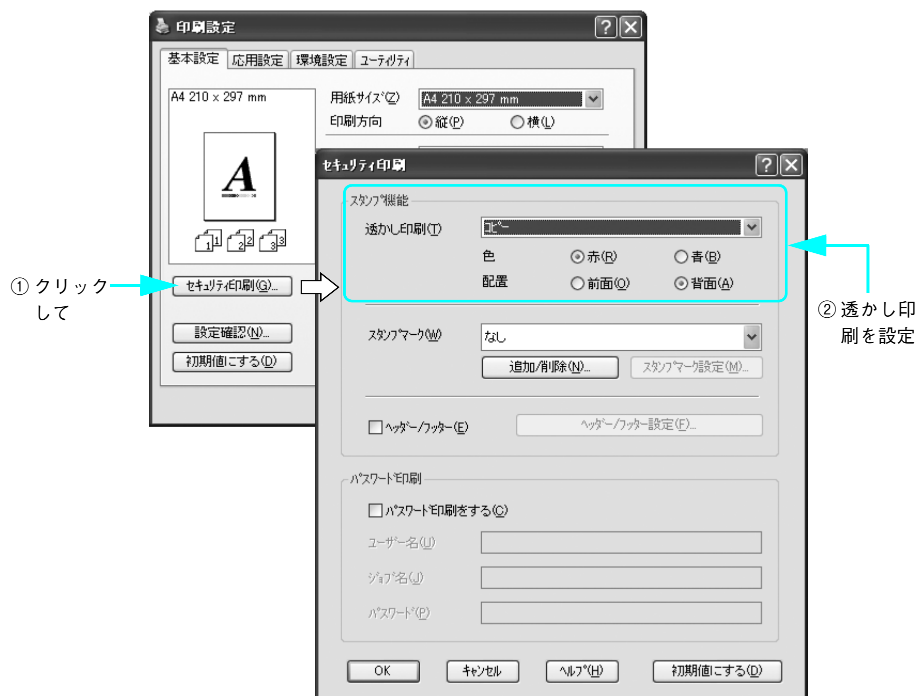
！注意 不定形紙への印刷は、いくつかご注意いただく点があります。以下のページを参照してから印刷を実行してください。
☞ 本書 37 ページ「不定形紙への印刷」

コピー時に透かし文字が浮き上がる印刷

本機で印刷した文書原本とコピー機でコピーした複製書類を区別して、セキュリティを高めたいと思いませんか。プリンタドライバの透かし印刷機能を使えば、用紙全体に透かし文字を印刷することができます。文書原本には背景に透かし文字が埋め込まれていて、用紙全体に色が付いています。印刷された文書原本をコピーすると、選択したパターンの文字が浮き上がります。



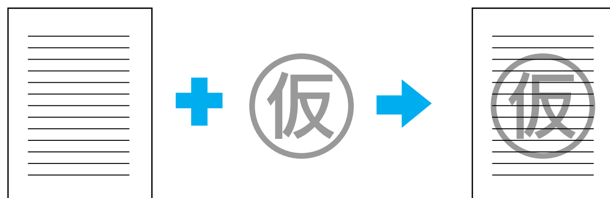
透かし印刷は［基本設定］ダイアログから［セキュリティ印刷］ダイアログを開いて設定してください。



機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

「仮」などのスタンプマークを重ねて印刷

印刷した文書を管理するときに、「㊙」、「重要」、「(仮)」などのスタンプを押していませんか。また、誰がどのコンピュータで印刷したかわからないので、管理が面倒と感じることはありませんか。プリンタドライバのスタンプマーク機能を使えば、文書自体にこうしたスタンプマークや、ユーザー名、コンピュータ名を重ねて印刷できますので手間が省けます。大量の文書にスタンプを押す必要がある場合でも、一度設定すれば手作業で何度もスタンプを押す必要がなく、しかも押し間違いもありません。



スタンプマーク印刷は［基本設定］ダイアログから［セキュリティ］ダイアログを開いて設定してください。



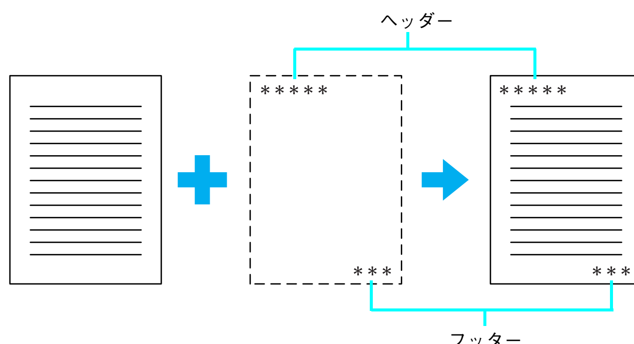
機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

オリジナルスタンプマークの作成

あらかじめ登録されているスタンプマークだけでなく、オリジナルのスタンプマークをユーザーが作成して登録できます。どのようなマークが必要になっても、新たにスタンプを購入する必要がありません。定義した不定形紙サイズは［用紙サイズ］メニューから選択できます。

ヘッダー/ フッターにファイル名や日付を印刷

「この書類は誰がどのコンピュータから印刷したのか」など、文書の管理に困ることはありませんか。文書の上部ヘッダーと下部フッターに、ユーザー名、コンピュータ名、印刷日時などの文書情報を印刷すると、文書の管理がしやすくなります。アプリケーションソフトで文書情報を入力せず、プリンタドライバのヘッダー / フッター印刷機能で印刷実行時に処理できるので、印刷書類としての正確な情報を管理しやすくなります。



ヘッダー / フッター印刷は［基本設定］ダイアログから［セキュリティ印刷］ダイアログを開いて設定してください。



機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

印刷データにセキュリティを設定して印刷

ご自身がプリンタにパスワードを入力してその場で書類を印刷できれば、他人の目に触れることなくセキュリティを高められると思いませんか。オプションのハードディスクユニットを取り付ければ、パスワード印刷ができます。通常プリンタに送られた印刷データは何もしなくても印刷されますが、印刷データを一旦ハードディスクに保存し、操作パネルからパスワードを入力すると印刷されます。

パスワードを設定して印刷実行



パスワードを入力してその場で印刷



パスワード印刷は［基本設定］ダイアログから［セキュリティ印刷］ダイアログを開いて設定してください。



機能の詳細や設定手順は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

カラー/ モノクロモデルの変更方法

本機は電源をオンにしたときにセットされているトナーカートリッジをチェックして、モノクロモデルかカラーモデルかを判断します。

- シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのトナーカートリッジがすべてセットされている → カラーモデル
- ブラックのトナーカートリッジのみがセットされている → モノクロモデル

カラーモデルからモノクロモデルへの切り替え

カラーモデルからモノクロモデルへ切り替えるには、次の作業を行ってください。

1 MP トレイまたは用紙カセットに用紙をセットします。

本書 17 ページ「用紙を正しくセットするには」

2 プリンタの電源をオンにして、シアン、マゼンタ、イエローのトナーカートリッジを取り外します。

本書 75 ページ「トナーカートリッジの交換」

3 操作パネルに「CMY トナーカートリッジを取り付けてください」と表示されていることを確認してから、プリンタの電源をオフにします。

4 プリンタの電源をオンにして、ステータスシートを印刷します。

本書 97 ページ「プリンタの状態や設定値を印刷するには」

ステータスシートがモノクロで印刷されます。

5 プリンタドライバをモノクロモデル用に設定します。

操作手順の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

Windows の場合

- Windows に EPSON ステータスモニタがインストールされている場合

① Windows プリンタドライバの［プロパティ］から［環境設定］ダイアログを開きます。
② ［オプション情報をプリンタから取得］にチェックが付いて［カラートナーカートリッジ］が［なし］と表示されていることを確認します。
③ ［OK］をクリックして、ダイアログをすべて閉じます。

- Windows に EPSON ステータスモニタがインストールされていない場合

① Windows プリンタドライバの［プロパティ］から［環境設定］ダイアログを開きます。
② ［オプション情報を手動で設定］にチェックを付けて［設定］をクリックします。
③ ［カラートナーカートリッジ］のチェックを外します。
④ ［OK］をクリックして、ダイアログをすべて閉じます。

Mac OS 9 の場合

① Apple メニューから［セレクタ］を開きます。
② ［LP-S6500_S4500］を選択します。
③ 接続ポートを選択して、［セレクタ］を閉じます。

Mac OS X の場合

① [アプリケーション] フォルダから [ユーティリティ] フォルダを開いて、[プリンタ設定ユーティリティ] / [プリントセンター] を開きます。
② [追加] をクリックしてます。
③ 接続ポート([EPSON USB] / [USB]、[EPSON AppleTalk]、[EPSON TCP/IP] または [Rendezvous])を選択します。
④ [LP-S4500] を選択して [追加] をクリックします。
⑤ [プリンタ設定ユーティリティ] / [プリントセンター] を閉じます。

モノクロモデルからカラーモデルへの切り替え

モノクロモデルからカラーモデルへ切り替えるには、次の作業を行ってください。

1 MP トレイまたは用紙カセットに用紙をセットします。

☞ 本書 17 ページ「用紙を正しくセットするには」

2 プリンタの電源をオンにして、シアン、マゼンタ、イエローのトナーカートリッジを取り付けます。

☞ 本書 75 ページ「トナーカートリッジの交換」

3 プリンタのウォーミングアップ(約 5 分)が終了し、操作パネルに「印刷できます」と表示されたことを確認してからプリンタの電源をオフにします。

> **!注意** トナーカートリッジをセットして D カバーを閉じると「印刷できます」と約 5 秒表示されますが、このときに電源をオフにしないでください。ウォーミングアップ(約 5 分)が終了した後で表示される「印刷できます」の表示を確認してから電源をオフにしてください。

4 プリンタの電源をオンにして、ステータスシートを印刷します。

☞ 本書 97 ページ「プリンタの状態や設定値を印刷するには」

ステータスシートがカラーで印刷されます。

5 プリンタドライバをカラーモデル用に設定します。

操作手順の詳細は、「ユーザーズガイド」(PDF)を参照してください。

Windows の場合

- Windows に EPSON ステータスモニタがインストールされている場合

① Windows プリンタドライバの [プロパティ] から [環境設定] ダイアログを開きます。
② [オプション情報をプリンタから取得] にチェックが付いて [カラートナーカートリッジ] が [あり] と表示されていることを確認します。
③ [OK] をクリックして、ダイアログをすべて閉じます。
④ Windows プリンタドライバの [印刷設定] (Windows XP/2000/Server 2003 の場合)/ [プロパティ] (Windows 98/Me の場合)から [基本設定] ダイアログを開き、[色] を [カラー] に設定します。
⑤ [OK] をクリックして、ダイアログを閉じます。

- Windows に EPSON ステータスモニタがインストールされていない場合

① Windows プリンタドライバの［プロパティ］から［環境設定］ダイアログを開きます。
② ［オプション情報を手動で設定］にチェックを付けて［設定］をクリックします。
③ ［カラートナーカートリッジ］にチェックを付けます。
④ ［OK］をクリックして、ダイアログをすべて閉じます。
⑤ Windows プリンタドライバの［印刷設定］（Windows XP/2000/Server 2003 の場合)/［プロパティ］（Windows 98/Me の場合）から［基本設定］ダイアログを開き、［色］を［カラー］に設定します。
⑥ ［OK］をクリックして、ダイアログを閉じます。

Mac OS 9 の場合

① Apple メニューから［セレクタ］を開きます。
② ［LP-S6500_S4500］を選択します。
③ 接続ポートを選択して、［セレクタ］を閉じます。

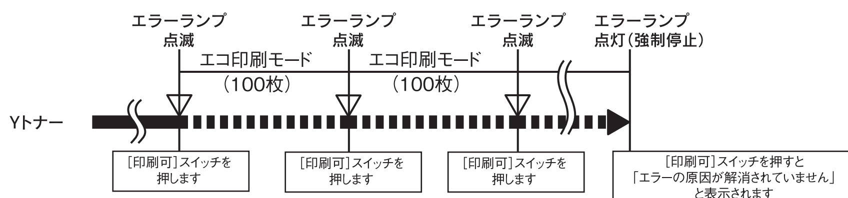
Mac OS X の場合

① ［アプリケーション］フォルダから［ユーティリティ］フォルダを開いて、［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］を開きます。
② ［追加］をクリックしてます。
③ 接続ポート（［EPSON USB］/［USB］、［EPSON AppleTalk］、［EPSON TCP/IP］または［Rendezvous］）を選択します。
④ ［LP-S6500］を選択して［追加］をクリックします。
⑤ ［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］を閉じます。

エコ印刷モードのご紹介

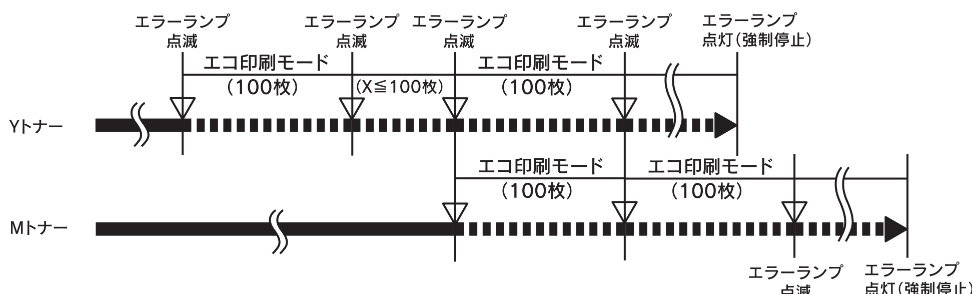
エコ印刷モードとは、消耗品の寿命を通知するメッセージが表示されたときに、その交換時期を先送りして印刷を継続することで、よりいっそう経済的にプリンタを運用することができるモードです。エコ印刷モードは以下のようなイメージで運用されます。

<例>Yトナーカートリッジの場合



カラーモデルで複数のトナーカートリッジの残量が少なくなった場合は、トナーカートリッジ交換のエラーメッセージ（エラーランプ点滅）が表示されて［印刷可］ボタンを押したところから印刷ページのカウントを始めます。

<例>Y･Mトナーカートリッジの場合



エコ印刷モードでの印刷にはお客様のご理解が必要です

エコ印刷モードは、消耗品の寿命を通知するエラーメッセージ表示時に設定することが可能です。ただし、以下の使用上の制限があり、お客様自身が印刷結果から消耗品の交換時期を判断することになりますので、この点を十分にご理解いただいた上で、消耗品の適切な交換を行ってください。

- エコ印刷モードで印刷を行うと、印刷が薄い、かすれる、不鮮明、色が違う、何も印刷されないなど印刷品質が悪化することがあります。画質を確認いただきながら、適切と思われる時期に消耗品を交換してください。
- エコ印刷モードは、消耗品の交換時期を延長することが可能ですが、過度に延長することで製品が故障に至ることがないよう、印刷途中であっても強制的に停止することがあります。このようなときは、消耗品を交換してください。

エコ印刷モードで運用するときは、必ず新しい消耗品を準備した上で進めてください。

エコ印刷モードの使用方法

消耗品のエラーメッセージが表示されたときにエコ印刷モードへ移行できます。

1 エラーメッセージの表示（エラーランプ点滅）

<table>
<tr><td>＊＊＊＊トナーカートリッジを交換してください</td><td rowspan="2">最良の印刷品質が提供できなくなったときに、消耗品を交換していただくためのメッセージです。
• モノクロモデルの場合は「＊＊＊＊」にはトナーの色 K が表示されます。
• カラーモデルの場合は「＊＊＊＊」にはトナーの色 Y/M/C/K が表示されます。</td></tr>
<tr><td>感光体ユニットを交換してください</td></tr>
</table>

2 エコ印刷モードへの移行

エコ印刷モードに移行する	➡	［印刷可］ボタンを押します。
エコ印刷モードに移行しない	➡	最良の印刷品質を継続するために、消耗品を交換します。

3 エコ印刷モードで利用中

エコ印刷モードに移行するとパネル表示が変ります（ワーニングメッセージになります）。

＊＊＊＊トナーが交換時期 （エコ印刷モード）	最良の印刷品質が提供できなくなる前に、新しい消耗品を準備していただくためのメッセージです。 • モノクロモデルの場合は「＊＊＊＊」にはトナーの色 K が表示されます。 • カラーモデルの場合は「＊＊＊＊」にはトナーの色 Y/M/C/K が表示されます。
感光体ユニットが交換時期 （エコ印刷モード）	

「＊＊＊＊トナーカートリッジを交換してください」の状態からエコ印刷モードに移行したときは、続けて 100 ページ印刷できます（ただし、100 ページ分の印刷品質は保証できません）。

4 エコ印刷モードの継続

累計で 100 ページ分の印刷が終了すると、再び 1 の状態（エラーランプが点滅して「＊＊＊＊トナーを交換してください」のメッセージが表示される）になって、プリンタが停止します。

エコ印刷モードでの印刷を継続する	➡	［印刷可］ボタンを押します。
エコ印刷モードでの印刷を継続しない	➡	交換指示が出されている消耗品を交換します。

5 プリンタの強制停止

- 製品の機能が満足できなくなる段階になると、印刷途中でもプリンタは強制的に停止します。
- パネルには「＊＊＊＊トナーカートリッジを交換してください」または「感光体ユニットを交換してください」と表示され、エラーランプが点灯し続けます（エコ印刷モードに移行が可能な状態では「点滅」しています）。この状態になると［印刷可］ボタンを押しても「エラーの原因が解消されていません」というメッセージを表示し、印刷を継続することができなくなります。この場合は、必ず消耗品の交換を行ってください。

参考

- エコ印刷モードによる印刷を途中で止めたいときは、［印刷可］ボタンを押してから［ジョブキャンセル］ボタン（🗑）を押してください。
- エコ印刷モードはプリンタの電源をオフにすると解除されます。次に電源をオンにしたときには消耗品交換のエラーメッセージが表示されますので、エコ印刷モードの使用方法の手順に従ってください。
  ☞ 本書 73 ページ「エコ印刷モードの使用方法」
- カラーモデルの場合、エコ印刷モード中に画像確認シートを印刷することで、トナーカートリッジの印刷品質への影響状態を判断することができます。印刷された画像確認シートをご覧いただき、感光体ユニットの交換、または印刷品質が悪化している色のトナー カートリッジを交換することをお勧めします。

消耗品を交換するには

トナーカートリッジの交換

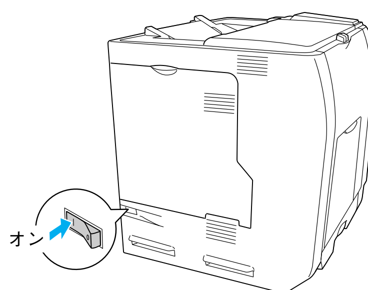
トナーのなくなったトナーカートリッジ（色）は、操作パネルや EPSON ステータスモニタに表示されるメッセージで確認できます。本機で使用できるトナーカートリッジの詳細は、以下のページを参照してください。

本書 136 ページ「トナーカートリッジ」

トナーカートリッジの交換は以下の手順に従ってください。

!注意 交換に関する注意点は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

1 プリンタの電源がオフ（○）の場合はオン（|）にします。

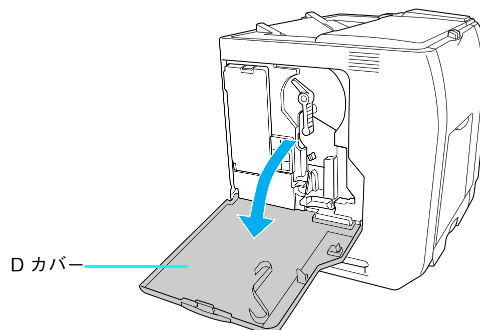


2 操作パネルのメッセージを参照して、交換するトナーカートリッジの色を確認します。

- モノクロモデルの場合は、ブラック（K）の新しいカートリッジを取り付けます。
- カラーモデルの場合は、表示されている色（Y/M/C/K）の新しいカートリッジを取り付けます。

3 プリンタの D カバーを開けます。

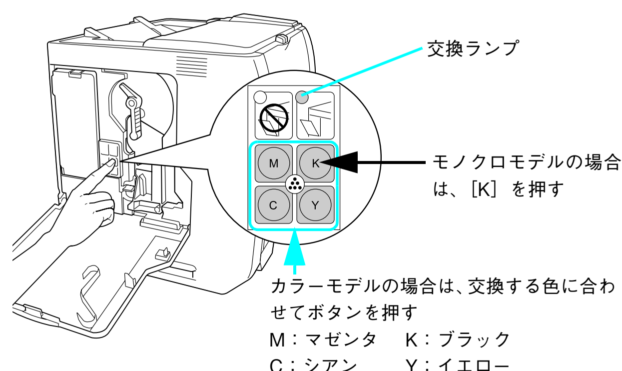
!注意
電源をオン（|）にした直後は、プリンタが停止するまで D カバーを開けないでください。プリンタの内部機構が動作していないこと（動作音が聞こえないこと）を確認してから D カバーを開けてください。



4 交換するトナーカートリッジの色のボタンを押し、緑色の交換ランプが点灯するまで待ちます。

- モノクロモデルの場合は、［K］を押します。
- カラーモデルの場合は、交換するトナー色の［Y/M/C/K］を押します。

取り付ける色の装着口が移動します。

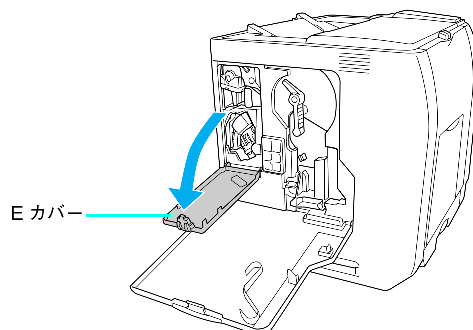


!注意
- 赤色の交換ランプが点滅している間は、E カバーを開けないでください。
- 赤色の交換ランプが点滅している間は、感光体ユニットを抜かないでください。

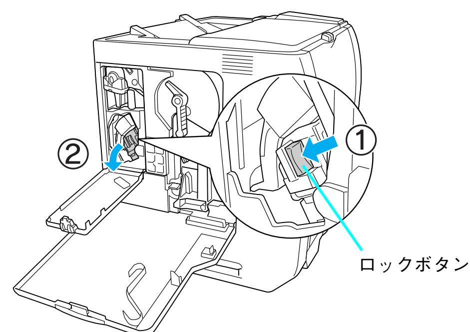


交換ランプが点灯しない場合は、電源がオン（|）になっているか、感光体ユニットが取り付けられているかを確認してください。

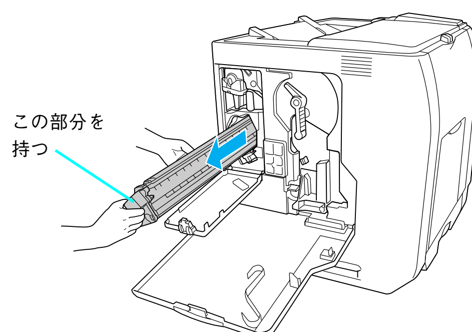
5 プリンタのＥカバーを開けます。



6 ロックボタン（灰色）をつまんで、トナーカートリッジのセットカバーを手前に開けます。



7 トナーカートリッジ先端のつまみ部分を持って、手前にゆっくり引き抜きます。

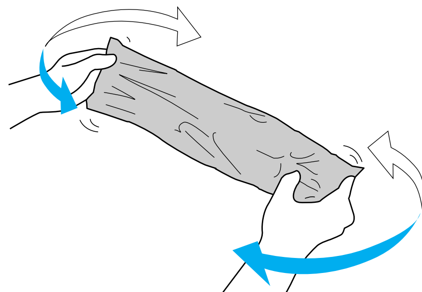




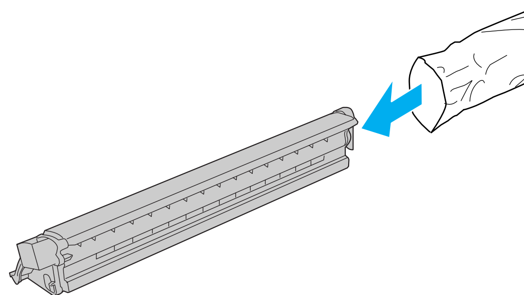
- 使用済みのトナーカートリッジの処分方法は、新しいトナーカートリッジに添付されているご案内シートまたは「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。
- 弊社は使用済みトナーカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。学校単位で使用済みトナーカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会貢献活動を行っております。
  詳細はエプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/products/toner/）をご覧ください。

8 新しいトナーカートリッジを梱包箱から取り出し、袋のまま図のように左右に傾けて 7 ～ 8 回振ります。

トナーカートリッジ内のトナーが均一な状態になります。

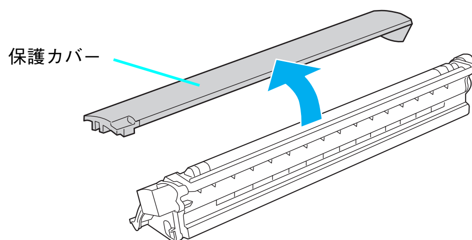


9 新しいトナーカートリッジを袋から取り出します。



> **参考**
> トナーカートリッジの入っていた梱包箱や袋は、使用済みのトナーカートリッジを回収する際に必要となります。梱包箱や袋は、次回の交換時まで大切に保管してください。

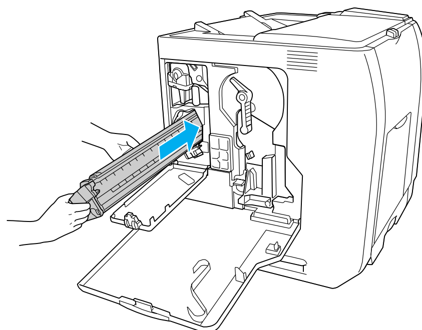
10 トナーカートリッジの保護カバーを取り外します。



> **参考**
> 取り外したカバーは、トナーカートリッジを回収する際に取り付けますので捨てないでください。

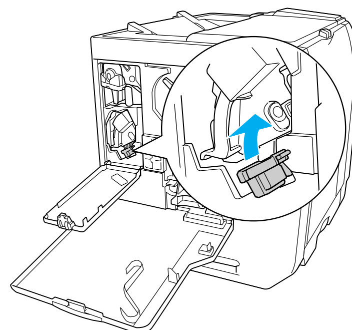
11 トナーカートリッジを図のように、装着口にまっすぐ差し込みます。

トナーカートリッジの先端を装着口に合わせて、ゆっくり奥まで差し込みます。



> **参考**
> トナーカートリッジの保護カバーが取り外されていることを確認してから、プリンタに取り付けてください。

12 トナーカートリッジのセットカバーを起こしてカチッと音がするまで閉じます。

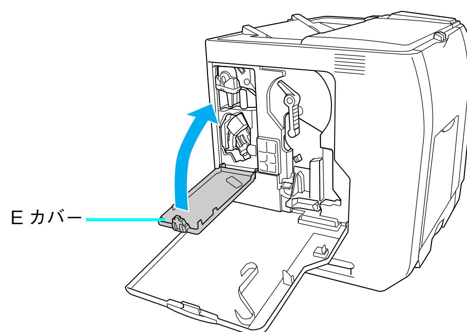


> **！注意**
> トナーカートリッジのセットカバーはカチッと音がするまでしっかりと固定してください。正しく固定されていないと、プリンタの E カバーや D カバーが閉じないため、カバーオープンのワーニングが発生したり、トナー供給不足やトナー漏れが発生する原因となります。

13 **プリンタの E カバーを閉じます。**

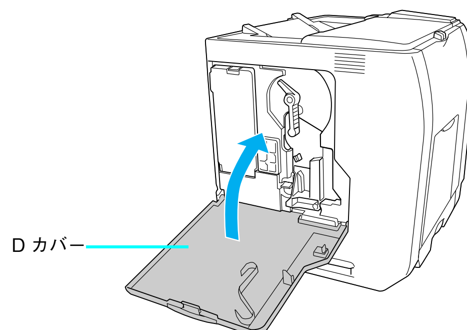
トナーカートリッジをセットしたら、必ず E カバーを閉じてください。また、カラーモデルで続けて他の色のトナーカートリッジをセットする場合も、必ず E カバーを一旦閉じてください。

- カラーモデルの場合は、14 へ進みます。
- モノクロモデルの場合は、15 へ進みます。



14 **カラーモデルで同時に他の色のトナーカートリッジを交換する場合は、4 から 13 の手順を繰り返します。**

15 **交換が終了したら、プリンタの D カバーを閉じます。**



16 **操作パネルに「印刷できます」と表示されるまで待機し、表示されたら電源をオフ（○）にします。**



操作パネルに「紙をセットしてください xxxxx yyyy」と表示された場合は、用紙をセットしてから「印刷できます」と表示されることを確認し、電源をオフ（○）にしてください。

以上でトナーカートリッジの交換は終了です。

感光体ユニットの交換

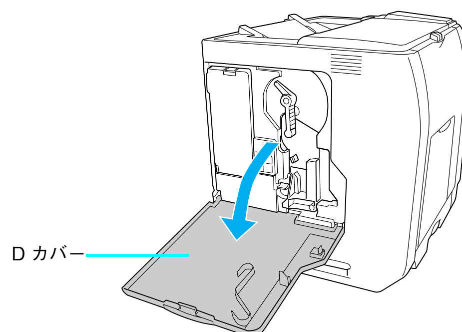
本機で使用できる感光体ユニットの詳細は、以下のページを参照してください。
本書 137 ページ「感光体ユニット」

感光体ユニットの交換は以下の手順に従ってください。

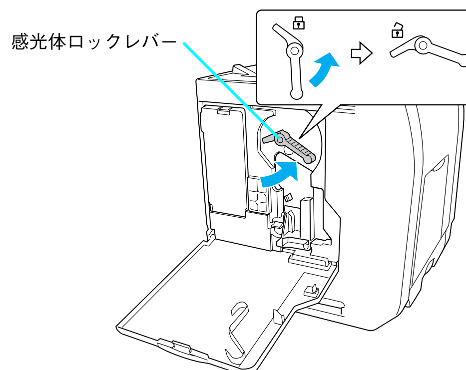
!注意

- 交換に関する注意点は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。
- 感光体ユニットを交換したら、廃トナーボックスとフィルタも交換してください。廃トナーボックスとフィルタの交換方法は、以下のページを参照してください。
本書 81 ページ「廃トナーボックスとフィルタの交換」

1 **プリンタの D カバーを開けます。**

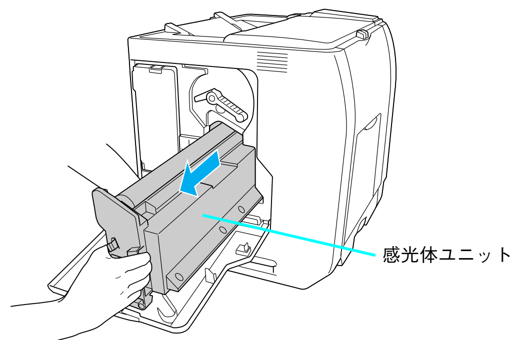


2 **感光体ロックレバーを図の位置まで回して、ロックを解除します。**



3 **感光体ユニットを手前に少し引き出してから、感光体ユニット下部に手を添え、ゆっくりと引き抜きます。**

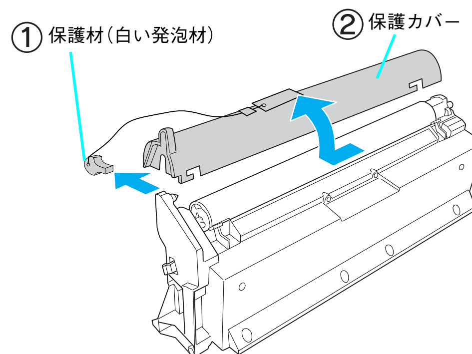
使用済みの感光体ユニットは水平に持ってください。逆さに持ったり振ったりすると、トナーがこぼれます。



4 新しい感光体ユニットを梱包箱から取り出し、保護材（白い発泡材）と保護カバーを取り外します。

① 保護材（白い発泡材）を取り外します。

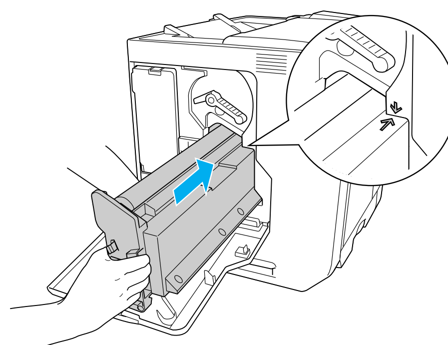
② 保護カバーを横にずらしてから上にゆっくり引き抜きます。



! 注意

- 感光体（緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。感光体の表面に手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと良好な印刷ができなくなります。また、感光体の表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも3分以上放置しないでください。感光体ユニットをプリンタに装着せずに放置する場合は、保護カバーを取り付け、光が当たらないように専用の遮光袋に入れてください。

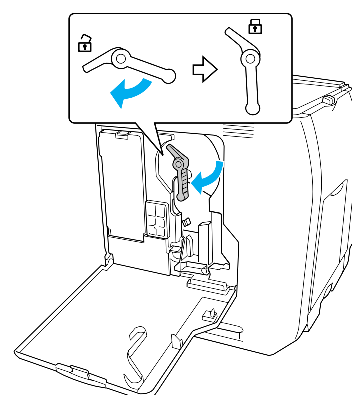
5 感光体ユニット下部に手を添え、感光体ユニット上の矢印をプリンタ内部の矢印と合わせて、カチッと音がするまでしっかりと押し込みます。



! 注意

感光体（緑色の部分）を他の部品に接触させないよう注意してください。

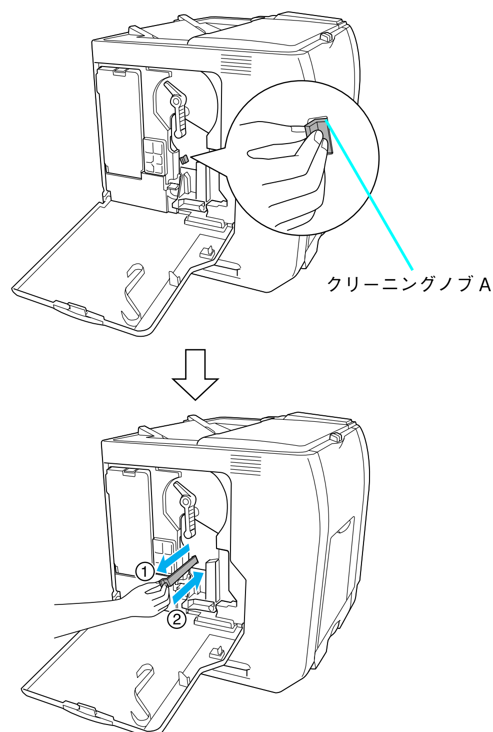
6 感光体ロックレバーを図の位置まで回して、固定します。



! 注意

ロックレバーが正しくロックされていることを確認してください。

7 クリーニングノブ A を最後まで引き出して、ゆっくりと 2、3 回往復させてから元の位置に（カチッと音がするまで）戻します。



以上で感光体ユニットの交換は終了です。続いて、廃トナーボックスとフィルタを交換してください。
☞ 本書 81 ページ「廃トナーボックスとフィルタの交換」

廃トナーボックスとフィルタの交換

本機で使用できる廃トナーボックスとフィルタの詳細は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 137 ページ「廃トナーボックス」



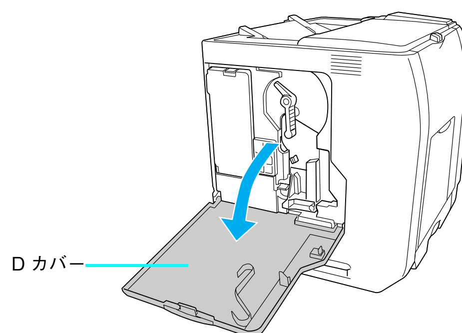
フィルタは、感光体ユニットと廃トナーボックスにそれぞれ同梱されています。

廃トナーボックスの交換時は、フィルタも合わせて交換します。

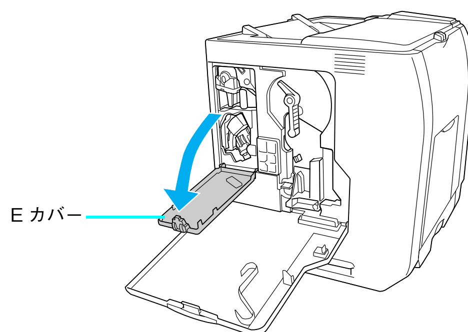


交換に関する注意点は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

1 プリンタの D カバーを開けます。

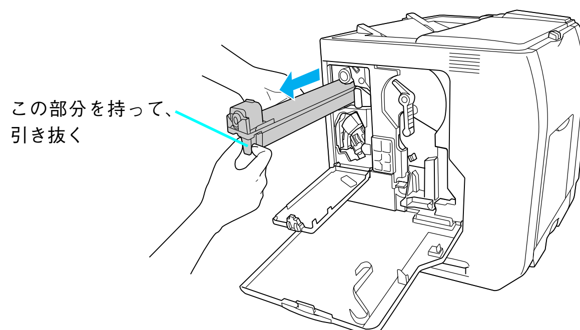


2 プリンタのＥカバーを開けます。



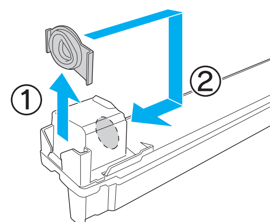
3 廃トナーボックスを、図のように手前に引き抜きます。

使用済みの廃トナーボックスは水平に持ってください。逆さに持ったり振ったりすると、トナーがこぼれます。



4 使用済みの廃トナーボックスにキャップを付けます。

廃トナーボックスにキャップを付けたら、キャップが確実に取り付けられていることを確認してください。



5 新しい廃トナーボックスを梱包箱から取り出します。

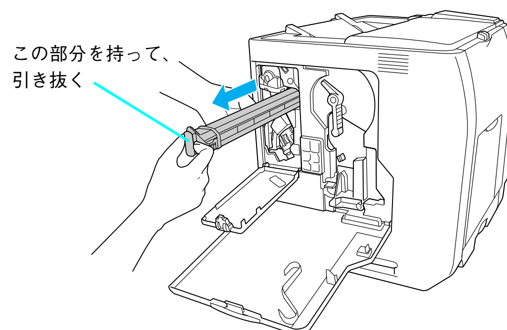
6 廃トナーボックスを図のように、装着口にまっすぐ差し込みます。

廃トナーボックスが装着口の奥に当たり、これ以上押し込めなくなるまで差し込みます。

続いてフィルタを交換します。

7 フィルタを図のように、手前に引き抜きます。

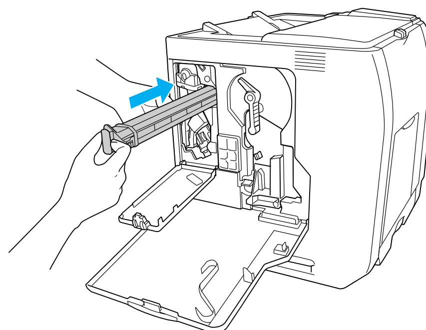
使用済みのフィルタは水平に持ってください。逆さに持ったり振ったりすると、トナーがこぼれます。



8 新しいフィルタを梱包箱から取り出します。

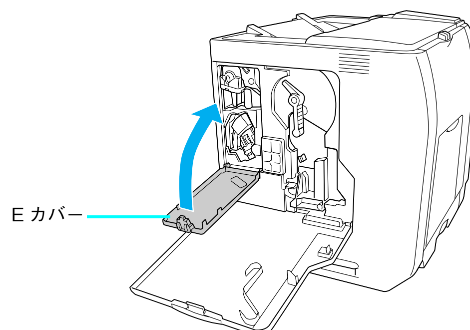
9 フィルタを図のように、装着口にまっすぐ差し込みます。

フィルタが装着口の奥に当たり、これ以上押し込めなくなるまで差し込みます。



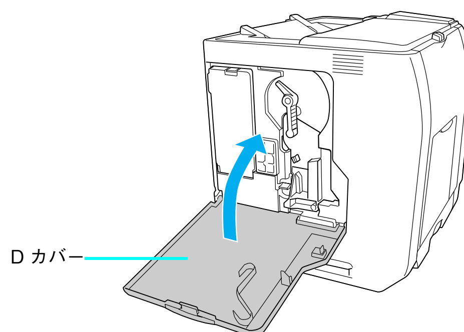
10 プリンタの E カバーを閉じます。

フィルタが正しく装着されていないとEカバーを閉じることができません。正しく装着してください。



11 プリンタの D カバーを閉じます。

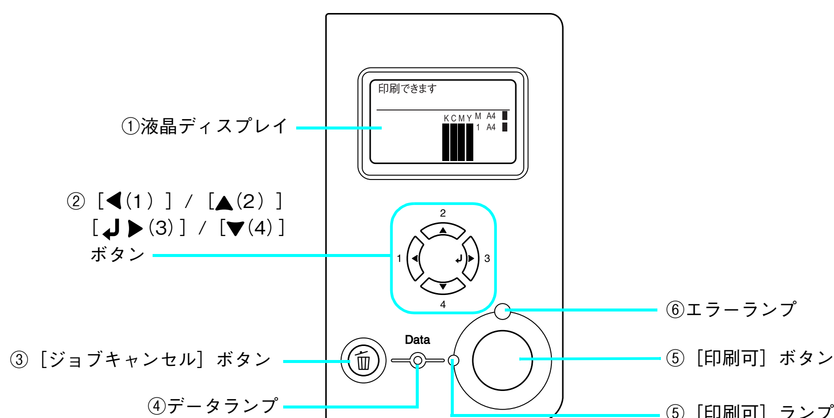
廃トナーボックスとフィルタを新しい物に交換し、Dカバーを閉じると、自動的に印刷可能な状態に戻ります。



以上で廃トナーボックスとフィルタの交換は終了です。

操作パネルの使い方

操作パネルの概要



①液晶ディスプレイ

プリンタの状態や、機能の設定値を表示します。KCMY トナーの残量（目安）を液晶ディスプレイ上に表示し、その右側に給紙装置ごとの用紙残量を表示します。また、エラーが発生した場合は、対処方法を表示します。

②[◀(1)]/[▲(2)]/[↲▶(3)]/[▼(4)]ボタン

- 設定モードで、プリンタの設定を変更したり、機能を実行するときに使用するボタンです。
- 液晶ディスプレイの左側に［◀でヘルプを見る］と表示される場合があります。[◀(1)] ボタンを押すとヘルプモードに入り、ヘルプ（対処方法）が表示されます。ヘルプ画面が複数ページあるときは、［▲(2)］/［▼(4)］ボタンを押して、前 / 次のヘルプ画面を表示させ、説明に従って対処してください。ヘルプ表示中に［◀(1)］ボタンまたは［ジョブキャンセル］ボタンを押すと、ヘルプモードから抜けて元の状態に戻ります。

> **参考** エラーまたはワーニング状態が解除されると、自動的にヘルプモードから抜けます。

③[ジョブキャンセル]ボタン

押し方	処理
1 回押す	処理中の印刷データ（ジョブ単位）をキャンセルします。
約 2 秒以上押す	処理中の印刷データをすべて削除します。

④データランプ

印刷データが残っているときや処理中に点灯または点滅します。

⑤［印刷可］ボタン / ランプ

ランプは、印刷できる状態のときに点灯します。ボタンは、プリンタの状態によって処理が異なります。

ランプの状態	プリンタの状態	［印刷可］ボタンの機能
［印刷可］ランプ点灯	印刷可状態	印刷可 / 印刷不可状態を切り替えます。
［印刷可］ランプ消灯、データランプ点灯	印刷不可状態	約 2 秒以上押すと、受信している印刷データの最初のページのみ印刷して排紙します。
エラーランプ点滅	自動復帰できるエラーが発生	エラーを解除して印刷可状態へ自動的に復帰します。
エラーランプ点灯	自動復帰できないエラーが発生	適切な処置を行ってエラー状態を解消すると、自動的に印刷可能状態に復帰します。［印刷可］ボタンを押す必要はありません。

⑥エラーランプ

エラーが発生したときに点滅または点灯します。

操作手順の概要

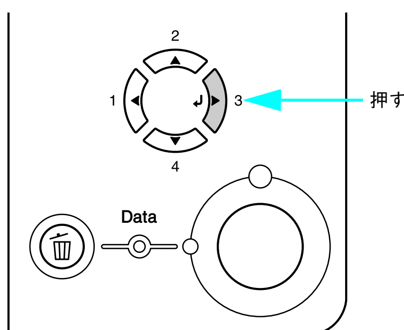
操作パネルでプリンタの設定を変更するには、操作パネルに［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態から、次の手順で操作します。

1 以下のページを参照して、変更または実行したい設定メニュー、設定項目、設定値を確認します。

本書 88 ページ「設定項目の説明」

2 操作パネルの［ ↲▶（3）］ボタンを押して、設定モードに入ります。

設定モードに入ると、操作パネルに［プリンタ情報］などの設定メニューが表示されます。

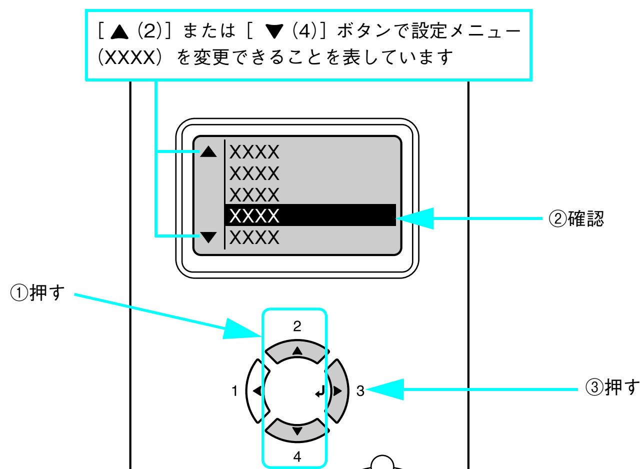


3 設定メニューを選択します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定メニューのハイライト表示を切り替えます。

② 1 で確認した設定メニューが表示されていることを確認します。

③［ ↲▶(3)］ボタンを押します。
次の手順（設定項目の階層）へ進みます。

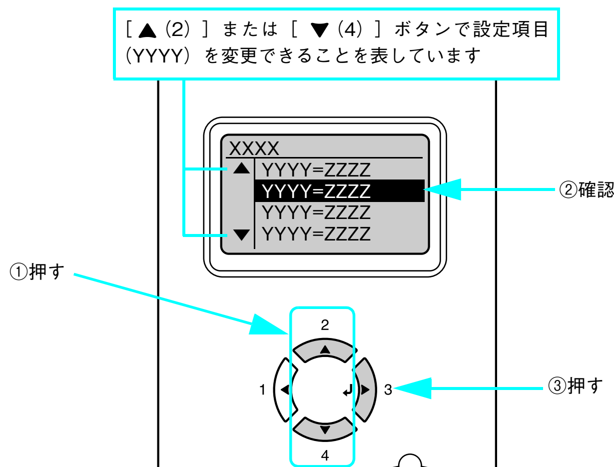


4 設定項目を選択します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定項目（YYYY）の表示を切り替えます。

② 1 で確認した設定項目が表示されていることを確認します。

③ 設定値を変更する設定項目では［ ↲▶(3)］ボタンを押します。



設定項目や設定値には以下の区別があります。

- 設定項目（YYYY）の設定値（ZZZZ）を変更する。
- 設定値（ZZZZ）を表示して確認する。
- 設定項目（YYYY）の機能を実行する（機能実行後に、自動的に設定モードを抜けて通常の操作モードへ戻ります）。

詳細は、以下に説明する各設定値の説明を参照してください。

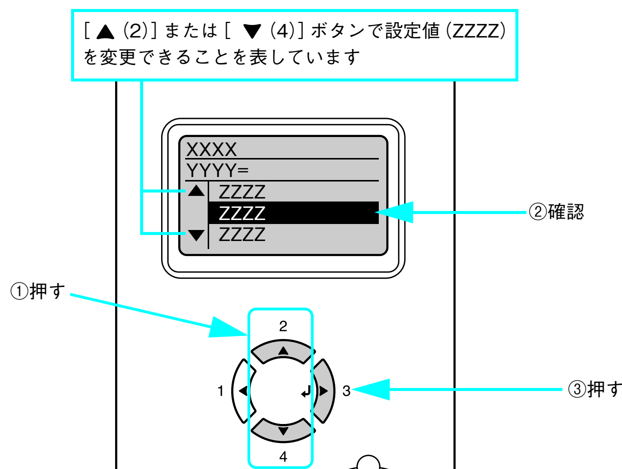
☞ 本書 88 ページ「設定項目の説明」

5 設定値を選択します。

①［▲(2)］または［▼(4)］ボタンを押して設定値（ZZZZ）の表示を切り替えます。

② 1 で確認した設定値が表示されていることを確認します。

③［ ↲▶ (3)］ボタンを押します。
設定値が有効になり、設定項目の階層へ戻ります。



参考

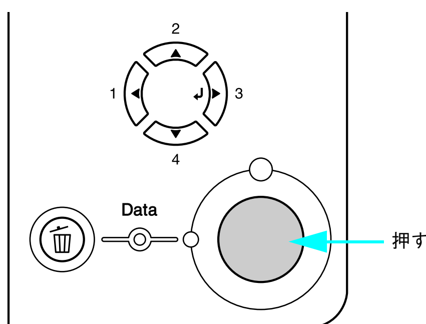
- ［ ↲▶ (3)］ボタンを押さないと、設定値が有効になりません。必ず押してください。
- 一部の設定は、プリンタの電源を一旦オフにして、再度オンにしてから有効になります。詳細は、以下のページを参照してください。
本書 88 ページ「設定項目の説明」

6 さらに設定を変更する場合は、［ ◀(1)］または［▼(4)］を押して、3 または 4 から操作を繰り返します。

設定を終了する場合は、7 へ進みます。

7 ［印刷可］ボタンを押して、設定モードを終了します。

- ［印刷可］ボタンを押すと、設定の途中でも［印刷できます］または［節電中］と表示されている状態へ戻ることができます。
- ［ ◀(1)］ボタンを押すと、1 つ前の階層へ戻ります。
設定モードが終了し、［印刷できます］または［節電中］状態に戻ります。



設定項目の説明

本機は、用途に合わせてさまざまな設定ができます。ここでは、設定モードで変更できる設定メニューや設定項目、および設定値の一覧を掲載します。詳細は「ユーザーズガイド」(PDF)を参照してください。



- 次の一覧表で設定値の欄に「–」と記載している設定項目には、変更する設定値がありません。［↲▶ (3)］ボタンを押すと、各項目の設定を表示または印刷したり、機能を実行します。
- プリンタに取り付けていないオプション用の設定は表示されません。

で表示された項目は、プリンタドライバで設定可能な項目です。この項目の設定は、プリンタドライバの設定が優先されます。ただし、プリンタドライバの［拡張設定］ダイアログで［プリンタの設定を使用する］を選択すると、［用紙サイズフリー］は操作パネルの設定が優先されます。詳細は「ユーザーズガイド」(PDF)を参照してください。

設定メニュー	設定項目	設定値
プリンタ情報	ステータスシート印刷	–
	画像確認シート印刷 *1	–
	ネットワーク情報印刷	–
	I/F カード情報印刷 *2	–
	USB外部機器情報印刷*3	–
	ROM モジュール A 情報*4	–
	C トナー残量 *1	–
	M トナー残量 *1	–
	Y トナー残量 *1	–
	K トナー残量	–
	感光体ライフ	–
	延べ印刷枚数	–
	カラー印刷枚数 *1	–
	B/W 印刷枚数 *1	–
インデックス印刷*5	印刷開始	–
	用紙サイズ	A4(初期設定)、A3、B4、B5
	両面印刷	片面(初期設定)、両面長辺とじ、両面短辺とじ
文書ファイル印刷*5	ファイル選択	「プリンタが認識したファイル名」
	印刷開始	–
	印刷部数	1(初期設定)～ 999
	両面印刷	片面(初期設定)、両面長辺とじ、両面短辺とじ

設定メニュー	設定項目	設定値
画像ファイル印刷 *5	ファイル選択	全部選択、全選択解除、「プリンタが画像ファイルとして認識したファイル名」
	印刷開始	−
	印刷部数	1（初期設定）〜 999
	用紙サイズ	A4（初期設定）、A3、B4、B5
	割り付け設定	なし（初期設定）、2 面、4 面、8 面
	両面印刷	片面（初期設定）、両面長辺とじ、両面短辺とじ
	ファイル名印刷	する（初期設定）、しない
パスワード印刷 *6	ユーザー名	「パスワード印刷時に設定したユーザー名」
	パスワード入力	「ユーザーが設定したパスワード」
	ジョブ名	「パスワードと一致するジョブ名」
	印刷部数	1（初期設定）〜 999
	データ消去	−
給紙装置設定	MP トレイサイズ	A4（初期設定）、A3、A5、B4、B5、はがき、往復はがき、LT（Letter）、HLT（Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、洋形 0 号、長形 3 号
	カセット 1 サイズ *7	A4、A3、B4、B5、LT（Letter）、LGL（Legal）、B（Ledger）
	カセット 2 サイズ *8	A4、A3、B4、B5、LT（Letter）、LGL（Legal）、B（Ledger）
	カセット 3 サイズ *8	A4、A3、B4、B5、LT（Letter）、LGL（Legal）、B（Ledger）
	カセット 4 サイズ *8	A4、A3、B4、B5、LT（Letter）、LGL（Legal）、B（Ledger）
	MP トレイタイプ	普通紙（初期設定）、レターヘッド、再生紙、色つき、OHPシート、ラベル
	カセット 1 タイプ	普通紙（初期設定）、レターヘッド、再生紙、色つき
	カセット 2 タイプ *9	普通紙（初期設定）、レターヘッド、再生紙、色つき
	カセット 3 タイプ *9	普通紙（初期設定）、レターヘッド、再生紙、色つき
	カセット 4 タイプ *9	普通紙（初期設定）、レターヘッド、再生紙、色つき
プリンタモード	パラレル	自動（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page
	USB	自動（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page
	ネットワーク	自動（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page
	I/F カード *2	自動（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page

設定メニュー	設定項目	設定値
印刷書式設定	ページサイズ	自動（初期設定）、A4、A3、A5、B4、B5、はがき、往復はがき、LT（Letter）、HLT（Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、洋形 0 号、長形 3 号
	用紙方向	縦（初期設定）、横
	解像度	速い（初期設定）、きれい
	RIT	On（初期設定）、Off
	トナーセーブ	しない（初期設定）、する
	縮小	Off（初期設定）、80%
	イメージ補正	1（初期設定）、2
	上オフセット *10	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
	左オフセット *10	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
	上オフセット B*10	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
	左オフセット B*10	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
プリンタ設定	表示言語	日本語（初期設定）、English
	節電時間	5 分、15 分、30 分（初期設定）、60 分、120 分、180 分
	I/F タイムアウト	20 ～ 600 （初期設定 60）
	給紙口	自動（初期設定）、MP トレイ、カセット 1、カセット 2、カセット 3、カセット 4
	MP トレイ優先	しない（初期設定）、する
	コピー枚数	1 ～ 999（初期設定 1）
	両面印刷	Off（初期設定）、On
	綴じ方向	ロングエッジ（初期設定）、ショートエッジ
	紙種	普通（初期設定）、厚紙、OHP シート
	紙面	表（初期設定）、裏
	白紙節約	する（初期設定）、しない
	自動排紙	する（初期設定）、しない
	用紙サイズフリー	Off（初期設定）、On
	自動エラー解除	しない（初期設定）、する
	ページエラー回避	Off（初期設定）、On
	LCD コントラスト	0 ～ 15（初期設定 7）

設定メニュー	設定項目	設定値
プリンタリセット	ワーニングクリア	−
	全ワーニングクリア	−
	リセット	−
	リセットオール	−
	設定初期化	−
パラレルI/F設定*11	パラレル I/F	使う（初期設定）、使わない
	ACK 幅	短い（初期設定）、標準
	双方向	ECP（初期設定）、Off、ニブル
	受信バッファ	標準（初期設定）、最大、最小
USB I/F 設定 *11	USB I/F	使う（初期設定）、使わない
	USB SPEED	HS（初期設定）、FS
	IP アドレス設定 *12	パネル、自動、PING
	IP*12	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255 *13
	SM*12	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255
	GW*12	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255
	AppleTalk*13	On、Off
	MS Network*12	On、Off
	Rendezvous*12	On、Off
	USB 外部機器初期化 *12	−
	受信バッファ	標準（初期設定）、最大、最小
ネットワーク設定	ネットワーク I/F*11	使う（初期設定）、使わない
	IP アドレス設定 *11 *14	パネル（初期設定）、自動、PING
	IP*11 *14	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255 （初期設定：192.168.192.168）*15
	SM*11 *14	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255 （初期設定：255.255.255.0）
	GW*11 *14	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255 （初期設定：255.255.255.255）
	AppleTalk*11 *14	On（初期設定）、Off
	MS Network*11 *14	On（初期設定）、Off
	Rendezvous*11 *14	Off（初期設定）、On
	Link Speed*11 *14	自動（初期設定）、100 Full、100 Half、10 Full、10 Half
	受信バッファ *11	標準（初期設定）、最大、最小

設定メニュー	設定項目	設定値
I/Fカード設定*16	I/F カード *11	使う（初期設定）、使わない
	IP アドレス設定 *17	パネル、自動、PING
	IP*17 *18	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255
	SM*17	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255
	GW*17	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255
	AppleTalk*17	On、Off
	MS Network*17 *18	On、Off
	Rendezvous*17 *18 *19	On、Off
	I/F カード初期化 *17	−
	受信バッファ *11	標準（初期設定）、最大、最小
USB ホスト設定	USB ホスト	使う（初期設定）、使わない
ESC/PS 環境設定	連続紙	OFF（初期設定）、F15 → B4 横、F15 → A4 横、F10 → A4 縦
	文字コード	カタカナ（初期設定）、グラフィック
	給紙位置	8.5mm（初期設定）、22mm
	各国文字	日本（初期設定）、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン
	ゼロ	0（初期設定）、Ø
	用紙位置	左（初期設定）、中央、中央 -5、中央 +5
	右マージン	用紙幅（初期設定）、136 桁
	漢字書体	明朝（初期設定）、ゴシック
ESC/Page 環境設定	復帰改行	する（初期設定）、しない
	改ページ	する（初期設定）、しない
	CR	CR のみ（初期設定）、CR+LF
	LF	CR+LF（初期設定）、LF のみ
	FF	CR+FF（初期設定）、FF のみ
	エラーコード	Off（初期設定）、On（初期設定）
	フォントタイプ	1（初期設定）、2、3
	フォーム実行 *20	Off（初期設定）、On
	フォーム番号 *20	1 ～ 512（初期設定 1）
パスワード設定	パスワード設定	「ユーザーが設定したパスワード」
	制限範囲	制限しない（初期設定）、I/F 項目のみ、選択項目のみ、全項目

*1 カラーモデルの場合のみ表示されます。
*2 オプションのインターフェイスカード装着時で、[I/F カード設定] メニューの [I/F カード] が [使う] に設定されていると表示されます。

*3 オプションの EPSON 製無線プリントアダプタ（型番：PA-W11G2）装着時で、［USB I/F 設定］メニューの［USB I/F］が［使う］に設定されていると表示されます。

*4 オプションの ROM モジュール（型番：LPFOLR4M2）が装着され、ROM モジュール内に情報があると表示されます。

*5 プリンタに接続した USB メモリに所定（EPN、JPEG、TIFF など）のファイルが保存されていると表示されます。なお、［USB ホスト設定］メニューの［USB ホスト］が［使わない］に設定されていると表示されません。

*6 プリンタに装着したハードディスクユニットにパスワード印刷ジョブが保存されていると表示されます。

*7 ［用紙サイズ設定］ダイヤルの設定が優先されます。表示のみで変更はできません。

*8 オプションの増設カセットユニット（型番：LPA3CZ1CU2/LPA3CZ1CT2/LPA3CZ1CC2）装着時のみ表示され、［用紙サイズ設定］ダイヤルで設定した用紙サイズが表示されます。表示のみで変更はできません。

*9 オプションの増設カセットユニット（型番：LPA3CZ1CU2/LPA3CZ1CT2/LPA3CZ1CC2）装着時のみ表示されます。

*10印刷保証領域外への印刷はできません。印刷保証領域いっぱいに描かれた画像に対してオフセットの値を変更すると、用紙端の画像は印刷されないので注意してください。
☞ 本書 150 ページ「印刷保証領域」

*11設定を変更したら、プリンタの電源を一旦オフにして、再度オンにする必要があります（電源を再度オンにした後に、設定が有効となります）。

*12オプションの EPSON 製無線プリントアダプタ（型番：PA-W11G2）が装着され、［パスワード設定］メニューで設定変更を制限していないときは、設定が表示されて変更できるようになります。（初期設定値はオプションの無線プリントアダプタ側で保持しており、［USB 外部機器初期化］を実行すると元の初期設定値に戻ります）。

*13［USB I/F 設定］メニューの［IP アドレス設定］を［自動］に設定すると、DHCP サーバから取得した IP アドレスが表示されて設定を変更できません。また、［IP アドレス設定］を［パネル］または［PING］に設定した際の IP アドレスは記憶されますので、［IP アドレス設定］を［自動］から［パネル］または［PING］に戻したときはその記憶した設定値を表示します。

*14［パスワード設定］メニューで設定変更を制限していないときは、設定が表示されて変更できるようになります。

*15［ネットワーク設定］メニューの［IP アドレス設定］を［自動］に設定すると、DHCP サーバから取得した IP アドレスが表示されて設定を変更できません（ステータスシートには IP アドレスを記載しません）。また、［IP アドレス設定］を［パネル］または［PING］に設定した際の IP アドレスは記憶されますので、［IP アドレス設定］を［自動］から［パネル］または［PING］に戻したときはその記憶した設定値を表示します（［192.168.192.168］は、操作パネルで設定を行っていないときの初期設定値です）。

*16設定が可能なインターフェイスカードの装着時のみ表示されます。

*17設定が可能なインターフェイスカードが装着され、［パスワード設定］メニューで設定変更を制限していないときは、設定が表示されて変更できるようになります。

*18［I/F カード設定］メニューの［IP アドレス設定］を［自動］に設定すると表示されません。

*19Rendezvous/Bonjour をサポートしたインターフェイスカードの装着時のみ表示されます。

*20オプションのフォームオーバーレイ ROM モジュール（型番：LPFOLR4M2）装着時、フォームデータが登録されている場合のみ表示されます。

困ったときは

困ったときの対象法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

セットアップができない

トラブル状態	対処方法
ドライバのインストールができない（USB 接続）	**お使いのコンピュータは Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003 プレインストールマシンまたは Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードされたマシンですか？** Windows 95 から Windows 98/Me/2000 へアップグレードしたコンピュータ、USB ポートの動作が保証されていないコンピュータでは正常に印刷できません。お使いのコンピュータについてはコンピュータメーカーへご確認ください。 **Mac OS X をご使用のときに、UNIX ファイルシステム（UFS）形式でフォーマットしたドライブにソフトウェアをインストールしていませんか？** Mac OS X をインストールする際に、ドライブのフォーマット形式を Mac OS 拡張（HFS+）形式または UNIX ファイルシステム（UFS）形式から選択することができます。本機用のプリンタドライバは、UFS 形式でフォーマットしたドライブでは使うことができませんので、HFS+ 形式でフォーマットしたドライブにインストールしてください。

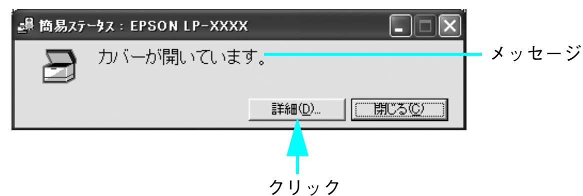
トラブル状態	対処方法
ネットワークインターフェイスの設定ができない	**ネットワークインターフェイスケーブルが確実に差し込まれていますか？** 本機のコネクタとコンピュータまたはハブ側のコネクタにネットワークインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えて確認してください。 **ハブは正常に動作していますか？** ハブのポートのリンクランプが点灯 / 点滅しているか確認してください。リンクランプが消灯している場合は、他のポートに接続して、リンクランプが点灯 / 点滅するかどうか確認してください。 他のポートに接続してもリンクランプが消灯している場合は、ハブの電源が入っていないかハブが故障している可能性があります。ネットワーク管理者に確認してください。 **IP アドレスは正しいですか？** TCP/IP で使用している場合は、IP アドレスがお使いの環境で有効な値に設定されているか確認してください。 工場出荷時の値は［192.168.192.168］ですが、製品の仕様上、工場出荷時の状態のままでは使用できません。この IP アドレスを使用する場合は、工場出荷時の値を一旦消してから同じ IP アドレスを再入力することで使用可能となります。ネットワークインターフェイスの IP アドレスは、ご利用の環境に合わせて必ず変更してください。 設定した IP アドレスは、ステータスシートまたは操作パネルの［ネットワーク情報印刷］で確認できます。操作パネルの詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。 **CD-ROM の Autorun 機能が働いていない可能性があります。** CD-ROM ドライブの CD アイコンをダブルクリックするか、［マイコンピュータ］－［CD-ROM］－［EPSETUP.EXE］をダブルクリックすると、セットアップ画面が表示されます。
設定するIPアドレスがわからない	**ネットワーク管理者へご相談ください。** 外部との接続（インターネットへの接続、電子メールなど）を行う場合は、JPNIC(http://www.nic.ad.jp/) に申請して、IP アドレスを正式に取得していただく必要がありますので、ネットワーク管理者へご相談ください。 IP アドレスを使用するにあたって、外部との接続を将来的にも一切行わないという条件の下に、下記の範囲のプライベートアドレスを使用することも可能です（RFC1918 で規定されています）。 プライベートアドレス： 10.0.0.1 ～ 10.255.255.254 172.16.0.1 ～ 172.31.255.254 192.168.0.1 ～ 192.168.255.254

エラーが発生したときは

コンピュータの画面で確認する

アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合は、EPSON ステータスモニタの［簡易ステータス］ダイアログがコンピュータの画面上に現れ、メッセージを表示します。［詳細］をクリックして［詳細ステータス］ダイアログのメッセージに従って対処してください。エラーが解消されると自動的に閉じます。

<例> Windows の EPSON ステータスモニタの場合



操作パネルで確認する

操作パネルにワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていたら、以下のページを参照して適切な処置をしてください。

☞ 本書 98 ページ「ワーニングメッセージ」
☞ 本書 102 ページ「エラーメッセージ」
☞ 本書 108 ページ「ステータスメッセージ」

プリンタの状態や設定値を印刷するには

プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものをステータスシートといいます。ステータスシートを印刷すると、プリンタの現在の情報を確認できます。次のようなときに、ステータスシートを印刷してください。

- プリンタの動作に異常がないかを確認したい
- プリンタの現在の設定を確認したい
- プリンタにオプションを取り付けたとき（取り付けたオプションが正しく認識されると、ステータスシートの印刷内容にそのオプションが追加されます）



ステータスシートはプリンタドライバからも印刷できます。操作方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

ここでは、操作パネルからステータスシートを印刷してオプション情報を確認する手順を説明します。

1 **MP トレイまたは用紙カセット 1 に用紙がセットされていることを確認します。**

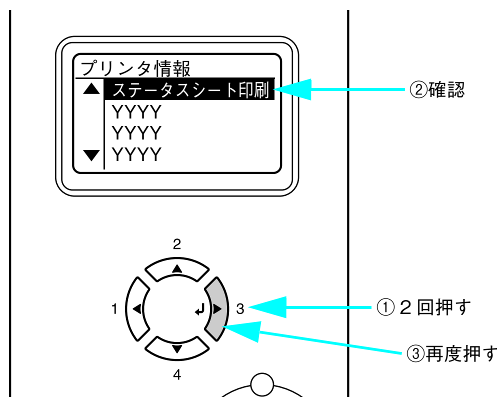
2 **プリンタの電源をオン（ | ）にし、操作パネルに［印刷できます］と表示されていることを確認します。**

3 **［↲▶(3)］ボタンを 2 回押します。**

操作パネルの［ステータスシート印刷］がハイライト表示されます。

4 **再度［↲▶(3)］ボタンを押して、ステータスシートを印刷します。**

- 操作パネルの［ステータスシート］表示とデータランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒時間がかかります）。
- 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯し、操作パネルに［印刷できます］と表示されます。

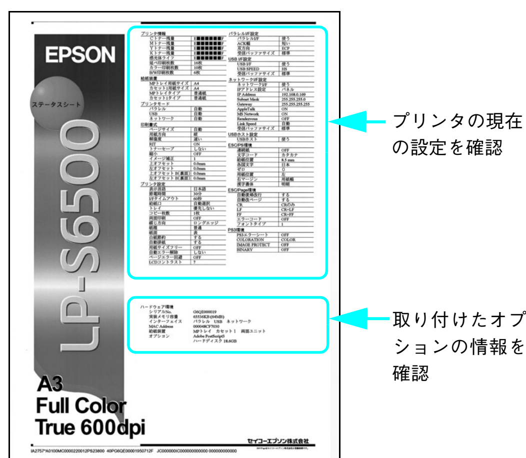


5 **ステータスシートの内容を確認します。**

- ステータスシートが正常に印刷されれば、本機そのものに異常はありません。
- 印刷された内容から、プリンタの現在の設定を確認できます。
- 取り付けたオプションが認識されているか確認できます。

以上でステータスシートの確認は終了です。

<例：ステータスシート（LP-S6500 でカラー印刷した場合）>
※サンプルは白黒画像に変換してあります。





- ステータスシートが印刷できないときは、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。
- ステータスシートが印刷できない場合や、印刷結果に問題がある場合は、保守契約店（保守契約されている場合）、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口へご連絡ください。

操作パネルの表示メッセージについて

操作パネルには、メッセージが表示されます。表示されるメッセージには、ワーニングメッセージ、エラーメッセージ、ステータスメッセージの 3 種類があります。

ワーニングメッセージ

プリンタに何らかの問題が発生すると、注意を促すワーニングメッセージを表示します。以下の説明を参照して適切な処置をしてください。メッセージはアイウエオ順に掲載してあります。



操作パネルに表示されるワーニングメッセージは、操作パネルの［リセットメニュー］から［ワーニングクリア］または［全ワーニングクリア］を実行して消すことができます。

- ［ワーニングクリア］は、消耗品関係以外のワーニングメッセージをすべて消します。消耗品などのワーニングメッセージだけを残したいときに実行してください。
- ［全ワーニングクリア］は、すべてのワーニングメッセージを消します。

操作方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

表示・説明	処置
＊＊＊＊トナーが交換時期（エコ印刷モード） 「＊＊＊＊トナーを交換してください」とエラーメッセージが表示されてエラーランプが点滅しているとき［印刷可］ボタンを押すと、一時的にエラーを解除され、このワーニングメッセージが表示されます。	この状態でも印刷できますが、画質は保証できません。品質を確認しながら使用してください。また、できるだけ速やかにトナーカートリッジを交換してください。
＊＊＊＊トナーの交換時期が近付きました 「＊＊＊＊」に表示される色のトナーカートリッジのトナー残量が少なくなりました。	• このままの状態でも印刷可能です。新しいトナーカートリッジを用意してください。 • 「＊＊＊＊トナーを交換してください」とエラーメッセージが表示されたら、新しいトナーカートリッジと交換してください。 本書 75 ページ「トナーカートリッジの交換」
Hard Disk full ハードディスクユニットの容量が限界値に達しました。	オプションのハードディスク容量がいっぱいになりました。データの処理が終了するまでお待ちください。
ROM A に有効なデータが書き込まれていません 書き込み可能で未フォーマットの ROM モジュールがソケットに装着されています。	初めて書き込む ROM モジュールであれば問題ありません。［印刷可］ボタンを押して操作パネル表示を消し、再度書き込みを行います。再度このメッセージが表示された場合は、ROM モジュールが損傷している可能性があります。プリンタの電源をオフにした後、ROM モジュールを取り外してください。

表示・説明	処置
印刷できないデータを受信しました 印刷データに問題があるため、印刷できませんでした。	• ［プリンタリセット］メニューから［ワーニングクリア］を実行すると、このワーニングメッセージは消えます。操作方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。 • モノクロモデルでカラー印刷を行いました。モノクロモデルの場合は、モノクロ印刷を行ってください。 • 本機で使用できないプリンタドライバから印刷を行いました。使用したプリンタドライバを確認して、正しいプリンタドライバをインストールし直して、正しいプリンタドライバから印刷してください。 • USB メモリのファイルを印刷する場合は、USB メモリの接続や保存ファイルを確認してください。
解像度を落として印刷しました メモリ不足により、指定された解像度での印刷ができず、何らかの省略を行って印刷しました。	• 印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、［ジョブキャンセル］ボタンを押します。 • 印刷後に操作パネル表示を消すには、［プリンタリセット］メニューから［ワーニングクリア］を実行します。操作方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。 • 改めて印刷するときは、以下のいずれかの処置を行ってください。 ①プリンタドライバで［印刷品質］を［標準］に設定する。 ②アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げたり、保存（圧縮）形式を変更してデータ容量を減らす。 ③使用していないインターフェイスを、操作パネルで使わないように設定する。 ④プリンタのメモリを増設する。
該当箇所の清掃をしてくださいA クリーニングテープの交換時期です。	良好な印刷品質を保つために、A カバーを開けてクリーニングテープを取り外してください。さらに、［プリンタリセット］メニューから［全ワーニングクリア］を実行して清掃時期を管理するカウンタをリセットしてください。詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。
該当箇所の清掃をしてくださいD 帯電ワイヤの清掃をしてください。	良好な印刷品質を保つために、D カバーを開けてクリーニングノブ A で帯電ワイヤの清掃をしてください。清掃後、D カバーを閉じるとワーニング状態が解除されます。ただし、清掃中はトナーカートリッジの交換設定ボタンを押さないでください（清掃時期を管理するカウンタがリセットされません）。詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。
感光体ユニットが交換時期（エコ印刷モード） 「感光体ユニットを交換してください」とエラーメッセージが表示されてエラーランプが点滅しているときに、［印刷可］ボタンを押すと一時的にエラーが解除され、このワーニングメッセージが表示されます。	この状態でも印刷できますが、画質は保証できません。品質を確認しながら使用してください。また、できるだけ速やかに感光体ユニットを交換してください（寿命が切れると印刷できなくなります）。

表示・説明	処置
感光体ユニットの交換時期が近付きました 感光体ユニットの寿命が近付きました。	• このままの状態でも印刷可能です。新しい感光体ユニットを用意してください。 •「感光体ユニットを交換してください」とエラーメッセージが表示されたら、新しい感光体ユニットと交換してください。 本書 79 ページ「感光体ユニットの交換」
指定と違うサイズの用紙に印刷しました 給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっています。	•［プリンタリセット］メニューから［ワーニングクリア］を実行します。操作方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。 •［プリンタ設定］メニューの［用紙サイズフリー］を［On］に設定すると、このワーニングメッセージは表示されなくなります。操作方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。
指定と違うタイプの用紙に印刷しました 印刷時に設定したサイズとタイプ（種類）の用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。	•［プリンタリセット］メニューから［ワーニングクリア］を実行すると表示は消えます。操作方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。 • 各給紙装置にセットしている用紙のタイプと、操作パネルの［給紙装置設定］メニューで設定した用紙タイプを確認してください。確認方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。
定着ユニットの交換時期が近付きました 定着ユニットの寿命が近付きました。	このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。本機を購入した販売店または保守サービス実施店へご連絡ください。 本書 147 ページ「定期交換部品」
転写ユニットの交換時期が近付きました 転写ベルトの寿命が近付きました。	このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。本機を購入した販売店または保守サービス実施店へご連絡ください。 本書 147 ページ「定期交換部品」
廃トナーボックスの交換時期が近付きました 廃トナーボックスの空き容量が少なくなりました。	• このままの状態でも印刷可能です。新しい廃トナーボックスを用意してください。 •「廃トナーボックスを交換してください」とエラーメッセージが表示されたら、新しい廃トナーボックスと交換してください。 本書 81 ページ「廃トナーボックスとフィルタの交換」
パスワード印刷の登録に失敗しました パスワード印刷ジョブを登録できませんでした。	• 印刷していないパスワード印刷ジョブがすでに64ファイルある状態で、さらにパスワード印刷ジョブを登録しようとしました。印刷していないパスワード印刷ジョブを印刷するか消去してから、再度登録してください。 • ハードディスクユニットが装着されていないとパスワード印刷ジョブは登録できません。ハードディスクユニットを取り付けてください。
非サポート USB デバイス 接続した USB デバイスは本機で使用できません。	USB メモリ（USB フラッシュメモリなどのデバイス）を取り外すか、［プリンタリセット］メニューから［ワーニングクリア］を実行すると表示は消えます。本機で使用できる USB メモリ（USB フラッシュメモリなどのデバイス）を接続してください。操作方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

表示・説明	処置
非純正品トナーカートリッジ 非純正品のトナーカートリッジが取り付けられています。	このまま使用すると、純正品とは異なる印刷品質やトナー残量表示となる場合があります。純正トナーカートリッジとの交換をお勧めします。
部数印刷できませんでした 指定した部数の印刷データを扱うためのメモリまたはハードディスクの容量が足りないため、1 部だけ印刷します。	表示するデータ量を少なくしてください。または、メモリを増設してください。
メモリ不足のため印刷に時間がかかりました 印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、［リセット］または［リセットオール］を行います。操作パネル表示を消すには、［ワーニングクリア］を実行します。メモリを増設してください。

エラーメッセージ

トラブルが発生したときに、エラーメッセージを表示して印刷を停止します。印刷を再開するには、以下の説明を参照して、エラーの解除に必要な処置を行ってください。メッセージはアイウエオ順に掲載してあります。

参考

- 用紙が詰まったときの対処方法は、以下のページを参照してください。
  本書 110 ページ「用紙が詰まったときは」
- 消耗品の交換方法は、以下のページを参照してください。
  本書 75 ページ「消耗品を交換するには」

表示・説明	処置
＊＊＊＊カバーを閉じてください 「＊＊＊＊」に表示されるカバーが開いています。または確実に閉じていません。	「＊＊＊＊」には開いているカバー A、D、E が表示されます。 A：カバー A（本体前側） D：カバー D（本体左側） E：カバー E（カバー D の内側） 表示されているカバーを閉じると、エラーが解除されます。
＊＊＊＊トナーカートリッジが故障です 「＊＊＊＊」に表示される色のトナーカートリッジが故障しています。	「＊＊＊＊」には C、M、Y、K のいずれかが表示され、故障しているトナーカートリッジの色を示しています。 C：シアン　M：マゼンタ Y：イエロー　K：ブラック 表示された色のトナーカートリッジを正常なものに交換してください。交換後に電源を入れ直してください。 本書 75 ページ「トナーカートリッジの交換」
＊＊＊＊トナーカートリッジを交換してください 「＊＊＊＊」に表示される色のトナーカートリッジがなくなりました。	• 「＊＊＊＊」には C、M、Y、K のいずれかが表示され、交換が必要なトナーカートリッジの色を示しています。 C：シアン　M：マゼンタ Y：イエロー　K：ブラック • エラーランプが点灯している場合は、表示される色のトナーカートリッジの交換を行います。取り付けた後、D カバーを閉じるとエラーが解除されます。 本書 75 ページ「トナーカートリッジの交換」 • エラーランプが点滅している場合は、［印刷可］ボタンを押すと一時的にエラーを解除できます（［＊＊＊＊トナーが交換時期（エコ印刷モード）］とワーニングメッセージに変わります）。この状態でも 100 枚程度印刷できますが、できるだけ速やかにトナーカートリッジを交換してください。
＊＊＊＊トナーカートリッジを取り付けてください 「＊＊＊＊」に表示される色のトナーカートリッジがセットされていません。	「＊＊＊＊」には C、M、Y、K のいずれかが表示され、取り付けが必要なトナーカートリッジの色を示しています。 C：シアン　M：マゼンタ Y：イエロー　K：ブラック 表示される色のトナーカートリッジを取り付けます。取り付けた後、D カバーを閉じるとエラーが解除されます。 本書 75 ページ「トナーカートリッジの交換」

表示・説明	処置
＊＊＊＊非純正品トナー 「＊＊＊＊」に表示される色のトナーカートリッジは純正品ではありません。	「＊＊＊＊」には C、M、Y、K のいずれかが表示され、取り付けが必要なトナーカートリッジの色を示しています。 C：シアン　M：マゼンタ Y：イエロー　K：ブラック 表示される色の本機純正トナーカートリッジの取り付けを行います。取り付けた後、D カバーを閉じるとエラーが解除されます。 本書 75 ページ「トナーカートリッジの交換」
HDD エラー オプションのハードディスクユニットにエラーが発生しました。	プリンタの電源をオフにした後、ハードディスクユニットが正しく装着されているか確認します。操作パネル表示が消えない場合は、お買い上げの販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
I/F カードエラー 本機では使用できないインターフェイスカードが装着されています。	本プリンタで使用できない I/F カードが取り付けられているため認識できません。一旦電源をオフにし、本プリンタで使用可能な I/F カードを取り付けてください。 本書 133 ページ「インターフェイスカード」
Optional RAM Error メモリを認識できません。	本プリンタで使用できないメモリが取り付けられているため認識できません。一旦電源をオフにし、本プリンタで使用可能なメモリを取り付けてください。 本書 135 ページ「増設メモリ」
ROM A ライトエラー 書き込み不可の ROM モジュールに書き込もうとしたか、書き込みが正常に終了しませんでした。または、ソケットに ROM モジュールが装着されていません。	プリンタの電源をオフにした後、オプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールを確認してください。
ROM A リードエラー 本機では利用できない ROM モジュールがソケットに装着されています。	プリンタの電源をオフにした後、オプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールを取り外します。本機で使用可能なフォームオーバーレイ ROM モジュールかどうか型番などで確認してください。
Service Req **＊＊＊＊＊** サービスコールエラーが発生しました。「＊＊＊＊＊」の部分はエラーの分類とコード番号を表します。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、操作パネルの表示を書き写してから、本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
オーバーランエラー 印刷の途中でプリンタドライバのスプールファイルを削除して、次に別の印刷を実行しました。または、通信エラーで受信したデータに異常があります。	プリンタドライバからスプールファイルを削除してから、プリンタの［ジョブキャンセル］ボタンを押してプリンタに残っているデータを削除してください。

表示・説明	処置
カセット＊に用紙を横長に入れてください 標準またはオプションの用紙カセットから給紙するときに、給紙方向に対して横長の状態でセットすべき用紙が縦長にセットされています。 A4、B5、Letter（LT）サイズの用紙は横長にセットする必要があります。	「＊」の部分に表示されている番号の用紙カセットに対して、以下のいずれかの処置を行ってください。 1：標準カセットユニット 1（プリンタ下部） 2：増設カセットユニット 2（増設 1 段目） 3：増設カセットユニット 3（増設 2 段目） 4：増設カセットユニット 4（増設 3 段目） ①プリンタドライバで指定した用紙サイズが正しい場合は、用紙カセットから用紙を一旦取り除き、プリンタドライバで指定したサイズの用紙を給紙方向に対して横長の状態でセットすると、エラーが解除されて印刷を再開します。 ②用紙カセットにセットしてある用紙サイズが正しい場合は、印刷を中止して、プリンタドライバで正しい用紙サイズを指定し直して印刷します。
紙をセットしてください **xxxxx yyyy** 以下のようなときに表示されます。 ①印刷のために給紙しようとした給紙装置「xxxxx」に、用紙がセットされていません。 ②すべての給紙装置に用紙がセットされていません。	①の場合： 給紙装置「xxxxx」にサイズ「yyyy」の用紙をセットすると、エラーが解除されて印刷されます。 ☞本書 17 ページ「用紙を正しくセットするには」 ②の場合： いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラーが解除されて印刷されます。
紙を取り除いてください **＊＊＊＊** 「＊＊＊＊＊」の部分に表示される箇所で用紙詰まりが発生しました。用紙詰まりが複数の箇所で発生している場合、「＊＊＊＊＊」の部分には操作パネルに表示可能な範囲まで表示されます。	以下のページを参照して、「＊＊＊＊＊」の部分に表示される箇所から詰まった用紙を取り除いてください。 MP：MP トレイ ☞本書 113 ページ「MP トレイで詰まった場合は」 C1：標準カセットユニット 1 ☞本書 115 ページ「用紙カセット C1（標準カセット）で詰まった場合は」 C2：増設カセットユニット 2 C3：増設カセットユニット 3 C4：増設カセットユニット 4 ☞本書 117 ページ「用紙カセット C2 ～ C4（オプション）で詰まった場合は」 A：プリンタ内部（A カバー） ☞本書 110 ページ「プリンタ内部（A カバー）で用紙が詰まった場合は」 B：排紙口（B カバー） ☞本書112ページ「排紙口（Bカバー）で用紙が詰まった場合は」 詰まった用紙をすべて取り除き、カバーを閉じるとエラーが解除され、詰まった用紙の印刷データから印刷を再開します。

表示・説明	処置
感光体ユニットを交換してください 感光体ユニットの寿命です。	• エラーランプが点灯している場合は、感光体ユニットの交換を行います。取り付け後、D カバーを閉じるとエラーが解除されます。 本書 79 ページ「感光体ユニットの交換」 • エラーランプが点滅している場合は、［印刷可］ボタンを押すと一時的にエラーを解除できます（［感光体ユニットが交換時期（エコ印刷モード）］とワーニングメッセージに変わります）。この状態でも印刷できますが、できるだけ速やかに感光体ユニットを交換してください（寿命になると、印刷できなくなります）。
感光体ユニットを取り付けてください 感光体ユニットがセットされていません。または正しくセットされていません。	感光体ユニットを取り付けます。取り付け後、D カバーを閉じるとエラーが解除されます。 本書 79 ページ「感光体ユニットの交換」
サービスへ連絡ください ＊＊＊＊ サービスコールエラーが発生しました。「＊＊＊＊」の部分はエラーの分類とコード番号を表します。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、操作パネルの表示を書き写してから、本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
指定された用紙は両面印刷できません 両面印刷実行時、用紙のサイズまたは種類が両面印刷不可能なため、両面印刷の実行を中止します。	• ［プリンタ設定］メニューの［自動エラー解除］が［しない］（初期設定）に設定されている場合は、以下のいずれかの操作を行ってください。 ①［印刷可］ボタンを押すと、セットされている用紙に片面印刷します。 ②印刷を中止する場合は、［ジョブキャンセル］ボタンを押します。 • ［プリンタ設定］メニューの［自動エラー解除］が［する］に設定されている場合は、一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、セットされている用紙に片面印刷します。
定着ユニットを交換してください 定着ユニットの寿命です。	本機を購入した販売店または保守サービス実施店へご連絡ください。 本書 147 ページ「定期交換部品」
データに異常があるため印刷できません 印刷データの異常です。	• ［プリンタ設定］メニューの［自動エラー解除］が［しない］（初期設定）に設定されている場合は、以下のいずれかの操作を行ってください。 ①［印刷可］ボタンを押すと、エラーが発生したページを印刷しないで次の印刷を行います。 ②印刷を中止する場合は、［ジョブキャンセル］ボタンを押します。 • ［プリンタ設定］メニューの［自動エラー解除］が［する］に設定されている場合は、一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、エラーが発生したページを印刷しないで次の印刷を行います。
転写ユニットを交換してください 転写ベルトの寿命です。	本機を購入した販売店または保守サービス実施店へご連絡ください。 本書 147 ページ「定期交換部品」

表示・説明	処置
廃トナーボックスを交換してください 廃トナーボックスの空き容量がなくなりました。	廃トナーボックスを交換してください。取り付け後、D カバーを閉じるとエラーが解除されます。 ☞本書 81 ページ「廃トナーボックスとフィルタの交換」 操作パネル表示が消えない場合は、お買い上げの販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
廃トナーボックスを取り付けてください 廃トナーボックスがセットされていません。または正しくセットされていません。	廃トナーボックスを正しく取り付けてください。取り付け後、D カバーを閉じるとエラーが解除されます。 ☞本書 81 ページ「廃トナーボックスとフィルタの交換」 操作パネル表示が消えない場合は、お買い上げの販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
プリンタ調整用センサを清掃してください センサおよび露光窓が汚れているため、プリンタ調整を中止しました。	D カバーを開けて、センサおよび露光窓の清掃をしてください。清掃後、D カバーを閉じるとエラーが解除され、プリンタの調整が行われます。清掃方法の詳細は、「ユーザーズガイド」(PDF)を参照してください。
メモリ不足で印刷できません 処理中にメモリ不足、メモリに対する不正な処理が発生し、動作が続行できなくなりました。	• [ジョブキャンセル] ボタンを押すと、印刷が中止されます。 • [プリンタ設定] メニューの [自動エラー解除] が [しない] (初期設定) に設定されている場合は、[印刷可] ボタンを押すと印刷を継続します。ただし、エラーが発生したページは不完全な印刷結果になります。 • [プリンタ設定] メニューの [自動エラー解除] が [する] に設定されている場合は、一定時間 (5 秒) 後にエラーが解除され、印刷を継続します。ただし、エラーが発生したページは不完全な印刷結果になります。 • 改めて印刷するときは、以下のいずれかの処置を行ってください。 ①プリンタドライバで [印刷品質] を [標準] に設定する。 ②アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げたり、保存 (圧縮) 形式を変更してデータ容量を減らす。 ③プリンタのメモリを増設する。 ④使用していないインターフェイスを、操作パネルで使わないように設定する。
メモリ不足で両面印刷できませんでした 両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリが足りないため、裏面が印刷できません。この場合、表面のみ印刷して排紙します。	• 以下のいずれかの操作を行ってください。 ①表面側のみ印刷された用紙を裏返してもう一度セットし、[印刷可] ボタンを押すと片面印刷で印刷を再開します。 ②[ジョブキャンセル] ボタンを押して、印刷を中止します。 • 改めて印刷するときは、以下のいずれかの処置を行ってください。 ①プリンタドライバで [印刷品質] を [標準] に設定する。 ②アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げたり、保存 (圧縮) 形式を変更してデータ容量を減らす。 ③プリンタのメモリを増設する。 ④使用していないインターフェイスを、操作パネルで使わないように設定する。

表示・説明	処置
用紙カセット＊をセット してください 標準またはオプションの用紙カセットがセットされていません。	「＊」の部分に表示される以下の番号の用紙カセットをセットしてください。 1：標準カセットユニット 1（プリンタ下部） 2：増設カセットユニット 2（増設 1 段目） 3：増設カセットユニット 3（増設 2 段目） 4：増設カセットユニット 4（増設 3 段目） 表示されている番号の用紙カセットをセットするとエラーは解除されます。
用紙サイズ設定エラー 紙を取り除いてください 印刷時に指定した用紙サイズと異なるサイズの用紙がセットされたため、用紙詰まりが発生しました。	以下のページを参照して、詰まった用紙を取り除いてください。 本書 110 ページ「用紙が詰まったときは」 正しいサイズの用紙をセットし、カバーを閉じるとエラーが解除され、印刷を再開します。
用紙を交換してください xxxxx yyyy 給紙をしようとした給紙装置「xxxxx」にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズ「yyyy」が異なっています。	• ［プリンタ設定］メニューの［自動エラー解除］が［しない］（初期設定）に設定されている場合は、以下のいずれかの操作を行ってください。 ①給紙装置「xxxxx」にサイズ「yyyy」の用紙をセットし、［印刷可］ボタンを押して印刷します。 本書 17 ページ「用紙を正しくセットするには」 ②用紙を交換しないで［印刷可］ボタンを押します。セットされている用紙に印刷します。 ③印刷を中止する場合は、［ジョブキャンセル］ボタンを押します。 • ［プリンタ設定］メニューの［自動エラー解除］が［する］に設定されている場合は、一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、セットされている用紙に印刷します。
用紙を横長にセットして ください MP トレイから給紙するときに、給紙方向に対して横長の状態でセットすべき用紙が縦長にセットされています。 A4、B5、Letter（LT）、Government Letter（GLT）、Executive（EXE）サイズの用紙は横長にセットする必要があります。	以下のいずれかの処置を行ってください。 ①プリンタドライバで指定した用紙サイズが正しい場合は、MP トレイから用紙を一旦取り除き、プリンタドライバで指定したサイズの用紙を給紙方向に対して横長の状態でセットすると、エラーが解除されて印刷を再開します。 ②MP トレイにセットしてある用紙サイズが正しい場合は、印刷を中止して、プリンタドライバで正しい用紙サイズを指定し直して印刷します。

ステータスメッセージ

プリンタが正常に動作している場合は、ステータメッセージ（現在の状態）を表示します。メッセージはアイウエオ順に掲載してあります。

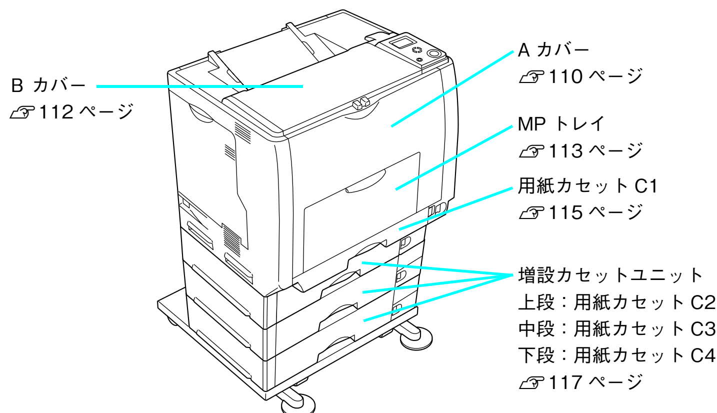
表示	説明
Formatting HDD	オプションのハードディスクユニットを初期化中です。
HDD CHECK	オプションのハードディスクユニットを確認中です。
RAM CHECK	プリンタの RAM を確認中です。
ROM A 書き込み中 お待ちください	オプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールにデータを書き込み中です。
ROM CHECK	プリンタの ROM を確認中です。
SELF TEST	自己診断と、初期化を行っています。
USB メモリファイル確認中　＊＊＊個	USB メモリに保存されている印刷可能なファイル（＊＊＊個）を確認中です。しばらくお待ちください。
印刷可能なファイルがありません	USB メモリには印刷できるファイルがありません。USB メモリスを取り外すか、しばらくすると通常のステータスに戻ります。
印刷できます	印刷可状態で、プリンタに送られているデータがない状態です。
ウォーミングアップ しばらくお待ちください	ウォーミングアップ中です。
エラーの原因が解消されていません	エラーを解除できません。
オフライン 印刷を停止します	印刷データの作成やデータ受信は行いますが、印刷動作を開始しない状態です。[印刷可] ボタンを押すと、現在の状態を表示します。
しばらく待って印刷実行してください	USB メモリから印刷しようとして、直前の印刷を処理中です。しばらく待ってから印刷を再度実行してください。
ジョブキャンセル中 お待ちください	• 何らかの警告が表示されたときに、リセットなどの操作によって印刷中の処理を中止しました。 • コンピュータ側のプリンタドライバによって印刷中の処理を中止しました。
節電中	操作パネルで指定した時間が経過し、節電状態になっています。データの受信、またはリセットで解除されます。
全ジョブキャンセル中 お待ちください	何らかの警告が表示されたときに、リセットなどの操作によって印刷処理をすべて中止しました。
ファイルを選択してください	USB メモリに保存されている印刷対象ファイルを選択しないまま、文書ファイル印刷または画像ファイル印刷を実行しました。しばらく（約 3 秒）待ってから、ファイルを選択して印刷を実行してください。

表示	説明
プリンタ調整中 **しばらくお待ちください**	良好な印刷品質を保つために、プリンタが印刷機能の自動調整を行っています。しばらくお待ちください。なお、印刷実行中にこのメッセージが表示されると、印刷処理を一時中断します。自動調整が完了すると操作パネル表示が消え、自動的に印刷を再開します。
プリンタ冷却中 **しばらくお待ちください**	定着器の温度を下げるために、印刷を中止している状態です。定着器が既定温度まで下がると印刷を再開します。
用紙排紙中	プリンタ内に残っている印刷データを、［印刷可］ボタンによって印刷・排紙中です。
リセット	現在使用中のインターフェイスに対してメモリに保存されたデータを破棄し、エラーを解除中です。
リセット オール	印刷を中止後、プリンタの電源をオンにした直後の状態まで初期化し、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存されたデータを破棄しています。しばらくお待ちください。
リセットしてください	印刷実行中にパネル設定を変更しました。以下のいずれかの操作を行ってください。 ①操作パネルの［プリンタリセット］メニューから［リセット］または［リセットオール］を実行します。直後に変更が反映されますが、印刷データはすべて削除されます。操作方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。 ②［印刷可］ボタンを押します。印刷実行後に変更が反映されます。

用紙が詰まったときは

詰まった用紙を取り除く箇所は、操作パネルのディスプレイ、または EPSON ステータスモニタの表示で確認できます。以下のいずれかの箇所から詰まった用紙を取り除きます。

オプションの増設カセットユニット装着時



プリンタ内部(A カバー)で用紙が詰まった場合は

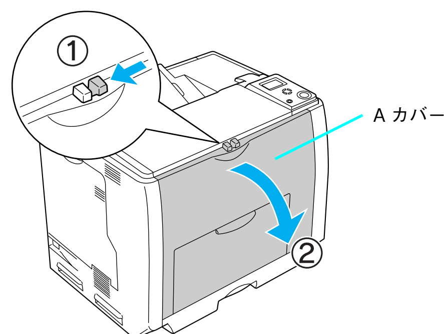
プリンタ内部で用紙が詰まると、以下のメッセージが表示されます。

表示部	メッセージ
操作パネル	紙を取り除いてください A
EPSON ステータスモニタ	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 A カバー

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

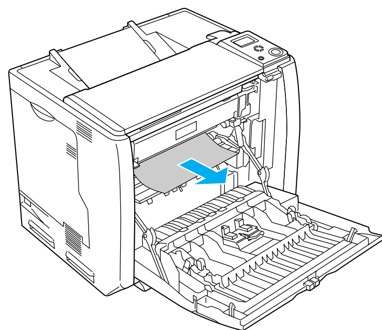
! 注意　MP トレイに用紙がセットされている場合は、用紙を取り除いて MP トレイを閉めてから A カバーを開けてください。

1 ツマミをつまんで、A カバーを図のように開けます。

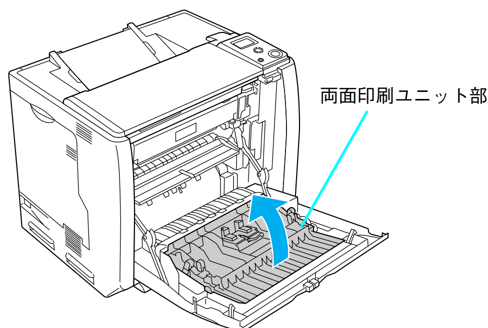


2 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。

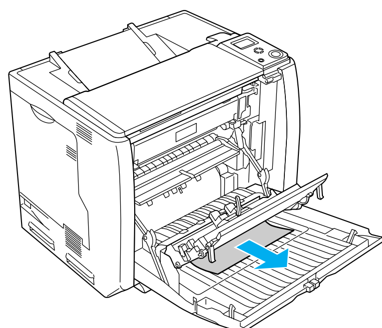
この段階で用紙が取り除けたら、5 へ進みます。



3 A カバーの両面印刷ユニット部を持ち上げます。

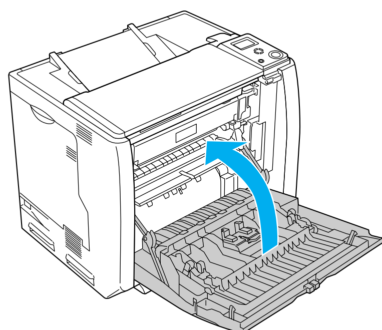


4 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。



5 A カバーを閉じます。

A カバーを閉じると両面印刷ユニット部も元の位置に戻ります。用紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、A カバーを閉じると解除されます。詰まった用紙が完全に取り除かれると、詰まったページから印刷を再開します。



参考

A カバーをしっかり閉じていないと、操作パネルに「A カバーを閉じてください」と表示されます。A カバーをしっかりと閉じてください。

排紙口（B カバー）で用紙が詰まった場合は

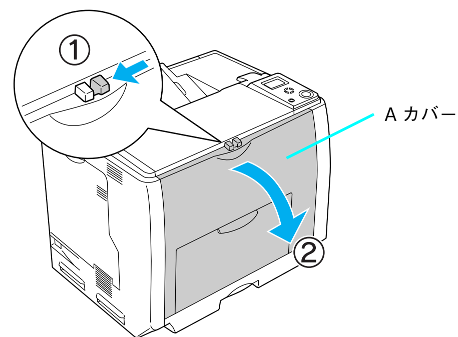
プリンタの排紙口で用紙が詰まると、以下のメッセージが表示されます。

表示部	メッセージ
操作パネル	紙を取り除いてください B
EPSON ステータスモニタ	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 B カバー

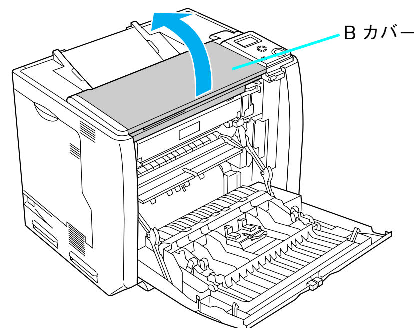
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

! 注 意 MP トレイに用紙がセットされている場合は、用紙を取り除いて MP トレイを閉めてから A カバーを開けてください。

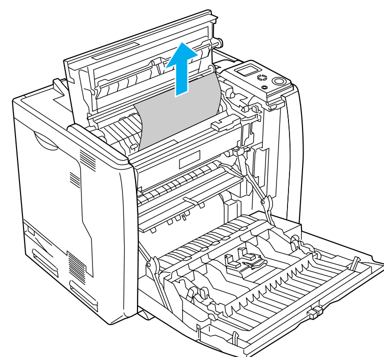
1 **ツマミをつまんで、A カバーを図のように開けます。**



2 **B カバーを図のように開けます。**

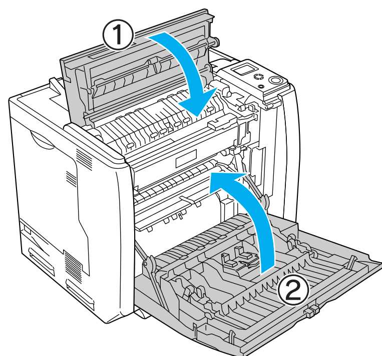


3 **詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。**



4 Bカバーを閉じてから、Aカバーを閉じます。

用紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、A/B カバーを閉じると解除されます。詰まった用紙が完全に取り除かれると、詰まったページから印刷を再開します。



> **参考**
> A/B カバーをしっかり閉じていないと、操作パネルに「A カバーを閉じてください」と表示されます。A/B カバーをしっかりと閉じてください。

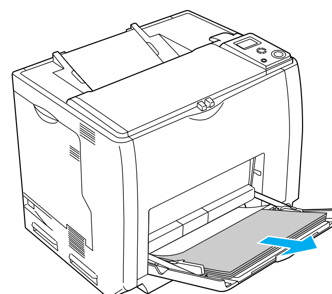
MP トレイで詰まった場合は

MP トレイで用紙が詰まると、以下のメッセージが表示されます。

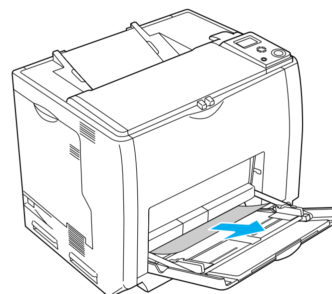
表示部	メッセージ
操作パネル	紙を取り除いてください MP
EPSON ステータスモニタ	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 MP トレイ

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 MP トレイにセットしてある用紙を取り除きます。

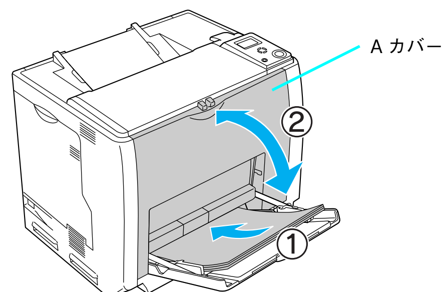


2 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。



3 用紙を正しくセットし直してから、A カバーを開閉します。

詰まった用紙を完全に取り除き、A カバーを開閉すると詰まったページから印刷を再開します。

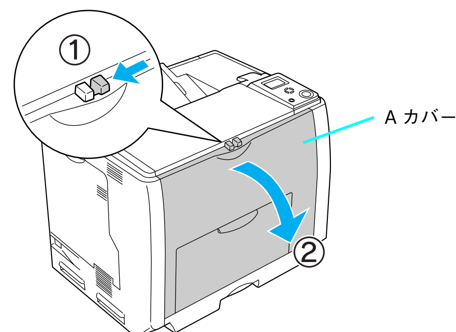


> **注意**
> A カバーを開閉する際、MP トレイから用紙が落ちないように、A カバーを少し開けて、すぐに閉じてください。

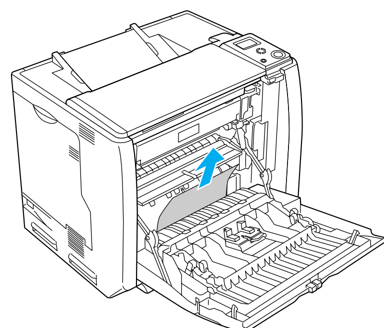
用紙詰まりのエラーが解除されない場合は、プリンタ内部で用紙が詰まっている可能性があります。以下の手順でプリンタ内部を確認してください。

4 **用紙を取り除いて MP トレイを閉じます。**

5 **ツマミをつまんで、A カバーを図のように開けます。**

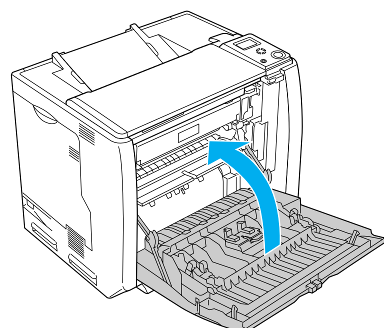


6 **プリンタの下部で詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。**



7 **A カバーを閉じて、すぐに MP トレイに用紙をセットします。**

用紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、A カバーを閉じると解除されます。詰まった用紙が完全に取り除かれると、詰まったページから印刷を再開します。



参考

- 用紙カセットをプリンタにしっかりセットしていないと、操作パネルに「用紙カセット 1 ～ 4 をセットしてください」と表示されます。
- A カバーをしっかり閉じていないと、操作パネルに「A カバーを閉じてください」と表示されます。A カバーをしっかりと閉じてください。

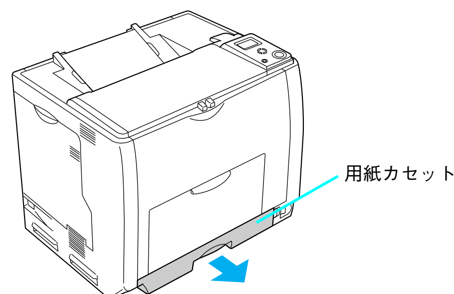
用紙カセット C1（標準カセット）で詰まった場合は

用紙カセット C1（標準カセット）で用紙が詰まると、以下のメッセージが表示されます。

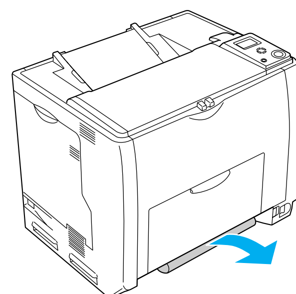
表示部	メッセージ
操作パネル	紙を取り除いてください C1
EPSON ステータスモニタ	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 　用紙カセット 1

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 **プリンタから用紙カセットを取り外します。**



2 **詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。**

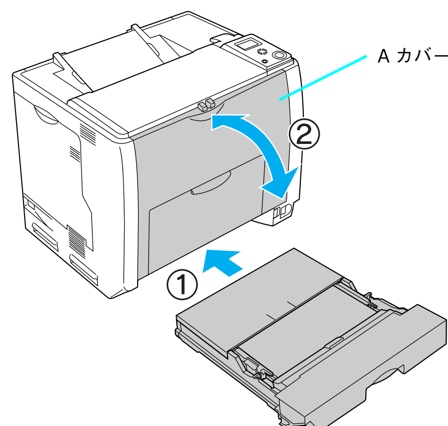


参考

エラーが解除されない場合は、用紙カセットの奥側に詰まった用紙がないか確認してください。

3 **用紙を正しくセットし直してから用紙カセットをプリンタにセットし、A カバーを開閉します。**

詰まった用紙を完全に取り除き、A カバーを開閉すると詰まったページから印刷を再開します。

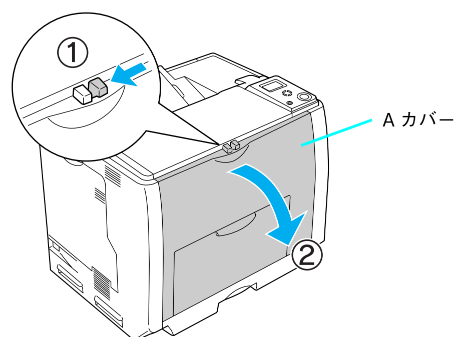


！注意

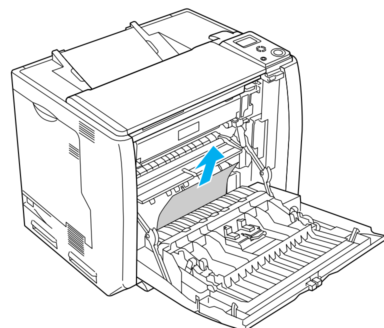
MP トレイに用紙をセットしている場合は、A カバーを開閉する際、MP トレイから用紙が落ちないように、A カバーを少し開けて、すぐに閉じてください。

用紙詰まりのエラーが解除されない場合は、プリンタ内部で用紙が詰まっている可能性があります。以下の手順でプリンタ内部を確認してください。

4 **ツマミをつまんで、A カバーを図のように開けます。**

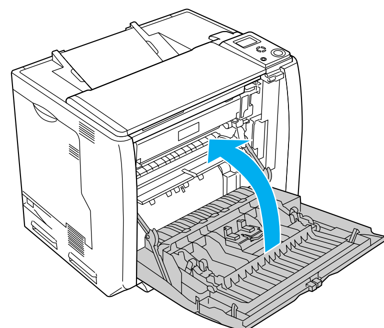


5 **プリンタの下部で詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。**



6 **A カバーを閉じます。**

用紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、A カバーを閉じると解除されます。詰まった用紙が完全に取り除かれると、詰まったページから印刷を再開します。



参考

- 用紙カセットをプリンタにしっかりセットしていないと、操作パネルに「用紙カセット 1 ～ 4 をセットしてください」と表示されます。
- A カバーをしっかり閉じていないと、操作パネルに「A カバーを閉じてください」と表示されます。A カバーをしっかりと閉じてください。

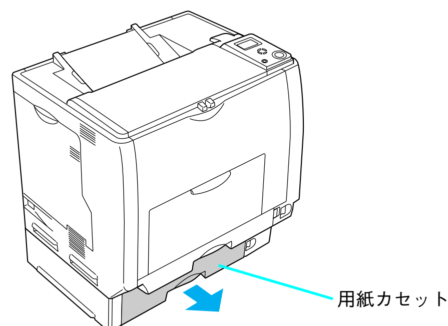
用紙カセット C2 ～ C4（オプション）で詰まった場合は

用紙カセット C2 ～ C4（オプション）で用紙が詰まると、以下のメッセージが表示されます。

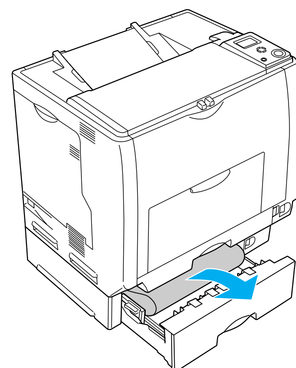
表示部	メッセージ
操作パネル	紙を取り除いてください C2 C3 C4
EPSON ステータスモニタ	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 用紙カセット＊（＊には 2 ～ 4 のカセット番号が表示されます）

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 **増設カセットユニットから用紙カセットを取り外します。**



2 **詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。**

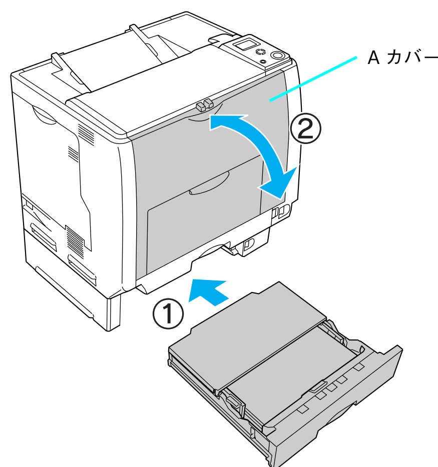


参考

エラーが解除されない場合は、用紙カセットの奥側に詰まった用紙がないか確認してください。

3 **用紙を正しくセットし直してから用紙カセットをプリンタにセットし、A カバーを開閉します。**

詰まった用紙を完全に取り除き、A カバーを開閉すると詰まったページから印刷を再開します。

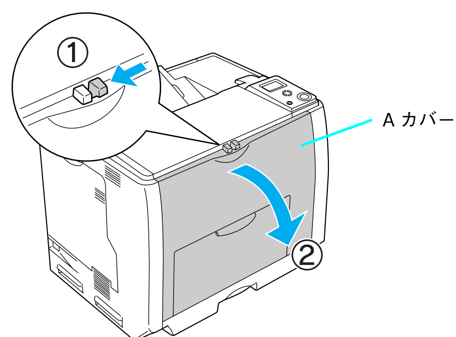


！注意

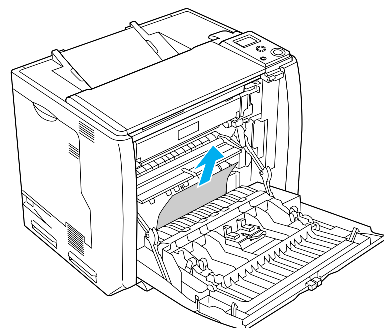
MP トレイに用紙をセットしている場合は、A カバーを開閉する際、MP トレイから用紙が落ちないように、A カバーを少し開けて、すぐに閉じてください。

用紙詰まりのエラーが解除されない場合は、プリンタ内部で用紙が詰まっている可能性があります。以下の手順でプリンタ内部を確認してください。

4 **ツマミをつまんで、A カバーを図のように開けます。**

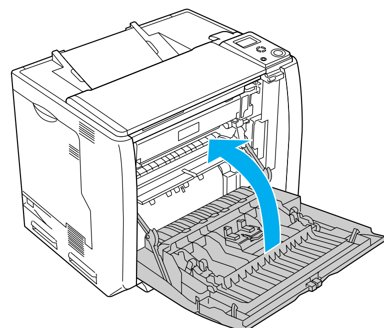


5 **プリンタの下部で詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。**



6 **A カバーを閉じます。**

用紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、A カバーを閉じることで解除されます。詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。



参考

- 用紙カセットをプリンタにしっかりセットしていないと、操作パネルに「用紙カセット 1 ～ 4 をセットしてください」と表示されます。
- A カバーをしっかり閉じていないと、操作パネルに「A カバーを閉じてください」と表示されます。A カバーをしっかりと閉じてください。

紙詰まりの原因

紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。

- プリンタが水平に設置されていない
- 用紙ガイドが正しい位置にセットされていない
- MP トレイまたは用紙カセットが正しくセットされていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
  印刷できない用紙の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。
- 給紙ローラが汚れている
  クリーニング方法は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

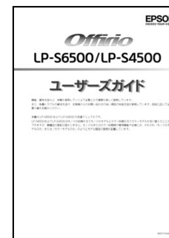
！注 意

- 用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 印刷中に用紙を継ぎ足さないでください。複数枚の紙を同時に給紙して紙詰まりの原因となる可能性があります。
- 紙詰まりが頻繁に発生する場合は、用紙を 1 枚ずつセットして印刷を行ってください。

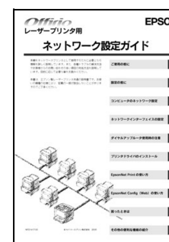
もっと詳細な情報が知りたいときは（電子マニュアルのご紹介）

本機に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、電子マニュアル「ユーザーズガイド」および「ネットワーク設定ガイド」が収録されています。

- 「ユーザーズガイド」（PDF）には、プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。



- 「ネットワーク設定ガイド」（PDF）は、ネットワーク経由の印刷に関する詳細な機能説明やユーティリティの使い方、困ったときのさまざまな事例とその対応などが掲載されています。



電子マニュアルの文書形式は PDF1.3 です。この PDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader® Ver. 4 以上」や「Adobe® Reader®」などの PDF 閲覧ソフトウェアが必要です。本機に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、Windows 版の Adobe Reader が添付されています。それ以外の Adobe Acrobat Reader または Adobe Reader が必要なときは、アドビシステムズ株式会社のホームページの情報をご覧ください。なお、Mac OS X の「プレビュー」アプリケーションソフトでもご覧いただけます。

☞ 本書 40 ページ「Windows での電子マニュアルの見方」
☞ 本書 43 ページ「Mac OS 9 での電子マニュアルの見方」
☞ 本書 46 ページ「Mac OS X v10.2 以降での電子マニュアルの見方」

> **参考** PDF ファイルを開くと、画面左側に［しおり］があります。［しおり］の各タイトルをクリックすると、該当ページを直接開くことができます。また、調べたい語句を検索して、直接その掲載箇所へ移動することもできます。画面表示が小さい場合は、表示を拡大してご覧ください。また、すべてのページを印刷したり、必要なページだけを印刷したりしておくと、いつでもすぐに調べることができるので便利です。操作方法の詳細は、PDF 閲覧ソフトウェアの［ヘルプ］をご覧ください。

Windows での電子マニュアルの見方

「ユーザーズガイド」や「ネットワーク設定ガイド」などの電子マニュアルはプリンタソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。

コンピュータにインストールされた電子マニュアルを見るには

1 Windows の［スタート］－［プログラム］－［EPSON］をクリックします。

2 ご覧になりたいマニュアルをクリックします。

ユーザーズガイドを見る：［EPSON LP-S6500/LP-S4500 ユーザーズガイド］をクリックします。
ネットワーク設定ガイドを見る：［ネットワーク設定ガイド］をクリックします。

CD-ROM から電子マニュアルを見るには

プリンタソフトウェアのインストール時に電子マニュアルをインストールされなかった場合は、以下の手順に従ってご覧ください。

> **参考**
> - Acrobat Reader や Adobe Reader をお持ちでない場合は、5 で［プリンタをローカル（直接）接続でセットアップする］をクリックし、さらに［ソフトウェアのインストール］（Windows 2000/XP のみ）-［選択画面］の順にクリックしてから［Adobe Reader］だけを選択してインストールしてください。
> - 電子マニュアルはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、印刷の仕方も説明します。

1 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

2 画面の内容を確認して、［続ける］をクリックします。

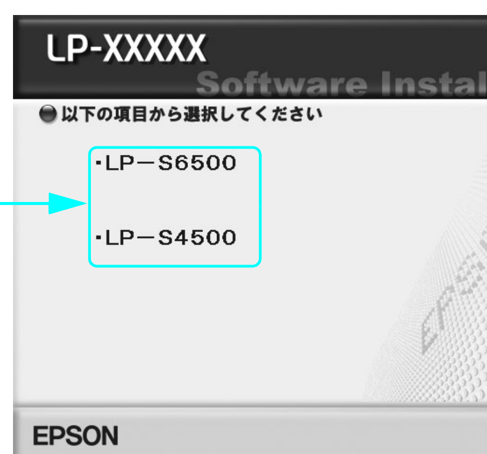
ウィルスチェックプログラムを起動している場合は、［インストール中止］をクリックし、ウィルスチェックプログラムを終了して 1 からやり直します。

> **参考**
> 右の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］－［CD-ROM］－［EPSETUP.EXE］をダブルクリックしてください。

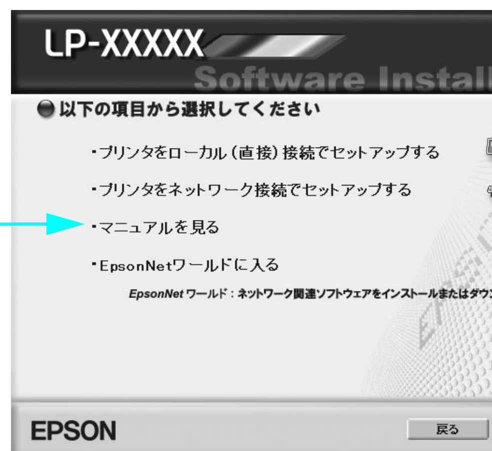


3 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

4 プリンタの機種名を選択します。

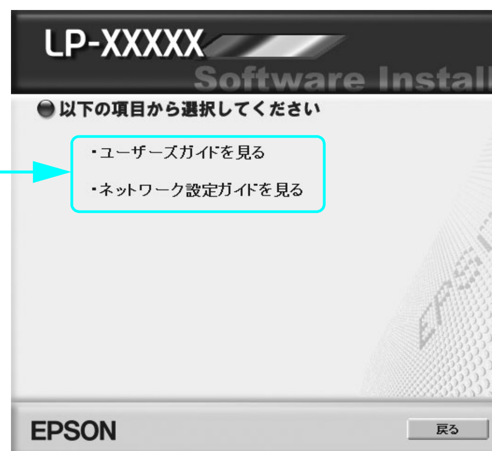


5 右の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックします。



6 ［ユーザーズガイドを見る］または［ネットワーク設定ガイド］をクリックします。

選択した電子マニュアルが表示されます。



電子マニュアルの印刷方法

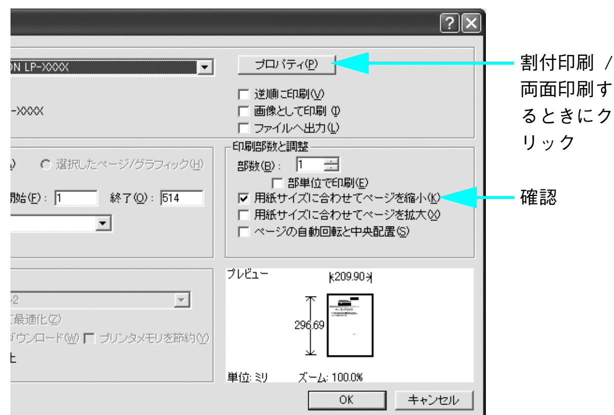
電子マニュアルを開いたら、以下の手順に従って印刷できます。

1 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。



3 ［用紙サイズに合わせてページを縮小］（または［用紙サイズに合わせる］）がチェックされていることを確認します。



参考

［プロパティ］をクリックして［基本設定］タブを開き、割付印刷や両面印刷をすることで印刷枚数を節約することができます。

設定が終了したら［OK］をクリックして画面を閉じます。



4 ［OK］をクリックして印刷を実行します。

Mac OS 9 での電子マニュアルの見方

「ユーザーズガイド」や「ネットワーク設定ガイド」などの電子マニュアルはプリンタソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。

コンピュータにインストールされた電子マニュアルを見るには

1 **デスクトップ上のマニュアルエイリアスを見つけます。**

2 **ご覧になりたいマニュアル（エイリアス）をダブルクリックします。**
ユーザーズガイドを見る：［EPSON LP-S6500/LP-S4500 ユーザーズガイド］をダブルクリックします。
ネットワーク設定ガイドを見る：［ネットワーク設定ガイド］をダブルクリックします。

CD-ROM から電子マニュアルを見るには
プリンタソフトウェアのインストール時に電子マニュアルをインストールされなかった場合は、以下の手順に従ってご覧ください。



電子マニュアルはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、印刷の仕方も説明します。

1 **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。**

2 **［Mac OS 9 用］インストーラをダブルクリックします。**

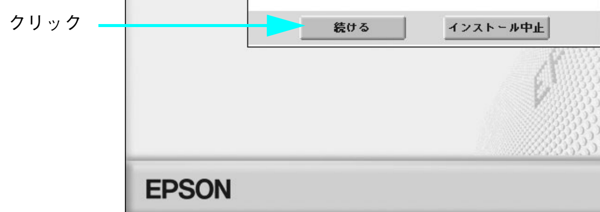
ダブルクリック



3 **画面の内容を確認して、［続ける］をクリックします。**
ウィルスチェックプログラムを起動している場合は、［インストール中止］をクリックし、ウィルスチェックプログラムを終了して **2** からやり直します。

LP-XXXXX
Software Install

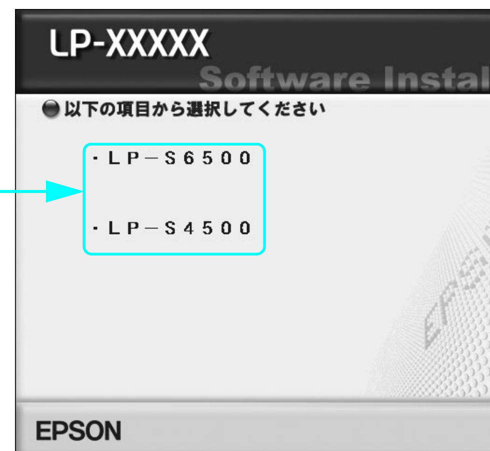
クリック



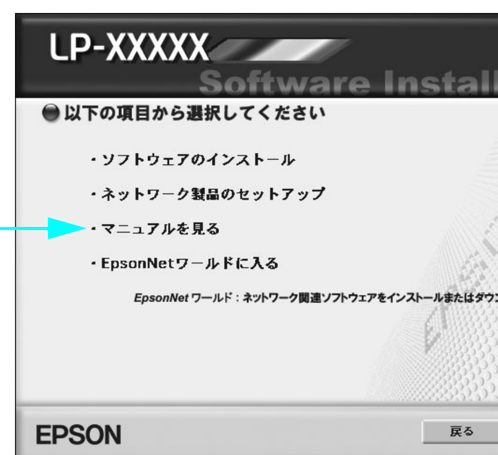
EPSON

4 **使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。**

5 プリンタの機種名を選択します。

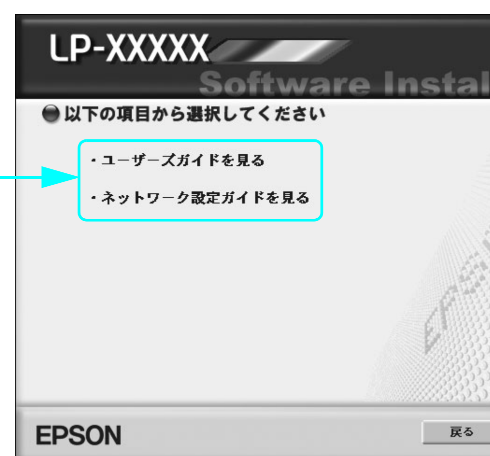


6 右の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックします。



7 ［ユーザーズガイドを見る］または［ネットワーク設定ガイド］をクリックします。

選択した電子マニュアルが表示されます。

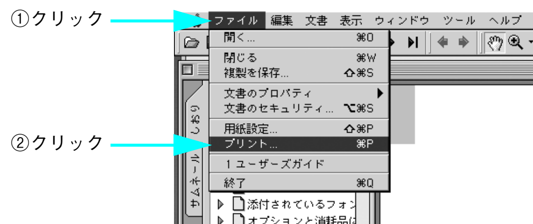


電子マニュアルの印刷方法

電子マニュアルを開いたら、以下の手順に従って印刷できます。

1 **プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。**

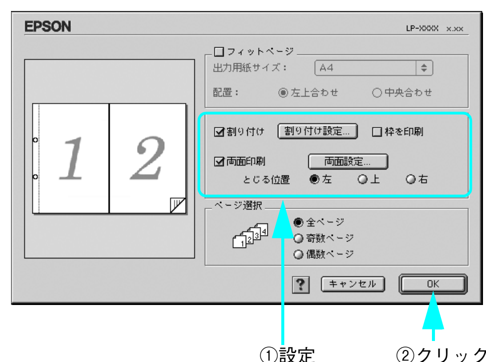
2 **［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。**



3 **［用紙サイズに合わせてページを縮小］（または［用紙サイズに合わせる］）がチェックされていることを確認します。**



> **参考** ［レイアウト］アイコンをクリックして［レイアウト］ダイアログを開き、割付印刷や両面印刷をすることで印刷枚数を節約することができます。
>
> 設定が終了したら［OK］をクリックして画面を閉じます。



4 **［印刷］をクリックして印刷を実行します。**

> **参考** 印刷できない場合は、Apple メニューの［セレクタ］でお使いのプリンタ（LP-S6500_S4500）が選択されているか確認してください。

■ Mac OS X v10.2 以降での電子マニュアルの見方

「ユーザーズガイド」や「ネットワーク設定ガイド」などの電子マニュアルはプリンタソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。

コンピュータにインストールされた電子マニュアルを見るには

1 デスクトップ上のマニュアルエイリアスを見つけます。

2 ご覧になりたいマニュアル（エイリアス）をダブルクリックします。

ユーザーズガイドを見る：［EPSON LP-S6500/LP-S4500 ユーザーズガイド］をダブルクリックします。
ネットワーク設定ガイドを見る：［ネットワーク設定ガイド］をダブルクリックします。

CD-ROM から電子マニュアルを見るには

プリンタソフトウェアのインストール時に電子マニュアルをインストールされなかった場合は、以下の手順に従ってご覧ください。



電子マニュアルはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、印刷の仕方も説明します。

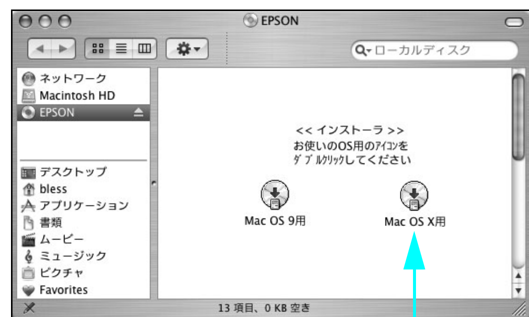
1 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

2 デスクトップ上の［EPSON］CD-ROM アイコンをダブルクリックして開きます。

ダブルクリック



3 ［Mac OS X 用］インストーラをダブルクリックします。



ダブルクリック

4 画面の内容を確認して、［続ける］をクリックします。

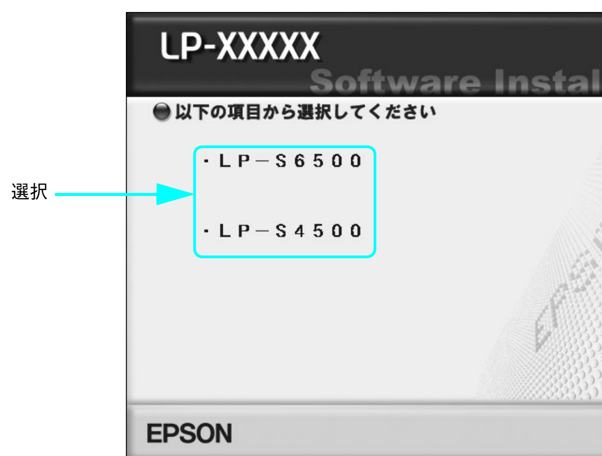
ウィルスチェックプログラムを起動している場合は、［インストール中止］をクリックし、ウィルスチェックプログラムを終了して 3 からやり直します。

クリック

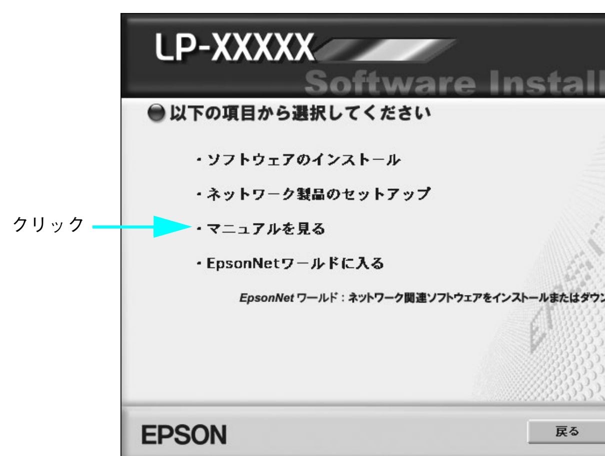


5 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

6 プリンタの機種名を選択します。

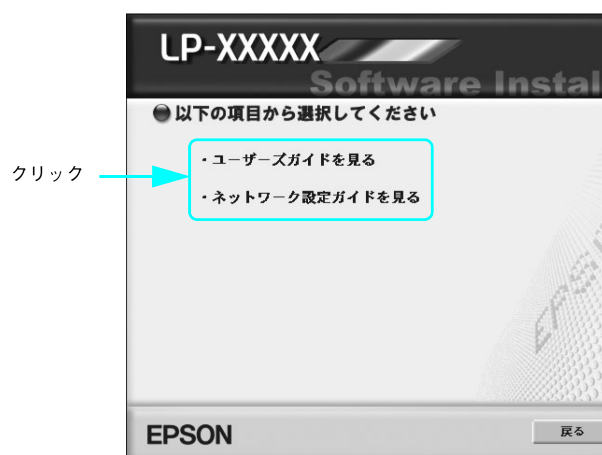


7 以下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックします。



8 ［ユーザーズガイドを見る］または［ネットワーク設定ガイド］をクリックします。

選択した電子マニュアルが表示されます。

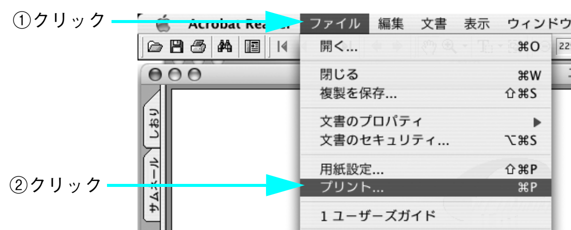


電子マニュアルの印刷方法

電子マニュアルを開いたら、以下の手順に従って印刷できます。

1 **プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。**

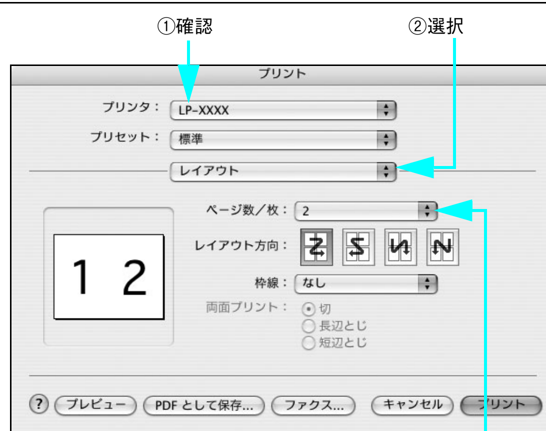
2 **［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。**



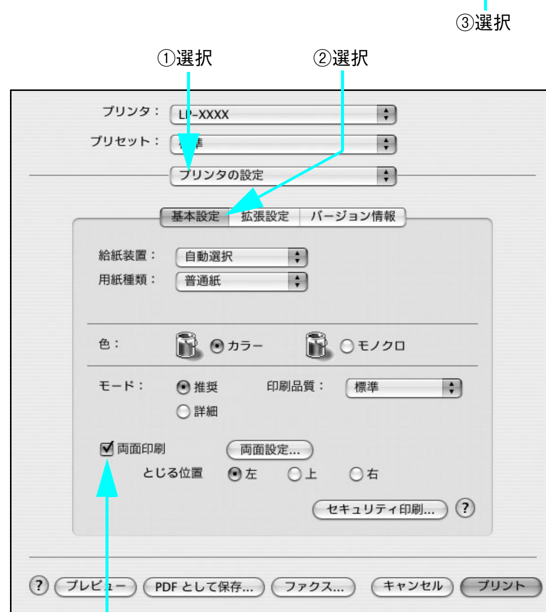
参考

割付印刷や両面印刷をすることで印刷枚数を節約することができます。

- ［プリンタ］に［LP-S6500］または［LP-S4500］が選択されていないときは、先に［LP-S6500］または［LP-S4500］を選択してください。
- 割付印刷するには、［レイアウト］を選択して、［ページ数 / 枚］を［2］に設定します。

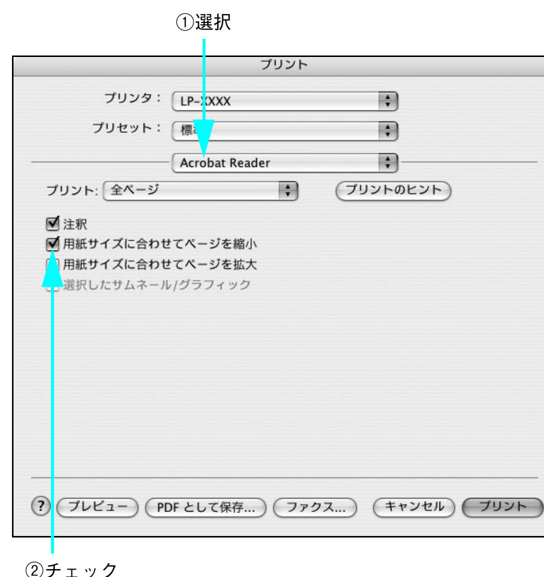


- 両面印刷ユニットを使って両面印刷するには、［プリンタの設定］－［基本設定］ダイアログ開いて、さらに［両面印刷］ダイアログを開いて両面印刷を設定します。



3 ［Acrobat Reader］を選択し、［用紙サイズに合わせてページを縮小］がチェックされていることを確認します。

- ［プリンタ］に［LP-S6500］または［LP-S4500］が選択されていないときは、先に［LP-S6500］または［LP-S4500］を選択します。
- チェックが付いていない場合は、チェックを付けます。



4 ［プリント］をクリックして印刷を実行します。



印刷できない場合は、［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］にお使いのプリンタ（LP-S6500 または LP-S4500）が追加されているか確認してください。

トラブルが解決しないときは

症状が改善されない場合は、まずプリンタ本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。その上でそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

操作パネルからステータスシートが印刷できますか？
本書 97 ページ「プリンタの状態や設定値を印刷するには」

印刷できる	印刷できない
プリンタ本体に問題はありません。 **プリンタドライバまたはユーティリティからステータスシートが印刷できますか？** 印刷方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。	プリンタ本体のトラブルです。 **保守契約をされていますか？**

できる	できない	している	していない
エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。ご相談先は本書裏表紙の一覧表に記載されています。	• ドライバの設定、接続ケーブルの仕様や状態を再確認してください。 • ネットワーク接続でお使いの場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。	保守契約店にご相談ください。	以下のページを参照してください。 本書 143 ページ「保守サービスのご案内」 ご相談先は本書裏表紙の一覧表に記載されています。

お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他の周辺機器の型番など）と、本機の名称や製造番号 * などをご確認のうえ、ご連絡ください。

* 本機の製造番号は以下のページを参照してご確認ください。
本書 152 ページ「製造番号の表示位置」

また、EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、以下のアドレスにてインターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/

付録

オプションと消耗品の紹介

本機で使用可能なオプション（別売品）と消耗品の紹介をします。以下の記載内容は 2005 年 11 月現在のものです。

パラレルインターフェイスケーブル

本機のパラレルインターフェイスに接続するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです。

型番	機種	メーカー
PRCB4N	DOS/V 仕様機	EPSON、IBM、富士通、東芝、他各社
	PC-98NX シリーズ	NEC



- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータと本機の間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- ECP モード対応コンピュータを ECP モードで接続する場合、PRCB4N をご使用ください。

接続方法は「セットアップガイド」（紙マニュアル）を参照してください。

USB インターフェイスケーブル

USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータと本機を接続する場合は、以下のケーブルを使用してください。

型番	商品名
USBCB2	EPSON USB ケーブル



USB ハブ（複数の USB 機器を接続するための中継機）を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのようなときはコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

接続方法は「セットアップガイド」（紙マニュアル）を参照してください。

LAN ケーブル

本機のネットワークインターフェイスを使用する場合は、市販の LAN インターフェイスケーブル（ストレートケーブル）を使用してください。LAN ケーブルは、シールドツイストペアケーブル（カテゴリ 5 以上）を使用してください。10Base-T、100Base-TX のどちらでも使えます。

インターフェイスカード

プリンタに標準装備されていないインターフェイスを使用したいときや、インターフェイスを増設したいときに使用します。設定方法などの詳細はそれぞれのカードの取扱説明書を参照してください。

型番	商品名	備考
PRIFNW7	100BASE-TX/10BASE-T マルチプロトコルEthernet I/F カード	IPX/SPX 、TCP/IP 、AppleTalk 、NetBEUI に対応しています。本機を LAN 接続するためには、以下のいずれかのケーブルが必要です。 • Ethernet 100BASE-TX シールドツイストペアケーブル（カテゴリ 5 以上） • Ethernet 10BASE-T ツイストペアケーブル

取り付け方法は、「セットアップガイド」（紙マニュアル）または「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

無線プリントアダプタ

プリンタの USB インターフェイスポートに接続して、さらにネットワークに接続するための無線プリントアダプタです。

型番	商品名	備考
PA-W11G2	802.11g 対応無線プリントアダプタ	IEEE802.11bおよびIEEE802.11gに準拠した無線プリントアダプタです。WEP および WPA-PSK（TKIP/AES）の暗号化技術に対応しています。

取り付け方法はオプション製品に添付の取扱説明書を参照してください。機器の設定は、「セットアップガイド」（紙マニュアル）または「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

増設カセットユニット

用紙カセットが 1 段装備されたユニットです。本機の下に最大 3 段まで増設することができます。これにより、標準搭載されている用紙カセットを含めて最大で 4 段にすることができます。

型番	商品名	備考
LPA3CZ1CU2	増設 1 段カセットユニット （用紙カセット（容量 500 枚）1 段）	使用できる用紙サイズ： A3、A4、B4、B5、Letter、Legal、Ledger
LPA3CZ1CT2	増設 1 段カセットユニット転倒防止付 *1 （用紙カセット（容量 500 枚）1 段）	
LPA3CZ1CC2	増設 1 段カセットユニットキャスター付 / 最下段用 *2 （用紙カセット（容量 500 枚）1 段）	

*1 1 段目または 2 段目（最下段のみ）に 1 台しか取り付けることができません。
*2 1 ～ 3 段目の最下段に 1 台しか取り付けることができません。

増設カセットユニットを増設する際の、組み合わせは以下の通りです。

増設段数	1 段			2 段		3 段
1 段目	LPA3CZ1CU2	LPA3CZ1CT2	LPA3CZ1CC2	LPA3CZ1CU2		LPA3CZ1CU2
2 段目	─	─	─	LPA3CZ1CT2	LPA3CZ1CC2	LPA3CZ1CU2
3 段目	─	─	─	─	─	LPA3CZ1CC2

取り付け方法は、「セットアップガイド」（紙マニュアル）または「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

用紙カセット

本体および増設カセットユニットにあらかじめセットされている用紙カセットと同等の用紙カセットです。

型番	商品名	備考
LPA3CYC3	本体用用紙カセット	使用できる用紙サイズ：A3、A4、B4、B5、Letter、Legal、Ledger 容量：250 枚
LPA3CYC2	増設カセットユニット用用紙カセット	使用できる用紙サイズ：A3、A4、B4、B5、Letter、Legal、Ledger 容量：500 枚

用紙カセット 1 への用紙セット方法は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 22 ページ「用紙カセット 1（標準カセット）への用紙のセット」

増設カセットユニット（用紙カセット 2 ～ 4）への用紙セット方法は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 25 ページ「用紙カセット 2 ～ 4（オプション）への用紙のセット」

専用紙

本機では、以下の EPSON 製専用紙を使用できます。

型番（サイズ）	商品名	備考
LPCPPA3（A3）	EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙	普通紙への印刷において、最良の印刷品質を得ることができる用紙です。MPトレイ、用紙カセットのどちらからでも給紙できます。
LPCPPA4（A4）		
LPCPPB4（B4）		
LPCOHPS1（A4）	EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート	EPSON カラーレーザープリンタ専用の OHP シートです。MP トレイからのみ給紙できます。 本書 36 ページ「OHP シートへの印刷」

！注意　上記以外の EPSON 製専用紙は、本機で使用しないでください。プリンタ内部での紙詰まりや故障の原因となります。

参考　EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙の両面に印刷する場合は、用紙の包装開封面（包装紙の合わせ目のある側）を先に印刷面として印刷してください。

増設メモリ

プリンタの内部メモリを最大 576MB（標準搭載メモリ容量 64MB）まで増設することができます。メモリを増設することにより、サイズの大きいデータや複雑なデータを高解像度で印刷できるようになります。使用できるメモリの詳細は、下記エプソンのホームページから本機のオプション情報をご覧ください。

http://www.i-love-epson.co.jp/

取り付け方法は、「セットアップガイド」（紙マニュアル）または「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

ハードディスクユニット

大量の部単位印刷を行ったり、コンピュータを早く印刷作業から解放することができます。また、パスワード印刷を行うときに必要です。

型番	商品名
LPHD4 または LPHD5	ハードディスクユニット

取り付け方法は、「セットアップガイド」（紙マニュアル）または「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

フォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!4）

フォームオーバーレイとは、フォーム（書式）とデータを個々に作成し、両者を重ね合わせて印刷することを指します。フォームとデータを同時に印刷するため、フォームが印刷済みの用紙を用意しなくても帳票などを印刷できます。フォームオーバーレイユーティリティソフトは、フォームデータを作成、登録するためのユーティリティです。作成したフォームデータを使用しての印刷は Windows プリンタドライバ上で行います。

型番	商品名
EPFORM4	EPSON Form!4（Windows 上で使用可能）

フォームオーバーレイ ROM モジュール

オプションのフォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!4）で作成したフォームデータ（書式のデータ）を登録するためのROMモジュールです。フォームオーバーレイ ROM モジュールに登録したフォームデータは、Windowsプリンタドライバ上および DOS アプリケーションソフト上で呼び出して使用できます。

型番	商品名
LPFOLR4M2	フォームオーバーレイ ROM モジュール（4MB）

取り付け方法は、「セットアップガイド」（紙マニュアル）または「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

トナーカートリッジ

カラーモデル用トナー カートリッジは、トナーの色によって 4 種類あり、最大印刷可能枚数によって型番が異なります。本機で使用可能なトナー カートリッジは次の通りです。モノクロモデルの場合はトナーカートリッジ（ブラック）のみが使用可能です。

型番	商品名（色）	寿命
LPCA3ETC5K*	ET カートリッジ（ブラック）	各色約 6,000 ページ（A4、画占率 5%）
LPCA3ETC5C	ET カートリッジ（シアン）	
LPCA3ETC5M	ET カートリッジ（マゼンタ）	
LPCA3ETC5Y	ET カートリッジ（イエロー）	
LPCA3ETC4C	ET カートリッジ（シアン）	各色約 2,000 ページ（A4、画占率 5%）
LPCA3ETC4M	ET カートリッジ（マゼンタ）	
LPCA3ETC4Y	ET カートリッジ（イエロー）	

* LPCA3ETC5K の 2 本セット品（LPCA3ETC5P）もあります。

1 つのトナーカートリッジで 2,000 ページまたは 6,000 ページ（A4 サイズの紙に面積比で約 5% の連続印刷を行った場合 *1）まで印刷できます。ただし、使用状況（電源オン / オフの回数や紙詰まり処理の回数など）や印刷の仕方（連続印刷 / 間欠印刷 *2）によりトナー消費量は異なります。

*1 最良の印刷品質を確保するために、A4 サイズの紙に面積比で 5% 未満の印刷を行った場合でも印刷可能ページ数が上記数値より少なくなることがあります。また、お客様の使用条件、使用環境によっては半分以下になることもあります。

*2 間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです。アプリケーションから 1 ページのドキュメントをコピー / 部単位機能を使用せずに複数回印刷を行うと、コピー / 部単位機能を使用した場合と比較してトナー消費量が異なります。

交換方法は以下のページを参照してください。

☞ 本書 75 ページ「トナーカートリッジの交換」

感光体ユニット

感光体ユニットには、感光体ユニット（感光体、感光体クリーナ、帯電器）と廃トナーボックス、フィルタが同梱されています。

型番	商品名	感光体ユニットの寿命
LPCA3KUT5	感光体ユニット	モノクロ印刷 約 40,000 ページ カラー印刷 約 10,000 ページ

モノクロ印刷時で約 40,000 ページ、カラー印刷時で約 10,000 ページ（A4 サイズの紙に面積比で約 5% の連続印刷を行った場合 *1）まで使用できます。ただし、使用状況（電源オン / オフの回数や紙詰まり処理の回数など）や印刷の仕方（連続印刷 / 間欠印刷 *2）により異なります。

*1 最良の印刷品質を確保するために、A4 サイズの紙に面積比で 5% 未満の印刷を行った場合でも印刷可能ページ数が上記数値より少なくなることがあります。また、お客様の使用条件、使用環境によっては半分以下になることもあります。

*2 間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです。

交換方法は以下のページを参照してください。

本書 79 ページ「感光体ユニットの交換」

廃トナーボックス

廃トナーボックスは、印刷時に出る余分なトナーを回収するボックスです。フィルタも同梱されています。

型番	商品名	寿命
LPCA3HTB3	廃トナーボックス	モノクロ印刷 約 40,000 ページ カラー印刷 約 10,000 ページ

モノクロ印刷時で約 40,000 ページ、カラー印刷時で約 10,000 ページ（A4 サイズの紙に面積比で約 5% の連続印刷を行った場合 *1）まで使用できます。ただし、使用状況（電源オン / オフの回数や紙詰まり処理の回数など）や印刷の仕方（連続印刷 / 間欠印刷 *2）により廃トナーの回収状況は異なります。

*1 最良の印刷品質を確保するために、A4 サイズの紙に面積比で 5% 未満の印刷を行った場合でも印刷可能ページ数が上記数値より少なくなることがあります。

*2 間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです。

交換方法は以下のページを参照してください。

本書 81 ページ「廃トナーボックスとフィルタの交換」

DOS 環境でお使いのお客様へ

本機を DOS アプリケーションソフトで使用する場合、プリンタドライバをインストールする必要はありません。

プリンタ機種名の選択

DOS アプリケーションソフトの場合、お使いのアプリケーションソフト上でプリンタの機種名を選択することにより、そのプリンタが使用可能になります。設定項目の名称や設定方法は、お使いのアプリケーションソフトにより異なりますが、多くの場合［プリンタ名の選択・設定］、［プリンタ設定］などで機種名を選択するようになっています。詳しくはお使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。



不適切なプリンタ機種名を選択した場合や、他のプリンタドライバで代用する場合は、本機の機能を100%利用できない場合があります。また、プリンタの初期設定（購入時の設定のまま）で正しく印刷されない場合、操作パネルの設定を変更することによって対応することが可能です。

国内版アプリケーションソフトを使用する場合

1 **DOS アプリケーションソフトを起動します。**

2 **DOS アプリケーションソフトを操作して、プリンタの機種名を設定する画面を表示します。**

お使いの DOS アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

3 **お使いのプリンタの機種名を選択します。**

お使いのプリンタの機種名がない場合は、次の優先順位で機種名を選択します。

ESC/Page プリンタが選択できる場合		ESC/Page プリンタが選択できない場合	
1	LP-9200/9200S/9200SX	1	ESC/P-24-J84*1*2
2	LP-8400/8300/8300S/8200	2	VP-1000/4800/3000*1*2
3	LP-9000	3	ESC/P-24-J83*1*2
4	LP-1800/1700/1700S	4	VP-135K/130K*1*2
5	LP-1600	5	上記プリンタが見つからない場合は、PC-PR201H などのプリンタを選択します。*1*3
6	LP-8500/8000/8000S/8000SE/8000SX		
7	ESC/Page		
8	LP-1500/1500S/2000/3000		
9	LP-7000/7000G		

思うように印刷できない場合は、操作パネルの設定モードで以下の設定を行ってください。設定方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

*1 1 行目の印刷位置が上すぎる場合は、［給紙位置］を［22mm］に設定してください。
半角の記号がカタカナになる場合は、［文字コード］を［グラフィックス］に設定してください。

*2 画面とは違う文字を印刷するなど正しく印刷されないときは、［プリンタモード］を［ESC/P］に設定してください。

*3 PC-PR201H を選択した場合、［プリンタモード］を［ESC/PS］に設定しないと印刷できません。



［プリンタモード］は基本的に［自動］（初期設定）に設定して使用してください。画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されない場合のみ設定を変更してください。

海外版アプリケーションソフトを使用する場合

海外版アプリケーションソフトを使用する場合は、次の優先順位で機種名を選択します。

1	LQ-850/1050
2	LQ-510/1010
3	LQ-800/1000
4	LQ-1500

以下のように正しく印刷できない場合は、操作パネルの設定モードで設定してください。設定方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

- 画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、［プリンタモード］を［ESC/P］に設定してください。
- 半角の記号がカタカナになる場合は、操作パネルで［文字コード］を［グラフィックス］に設定してください。
- １行目の印刷位置が上すぎる場合は、［給紙位置］を［22mm］に設定してください。



アプリケーションソフトに関するお問い合わせはアプリケーションソフトの販売元または開発元にお問い合わせください。

印刷の手順

1 レイアウトを指定して、文書を作成します。

文書を作成する前に、まず作成する文書のレイアウト（用紙サイズ、向きなど）をアプリケーションソフト上で指定します。アプリケーションソフトによって手順が異なりますので、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

2 印刷の設定をします。

印刷する用紙サイズや向き、給紙装置などを、アプリケーションソフト上で設定します。アプリケーションで設定できないときは、操作パネルの設定モードで設定します。設定方法の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

設定する項目	設定方法
印刷前に必ず設定する項目	給紙方法、用紙サイズ、用紙方向
必要に応じて設定する項目	コピー枚数、縮小、解像度

3 印刷を実行します。

アプリケーションソフトから印刷を実行します。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートは次の通りです。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp/

通信販売（消耗品 / オプション品）

エプソン製品の消耗品 / オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソン OA サプライの通信販売をご利用ください（2005 年 11 月現在）。

インターネットでのご注文	ホームページ	http://epson-supply.jp/
お電話でのご注文	電話番号	0120-251-528（フリーコール） ※電話番号をよくお確かめの上おかけください。
	受付時間	月～金曜日　9:00 ～ 18:15 土曜日　　　9:00 ～ 17:00 （祝祭日、弊社指定休日を除く）

お届け方法、お支払方法など、詳細は、上記のホームページまたはお電話でご確認ください。

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設 * してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

* 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心 & 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書裏表紙の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	本書裏表紙の一覧表をご覧ください。
所在地	本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。詳細はエプソンのホームページにてご確認ください。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp/

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

マニュアルデータのダウンロードサービス

製品に添付されておりますマニュアル（取扱説明書）の PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。マニュアルを紛失してしまったときなどにご活用ください。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp/

最新プリンタドライバの入手方法とインストール方法

弊社プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新のプリンタドライバ入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページの［ダウンロード］から入手できます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp/
サービス名	ダウンロードサービス

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。



各種ドライバの最新バージョンの情報は、エプソンのホームページにてご確認ください。ホームページの詳細は、本書の裏表紙にてご案内しております。

ダウンロード･インストール手順

ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮 *1 ファイルとなっていますので、次の手順でファイルをダウンロードし、解凍 *2 してからインストールしてください。

*1 圧縮：1 つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。
*2 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

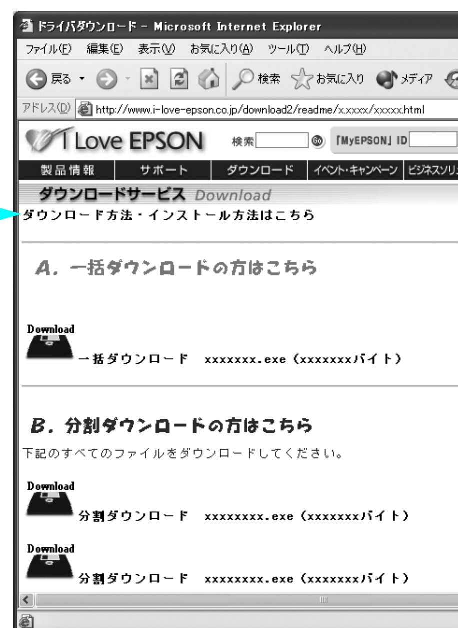


インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。削除方法は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

1 ホームページ上のダウンロードサービスから対象の機種を選択します。

2 プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。

手順の詳細は、ホームページ上の［ダウンロード方法･インストール方法はこちら］をクリックしてください。



画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソンのホームページへ接続した場合です。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障したときには、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後６年間です。

※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター（本書裏表紙の一覧表をご覧ください）
  受付日時：月曜日～金曜日　（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代･部品代＊は無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 ＊ 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料 ＋ 技術料＋部品代 修理完了後 そのつどお支払いください

- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
  （年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。）
- 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います。

プリンタの仕様

Windows システム条件

プリンタソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は下記の通りです（2005 年 11 月現在）。

対象 OS		Windows 98/Me/2000/XP*1/Server 2003
CPU*2		Pentium® 233MHz 以上（Celeron® 633MHz 以上を推奨）
RAM*2		64MB（128MB 以上を推奨）
空きハードディスク		500MB 以上
接続方法	USB 接続	下記オプションケーブルまたは USB 外部機器（プリントアダプタなど）をプリンタに取り付けて使用します。 • EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2） • 無線プリントアダプタ（型番：PA-W11G2）
	パラレル接続	EPSON パラレルインターフェイスケーブル（型番：PRCB4N）を使用します。
	ネットワーク接続	市販の LAN インターフェイスケーブル（ストレートケーブル）を使用します。LAN ケーブルは、シールドツイストペアケーブル（カテゴリ 5 以上）を使用してください。10Base-T、100Base-TX のどちらでも使えます。

*1 Windows XP Professional（32 ビット版）のみをサポートしています。Windows XP Professional x64 Edition（64 ビット版）はサポートしていません。最新のサポート OS 情報はエプソンのホームページで確認してください。

*2 各 OS の「必要システム」条件を満たしていること（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨）。

本機を USB 接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XPがインストールされているコンピュータ）またはWindows 98がプレインストールされていてWindows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ

USB2.0 対応について

- USB2.0 としてご使用いただくためには、USB2.0 に対応したケーブルをお使いください。また、コンピュータ側もUSB2.0 に対応している必要があります。USB2.0 非対応のコンピュータをお使いの場合は、USB1.1 として動作します（USB2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります）。
- 動作確認済みのUSB2.0用インターフェイスボードまたはPCカードの情報は、エプソンのホームページでご確認いただくか、インフォメーションセンターまでお問い合わせください。また、USB2.0 用インターフェイスボードまたは PC カードによって増設したときは、マイクロソフト社製USB2.0ドライバが必要になります。マイクロソフト社製USB2.0ドライバの入手方法はマイクロソフト株式会社のホームページでご確認ください。
  ☞ USB2.0 対応 OS は Windows 2000/XP です。Windows 98/Me では、USB1.1 として動作します。

Windows XP のリモートデスクトップ機能* を利用している状態で、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON ステータスモニタがインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

* 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/

EPSON ステータスモニタの Windows 動作環境（対象機種）

- DOS/V 仕様機（双方向通信機能[*1] のある機種）[*2]

*1 ローカル接続でご利用の場合は、お使いのコンピュータのインターフェイスが双方向通信機能に対応しているかをコンピュータメーカーにお問い合わせください。

*2 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。

！注意

- お使いのコンピュータの機種により、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。
- NetBEUI を使用した直接印刷や IPP 印刷の場合は、ネットワークプリンタの監視はできません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

Mac OS システム条件

プリンタソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は下記の通りです（2005 年 11 月現在）。

コンピュータ		Power PC G3 搭載機種（G4 以上を推奨）
接続方法	**USB 接続**	下記オプションケーブルまたは USB 外部機器（プリントアダプタなど）をプリンタに取り付けて使用します。 • EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2） • 無線プリントアダプタ（型番：PA-W11G2）
	AppleTalk 接続	市販の LAN インターフェイスケーブル（ストレートケーブル）を使用します。LAN ケーブルは、シールドツイストペアケーブル（カテゴリ 5 以上）を使用してください。10Base-T、100Base-TX のどちらでも使えます。
システム *		• Mac OS 9.1 ～ 9.2.x QuickTime Ver. 3.0 以上 Open Transport Ver. 1.1.1 以上 ただし、QuickDraw GX には対応していません（下記注意を参照してください）。 • Mac OS X v10.2 ～ v10.4
印刷時の空きメモリ（RAM）容量		64MB 以上（128MB 以上推奨）
空きハードディスク		100MB 以上（200MB 以上を推奨）

* 各 OS の「必要システム」条件を満たしていること（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨）。

！注意

Mac OS 9 の QuickDraw GX で本製品を使用することはできません。以下の手順で QuickDraw GX を使用停止にしてください。
① caps lock キーを解除しておきます。
② スペースキーを押したまま Mac OS を起動します（機能拡張マネージャが開きます）。
③ QuickDraw GX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします（チェックのない状態になります）。
④ 機能拡張マネージャを閉じます。

Mac OS X v10.2 以降でのご利用においては、OS またはプリンタドライバの制限事項により使用できない機能があります。制限事項の詳細は、以下のホームページにてご確認ください。
　アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/support/

OS に登録するコンピュータ名は、次の点に注意して必ず設定してください。

- OS が禁止している文字をコンピュータ名に使用しないでください。
- プリンタを共有（またはネットワーク接続）している場合、固有のコンピュータ名にしてください。

本機を接続したコンピュータがネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかのコンピュータから本機を共有することができます。設定の詳細は「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/

プリンタの仕様

基本仕様

プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式一成分電子写真方式
解像度	600dpi*1
プリント速度	600dpi ： 40.0 ページ / 分（A4、モノクロ片面印刷時）*2 10.0 ページ / 分（A4、カラー片面印刷時）*2
ウォームアップ時間	85 秒（温度 23 度、湿度 55%、定格電圧にて）
ファーストプリント	モノクロ片面印刷 ： 13.3 秒（A4）/14.3 秒（A3） モノクロ両面印刷 ： 17.8 秒（A4）/20.3 秒（A3） カラー片面印刷 ： 19.3 秒（A4）/20.3 秒（A3）（カラーモデルの場合のみ） カラー両面印刷 ： 31.3 秒（A4）/32.3 秒（A3）（カラーモデルの場合のみ）
稼働音 （本体、標準条件）*3	待機時 ： 約 39dB（A） 稼働時 ： 約 56dB（A）
耐久性（製品寿命）	160,000 ページ（A4 連続時、カラー / モノクロの印刷比率は問わず） または 5 年のいずれか短い方

*1 dpi：25.4mm｛1 インチ｝あたりのドット数（Dots Per Inch）
*2 印刷中に、良好な画質を得るための画像調整（calibration) を自動的に行うことがあり、上記の印刷速度が出ない場合があります。また、用紙サイズによっては、定着器の安定性保持のために、印刷を一時停止することがあります。
*3 標準条件：MP トレイを閉めて、用紙カセットから普通紙を給紙したとき

文字仕様

文字コード	JISX0208-1990 準拠	
書体	欧文	ローマン、サンセリフ Windows 対応 TrueType 互換 14 書体 DutchTM 801（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） SwissTM 721（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） Courier（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） Symbol More WingBats
	和文	明朝、ゴシック

環境基本仕様

消費電力	カラー印刷時	平均 371W（カラーモデルの場合のみ）
	モノクロ印刷時	平均 671W
	低電力モード時	平均 12W 以下（ヒーターオフ時）
	電源オフ時	0W
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。	
回収リサイクル体制	使用済みトナーカートリッジの回収 資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みのトナーカートリッジの回収にご協力ください。使用済みトナーカートリッジの回収方法の詳細は、新しいトナーカートリッジに添付されておりますご案内シートを参照してください。	
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細は以下をご覧ください。 本書 143 ページ「保守サービスのご案内」	
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年	
消耗品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年	
適合環境ラベル	国際エネルギースタープログラム、エコマーク	

定期交換部品

- 製品寿命を全うするために定期交換部品の交換が必要になる場合があります。
- 製品が故障に至ることがないよう、印刷途中であっても想定交換時期に達した場合は動作を停止します。
- 定期交換部品の交換は、弊社の認定を受けたサービス実施店のサービスエンジニアまたは弊社サービスエンジニアが実施します。
- 交換時期が近づくと液晶パネルに警告表示されます。その際は早めに販売店、保守サービス実施店またはエプソンサービスコールセンターまでご連絡ください。
- 定期交換に伴う出張基本料、技術料、部品料は保証期間内外を問わず有償となります。

定期交換部品	交換の目安 *1	交換メッセージ
定着ユニットおよびクリーニングテープ *2	約 80,000 ページ	定着ユニットを交換してください
転写ユニット	約 80,000 ページ	転写ユニットを交換してください

*1 A4 普通紙連続印刷時。印刷ページ数は目安です。印刷の仕方により、印刷可能ページ数は異なります。使用環境、用紙の種類、電源の頻繁な入切により印刷可能ページ数は半分以下になる場合があります。また、前記条件により、メッセージが出る前に交換が必要になる場合があります。

*2 定着ユニットと同時交換になります。

用紙関係

用紙を大量に購入する場合、購入前に通紙印字品質チェックをしてください。

給紙方法		用紙種類		用紙サイズ （　）内は操作パネルの上での表記です。	紙厚	容量 *1
標準装備の給紙装置	MP トレイ	普通紙、 EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙		A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Government Letter（GLT）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）、Executive（EXE）、F4	64 ～ 90g/m^2	150 枚 *2
		特殊紙	郵便ハガキ	100 × 148mm（はがき）	190g/m^2	50 枚 *2
			往復郵便ハガキ	148 × 200mm（往復はがき）		
			封筒 *3	洋形 0 号、長形 3 号	75 ～ 90g/m^2	15 枚 *2
			ラベル紙	A4	91 ～ 163g/m^2	50 枚 *2
			厚紙	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Government Letter（GLT）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）、Executive（EXE）、F4	91 ～ 163g/m^2	75 枚 *2
			不定形紙	幅：98.5 ～ 297.0mm 長さ：148.0 ～ 431.9mm	64 ～ 90 g/m^2	150 枚 *2
					91 ～ 163g/m^2	75 枚 *2
			EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート	A4	100g/m^2	60 枚 *2
	用紙カセット	普通紙、 EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙		A3、A4、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Ledger（B）	64 ～ 90g/m^2	250 枚 *4
オプション	増設カセットユニット（LPA3CZ1CU2/LPA3CZ1CT2/LPA3CZ1CC2）	普通紙、 EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙		A3、A4、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Ledger（B）	64 ～ 90g/m^2	500 枚 *5

*1 セットできる用紙の高さは用紙ガイド内側の最大枚数表示までです。最大枚数表示を超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。

*2 セットできる枚数は使用環境によって異なります。総厚 17mm までセット可能です。

*3 ハート社製レーザープリンタ専用の封筒への印刷をお勧めします。

*4 セットできる枚数は使用環境によって異なります。総厚 27mm までセット可能です。

*5 セットできる枚数は使用環境によって異なります。総厚 53mm までセット可能です。

排紙容量	最大 250 枚（普通紙 82g/m^2）

用紙サイズと給紙方法

用紙サイズ		MP トレイ（標準）	用紙カセット 1（標準）	用紙カセット *1（オプション）	両面印刷	用紙のセット方向
A3	297.0 × 420.0mm	○	○	○	○	縦長
A4	210.0 × 297.0mm	○	○	○	○	横長
A5	148.0 × 210.0mm	○	×	×	×	縦長
B4	257.0 × 364.0mm	○	○	○	○	縦長
B5	182.0 × 257.0mm	○	○	○	○	横長
Letter（LT）	8.5 × 11.0 インチ（215.9 × 279.4mm）	○	○	○	○	横長
Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ（139.7 × 215.9mm）	○	×	×	×	縦長
Legal（LGL）	8.5 × 14.0 インチ（215.9 × 355.6mm）	○	○	○	○	縦長
Executive（EXE）	7.3 × 10.5 インチ（184.2 × 266.7mm）	○	×	×	○	横長
Government Legal（GLG）	8.5 × 13.0 インチ（215.9 × 330.2mm）	○	×	×	○	縦長
Ledger（B）	11.0 × 17.0 インチ（297.4 × 431.8mm）	○	○	○	○	縦長
Government Letter（GLT）	8.0 × 10.5 インチ（203.2 × 266.7mm）	○	×	×	○	横長
F4	210.0 × 330.0mm	○	×	×	○	縦長
不定形紙	用紙幅 98.5 ～ 297.0mm 用紙長148.0～431.9mm	○ *2	×	×	×	登録した用紙サイズの向き *3
郵便ハガキ	100.0 × 148.0mm	○	×	×	×	縦長
往復郵便ハガキ	148.0 × 200.0mm	○	×	×	×	縦長
OHP シート	A4：210.0 × 297.0mm	○	×	×	×	横長
ラベル紙	A4：210.0 × 297.0mm	○	×	×	×	横長
封筒 *4 洋形 0 号	120.0 × 235.0mm	○	×	×	×	横長
封筒 *4 長形 3 号	120.0 × 235.0mm	○	×	×	×	縦長

○：使用可能　　×：使用不可能

*1 オプションの増設カセットユニットに装着する用紙カセットから給紙できる用紙サイズを表します。

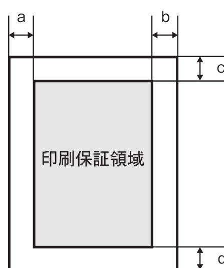
*2 アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は印刷できません。

*3 不定形紙の用紙のセット方向は、登録した用紙サイズ（用紙長 / 幅）によって異なります。
本書 37 ページ「不定形紙への印刷」

*4 ハート社製レーザープリンタ専用の封筒への印刷をお勧めします。

印刷保証領域

印刷保証領域は、印刷の実行と印刷結果の画質を保証する領域です。用紙の各端面から 5mm（a, b, c, d）を除く領域の印刷を保証します。



電気関係

定格電圧	AC100V ± 10%	
定格電流 *	12A	
周波数	50/60Hz ± 3Hz	
消費電力	最大	： 1150W
	カラー印刷時	： 平均 371W（カラーモデルの場合のみ）
	モノクロ印刷時	： 平均 671W
	待機時	： 平均 117W（ヒーターオン時）
	低電力モード時	： 平均 12W 以下（ヒーターオフ時）

* オプションカセット含まず

環境使用条件

動作時	温度	： 10 ～ 35 度
	湿度	： 15 ～ 85%（ただし結露しないこと）
	気圧（高度）	： 76.0kpa（2500m 以下）
	水平度	： 傾き 1 度以下
	照度	： 3000lx 以下（ただし直射日光を照射させないこと）
	周囲スペース	： 上方 300mm、左側方 650mm、右側方 200mm、前方 830mm、後方 220mm、
保存・輸送時	温度	： 0 ～ 35 度
	湿度	： 15 ～ 85%（ただし結露しないこと）

コントローラ基本仕様

制御コード体系	モード自動判別	： ESC/Page-Color（カラーモデルの場合のみ）、ESC/Page、ESC/P スーパー（ESC/P エミュレーション、PC-PR201H エミュレーション）
RAM	標準	： 64MB
	オプション増設時	： 最大 576MB（2 ソケット）
インターフェイス	標準	： パラレル IEEE1284 準拠双方向 （コンパチブル、ニブルモード、ECP モード） USB（Rev. 1.1 および 2.0 対応） 10Base-T/100Base-TX
	オプション	： Type B I/F（1 スロット）

プリンタ外形寸法 / 質量

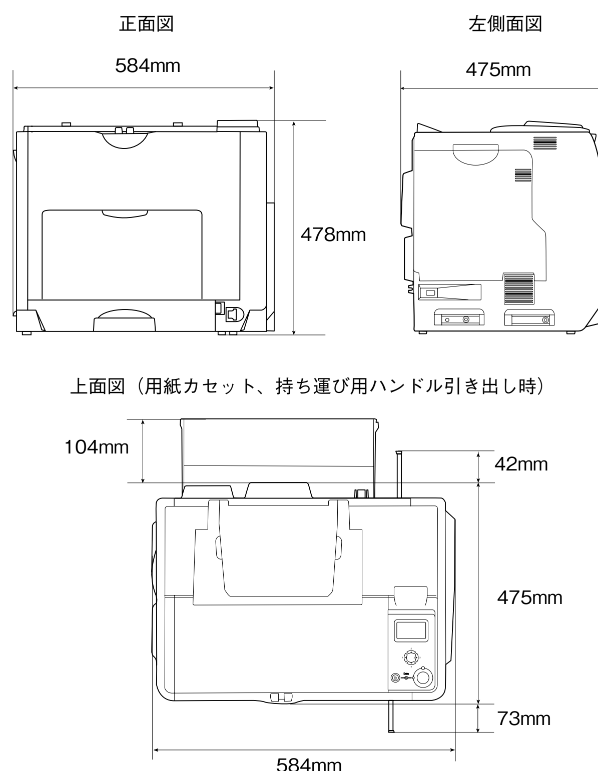
外形寸法	幅 584mm ×奥行き 475mm ×高さ 478mm（小数点以下四捨五入）
質量	LP-S6500 ： 約 45.3kg LP-S4500 ： 約 42.5kg （標準用紙カセット 1 と消耗品のみを含む）

オプションの増設カセットユニット外形寸法 / 質量

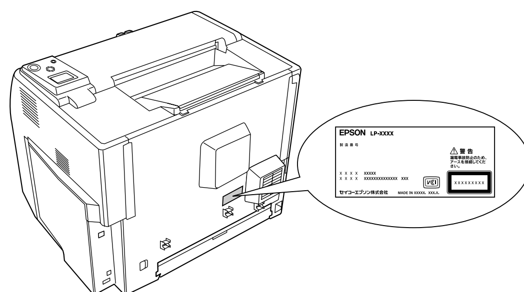
外形寸法 （小数点以下四捨五入）	LPA3CZ1CU2：幅 569mm ×奥行き 378mm ×高さ 129mm LPA3CZ1CT2*1：幅 569mm ×奥行き 466mm ×高さ 142mm LPA3CZ1CC2*2：幅 569mm ×奥行き 578mm ×高さ 219mm
質量	LPA3CZ1CU2：約 6.0kg LPA3CZ1CT2*1：約 6.4kg LPA3CZ1CC2*2：約 10.5kg

*1 脚付き　*2 キャスター付き

寸法図（小数点以下四捨五入）



製造番号の表示位置



保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。上図のラベル内容をご確認ください。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。

② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

⑥ エプソン純正品以外およびエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

商標およびご注意

EPSON ESC/Page および ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
Apple の名称、AppleTalk、TrueType、Mac、Mac OS、OpenTransport、Bonjour、QuickTime は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

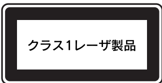
本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

レーザ製品の表示について

本プリンタは、レーザの国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 1 レーザ製品です。識別のため、「クラス 1 レーザ製品」と書かれたラベルを製品に貼付しています。通常使用時には、レーザは内部にありお客様が被ばくすることはありません。



内部のレーザ放射ユニットについて

本プリンタの内部には、レーザ国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 3B のレーザダイオードを内蔵していますが、プリントヘッドのレーザ開口部においてはクラス 1 レベルに制御されています。

最大平均放射パワー：0.157mW
波長：770 ～ 790nm

レーザ放射ユニットは、内部の見えない場所にあります。指示以外の分解行為は、行わないでください。指示以外の手順による制御や調整は危険なレーザ放射の被ばくをもたらすおそれがあります。

オゾンについて

レーザープリンタの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります）。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（0.1ppm、0.2mg/m^3）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンタの設置環境によって変わるため、下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境使用条件外での使用
- 狭い部屋での複数レーザープリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

EPSON

EPSON LP-S6500/LP-S4500 使い方ガイド

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、(042) 511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル **0570ー090ー090** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。
インフォメーションセンター：042-585-8580
購入ガイドインフォメーション：042-585-8444

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221ー7911　東京(042)585ー8500　名古屋(052)202ー9532　大阪(06)6397ー4359　福岡(092)452ー3305

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp またはフリーコール 0120ー251528）でお買い求めください。



エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 7（B）

この取扱説明書は再生紙を使用してます。
本書はリサイクルに配慮して作成しています。
不要になった場合は資源物としてお取り扱いください。



Printed in Japan 05.xx-xx XXX